滿洲日報
七月二十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 本喜代治
印刷人 村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

拓相に適任者を得ば廢止主張を固執せず
拓務省問題と軍部態度

【東京特電二十日發】拓務省廢止を強調してゐる軍部は岡田首相が未だ明確なる態度を示さないため頗る不滿であるが、軍部の提唱が在滿機關の改革を主眼とし、その結果

拓務省 の機能を半減して之を廢止に導くが如き間接的態度を執つたため、首相が未決の問題として兼攝の儘存置を聲明したので軍部は不測の手違ひを生じた模樣である、しかし在滿機關の改革は林陸相の提議せる對滿國策確立に聯關する重要案件であるから對滿政策の審議されない以前に拓務省廢止を決定することは順序上不可能で、此の點に關し岡田首相は一般國策の審議に伴ひ對滿政策を確立し、その結果在滿機關の組成を聯關し又一般外地統治の事情等を究めた上存否を決すべきものとしてゐるので、この見解に對しては軍部も進んで拓務省廢止を急ぐことの出來ぬ立場にある、殊に

軍部の 一角において拓務大臣の人選宜しきを得ば強ひて省を廢止するに及ばずとの意見あることは廢止の絕對的理由を有せざるものと認められるので、外務省側はこの情勢を察知し率先して拓務次官を外務畑より入れ協調機能の陣容を整へたが、軍部の要望するが如き拓相（例へば豫後備軍人）適任者があるか否かは甚だ疑問である、斯くして拓務省存廢問題は岡田新內閣劈頭の難問題となつた儘暫く現狀維持を繼續する外ないが對滿政策の審議に當りて二位一體制の新設や

關東廳 縮小と共にこの問題が論議の重要案件となることは明かでその歸着點は想像出來ないが最近の政府事情は軍部の主張を裏切り存置說に傾いてゐる模樣である

舊政友系策動に純理派反對
黨の結束を紊るとて

【東京特電二十日發】政友會の舊政友系岡崎、山本（悌）山本（條）望月、三土、前田等の諸氏は床次氏除名後の黨の更生に關し最近屢々

意見交換 を行つてゐるがその狙ひ所は
一、總裁の獨斷專行的制度の是正
一、床次氏除名後の久原系勢力の膨脹牽制
一、來議會解散の必至的機運の緩和
この三點にあるものと傳へられてゐる、これに對し所謂純理を主張する人達は黨內一致結束を絕對必要とする今日、舊政友系の人達のみが如何にも政友會の柱石であるかのごとき行動を執ることは舊政友會以外の人心を刺戟することゝなり、却て思はざるの結果を招來せぬとも限らず、政黨不振の因由は畢竟內部のごた〳〵にあり、この際は

一致結束 政黨政治の確立に當らなければならないとして居る、その間にあつて床次系の人達はこの機逸すべからずとして種々畫策して居るので總裁系が如何なる對策に出づるか興味を以て觀られる

民政總務後任

【東京二十日發國通】民政黨では町田、松田、添田三總務の後任と

都市計畫會議

【奉天特電二十日發】滿洲國民政部においては十九日より三日間に亘り全滿都市計畫委員會を開催中であるが、都市計畫は遼陽、營口鐵嶺、四平街、安東にも實施され市制が布かれる模樣である

政務官銓衡 各派批評

【東京廿日發國通】政務官銓衡に對する各派の批評左の如くである

政友 現內閣は政黨內部を攪亂し政界の綱紀紊亂し更に貴族院各派に平身低頭しうろつき廻つた拙策といふより外ない大概三流所の人物でお茶を濁したのは嗤笑に値する、斯くの如き內閣出現は寒心に堪へぬ

民政 人選に當り可成りの時日を要し圓滿進行を遂げざりし事を遺憾とするが、右は政府の性質上より止むを得ざる事で、今度の銓衡は人物本位並に適材適所と許すべきである

國同 政府の苦心は察せられるが、貴族院方面では無の輕重を問はれた譯で、組閣早々醜態ばかりの現內閣に非常時政局擔當力あるか頗る疑問で、政局の前途に不安なきを得ない

手腕より人格に重きを置く
滿鐵理事人選の方針

【東京特電二十日發】岡田內閣は組閣に際し綱紀肅正の觀點から特に閣僚の銓衡を嚴重にしたが、政務官の人選に當りても手腕よりは人格の點に重きを置いたと稱してゐる、從つて滿鐵理事の人選も同樣の觀點から銓衡を愼重にしてゐるため前回問題になつた某候補者の如く軍部側の推稱ありしに拘らず拓務省で反對した成行上、當時は拓務次官であつた河田書記官長は今回は特にこの點を重視してゐるのでこれまで傳へられた候補中顏觸れが變るかも知れぬといふ、右については綱紀肅正を喧しくいふ軍部に却て矛盾した態度があり十河氏の再任希望と異り感情問題が加はつてゐるのではないかといはれてゐるが、滿鐵側は河本理事が居殘つて軍部側と協調し折衝中である

右は滿洲國の治安確立と滿洲の將來の確實性を示すものである

川崎卓吉、賴母木桂吉兩氏は確實で、殘り一名は櫻井兵五郎、內ケ崎作三郎兩氏より選ばれやうなほ選擧に備へ町田、松田兩氏を黨と政府の連絡係りとし今後の事態に善處させる事となつた

岡田內閣の政綱要旨
けふ閣議にて各閣僚意見交換
決定次第、中外に聲明

【東京二十日發國通】岡田內閣の政綱政策は二十日の閣議で河田書記官長の草案に基き協議することになつたが、右に對して各閣僚間に相當意見の交換がある模樣なので、若し同日決定を見ない場合は二十一日臨時閣議を開いて決定し直に中外に聲明する段取になつてゐる、而して岡田內閣が發表せんとする政綱政策は左の要旨より成るものと見られてゐる

一、憲法の明示するところに遵つて中正公明の政治を行ひ特に綱紀肅正に力を致す
一、國際關係の微妙の間にあつて我國は世界平和を念願とし、殊に極東平和維持のため滿洲國の健全なる發展に出來る限り援助を惜まない
一、之がため現內閣は自主的平和外交の遂行と對滿政策確立に當つては前內閣の方針を踏襲し、これが徹底を期すると共に外交、國防、財政の調整に就いても前內閣の方針を尊重する
一、國防に關しては特に極東平和維持に絕對必要な國防の充實について中外の公明なる認識を求むるに努力する
一、國民生活安定について特に留意し經濟界の安定、產業の振興に努む
一、財政、稅制の整理、收支の均衡を圖り赤字公債の低減を期す
一、農村對策に關しては特に米穀、蠶系の恒久的對策を確立し、農村經濟更生の諸般の施設を行ひ自力更生の途を徹底する
一、特に政界の革正を圖り中正公明なる制度の確立を期す

武器賣込の計畫失敗
ゼ將軍引籠る

【上海特電十九日發】蔣介石氏の軍事顧問ドイツ人ゼークト將軍は蔣氏の態度に愛想をつかし北戴河に避暑中であるが、中央の切なる慰留で歸國は思ひ止つた樣である同將軍の斯くの如き態度は同將軍がドイツ國防軍を改編した經驗を基礎に支那軍の徵兵制を實施、國防軍を改編し、各軍長官にドイツ將校を招聘し、ドイツより供給を受けて空陸兵器の改革擴張を計る等を提案したが、その露骨な自國の武器賣込み策に蔣氏の他國人顧問及び幕僚の間に猛烈な反對あり遂に蔣氏の採用する所とならなかつたためであると

齋藤大使けふ陸相と會見

【東京二十日發國通】齋藤大使は二十日午後三時林陸相を訪問歸朝挨拶を爲し、米國事情殊に米國朝野の對軍縮會議の意向を說明し意見交換の筈である

蒙古視察團歸京

【新京二十日發國通】東亞產業會主催の蒙古視察團飯塚主事以下十六名は約二ケ月に亘り熱河、內蒙古の經濟視察、殊に資源の調査に多大の收穫を齎して二十日午前七時新京着列車で歸京した

關東廳辭令（十九日）

任關東廳屬 勳七等 泊 喜盛
關東廳技手 佐々木四平
依願免本官 關東廳遞信書記 輿石 敬彰
補營口郵便局長

うらる丸の船客

【門司特電二十日發】二十二日大連に入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏
八田滿鐵副總裁、大谷光瑞、滿鐵經理部長市川健吉、電々會社技術部長中田末廣、席宮電氣重役川橋豐次郎、橫濱市役所吏員村山沼一郎、同鈴木古壽、アンドリユウス大連支店長木原楠次男、製鐵會社日本支部長野村梶本浩、シユミット商會員村上正太郎、衛藤株式會社員衛藤榮吉郎、住友電線社員谷口坦、鑄造業民井利壽、壽製作所顧木庭泰助、大谷氏秘書原田一男、日滿鋼材社員池田功、滿鐵總裁秘書杉本重道、前商工次官田島勝太郎、野尻素行、豐田久二、池田友五郎、恒屋蔵、井上武、守山德次郎、西山まち子、宮部よし

あめりか丸

二十一日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲小柳津正藏氏（昭和製鋼所顧問）二十日午前九時發はとにて歸任
▲山口十助氏（滿鐵々道部營業課長）同上北行
▲中山正善氏（天理教管長）同上
▲內田敬三氏（山下汽船取締役）同上
▲中里末雄氏（遞信局電氣課長）新任挨拶のため二十日市內各方面歷訪

鄕愁をそゝる白樺

涯なき草原、それは何處までもみどりを基調とする、晴れ渡つた大空、濃蒼だ、それに白線の林立、白樺のたゞずまひだ、女の肌、雪の肌、白樺のしらじらした木肌はそれを思はせる、白樺を見てゐると鄕愁といつたものがフツと鄕もさにしのび込んでくる、動いてゐるのは雲ばかり、默つてこの劃られた興安高原の一景をみつめてゐると、全く別な世界に置き忘れられたやう、風の音までが耳にサツサツと聞える、更に耳をすませば雲の動きも聽取れようといふものだ（加藤特派員記、山口特派員撮影）

移民制限に止らず醫師、新聞事業禁止
伯國の排日的新憲法

【東京二十日發國通】邦人移民の排斥條項を含めた伯國新憲法は去る十六日附を以つて公布されたが右內容は十九日林大使より外務省に報告があつた、之によると邦人の受ける影響は啻に移民の制限に止まらず、左記の如く伯國在留の邦人醫師、新聞事業に携はるものゝ生活權を脅かすものゝ外、國家教育方針の確立に藉口して私立學校の教育に國語のみを採用して日本語による教育を根絕せしめんとする條項がある、卽ち
一、外國人は政治的報道的新聞事業を營むことを得ず、この種の事業を經營する株式會社の株主たることを得ず、又政治的報道的新聞の主要責任及び知識事務的統制は生來の自國人のみ當る事を得（第百三十一條）
一、外國の學校において發給した開業免狀の效力再確認は生來の自國人のみに之を行ふ（第百三十三條）
等右新憲法は民族主義の時代の風潮に乘り從來の憲法に比すれば著るしく外人の權利を制限してゐる右の報告に接した廣田外相は十九日直に堀內亞米利加局長に右の調査を命ずると共に更に詳細な報告を俟つて林大使に訓電適當なる措置を講ずることゝなつた

黃氏辭意表明
中央の慰留を肯んぜず

【上海特電十九日發】黃郛氏は再び莫干山より辭表を提出したので外交部次長唐有壬氏は汪精衞氏の命を受け慰留のため上海へ向つた黃郛氏の辭職は歸北條件につき先般提出した對內外方針が蔣介石氏に容れられなかつたのと、目下紛糾しつゝある監察院の彈劾問題に對し不滿なためである、唐有壬氏は黃郛氏を飜意せしめるため先づ殷同氏を說いて歸北せしめ、關東軍との間に協議を開始し、長城線への撤退につき日本側の讓步を求めやうとの肚である、しかしこの裏には來る國民黨第五次中央全體會議で反對派から華北の批難を免れんとする汪精衞氏の準備工作であるとみらる

通車旅客狀況

【天津二十日發國通】北寧鐵路局の調査による七月一日より十日までの直通列車乘客數並に行李數左の如し
▲奉天行一等三十四名、二等七十八名、三等二千六百九十二名、行李千三百七十一個
▲北平行一等三十一名、二等六十六名、三等二千百五十三名、行李

第九師團行賞
八月中旬發表

【東京二十日發國通】林步兵第七聯隊長の戰死、空閑少佐の自刃を始め幾多の悲壯な戰史に飾られた金澤第九師團に對する論功行賞は愈々八月中旬發表の運びとなつたが、此度の分は動員下令師團として行賞の榮に浴する兵員多く約一萬に上るものと觀られてゐるが、特に凱旋後第九師團長から參謀次長に榮轉した植田中將以下二、三百名の將士は引き續き事變に關係してゐる爲その發表は留保される豫定である

李五十七個

日印條約正文
二十三日に發表

【ロンドン十九日發國通】去る十二日英國外務省で松平駐英大使、サイモン外相、ボア印度事相三氏に依り正式に調印を了した日印通商條約正文は來る二十三日東京、ロンドン、シムラにて同時に發表される事に決定した

國稅徵收成績

【奉天特電二十日發】奉天稅務監督署では本期の國稅を徵收して居るが現在二千二百萬元を徵稅濟みで本月の締切までには二千三百萬元を突破する模樣で、昨年の一千六百萬元に比し六百萬元の增收で

蛇角

◇漸く出來上つた政務官人形、ズラリと並んだ雁首が二十四、いづれを見てもお粗末々々。
◇バラツク內閣の飾物だ、この位が恰度いゝかも知れぬ、餘り立派過ぎると大臣が顏敗けする。
◇とまれ、非常時日本の一風景、國民は却て緊張々々。
◇通車に續く通郵、通空、設關などまだ容易に通じさうになく、華北政權またも尻詰り。
◇お臨で黃郛容易に尻をあげず。
◇打擊王が脚部に負傷した、そこでヤンキースが大打擊。
◇大型タク値下げて、市民の人氣は値上げ。
◇米國太平洋岸のゼネスト、呆氣なく鎭火、但しニラの失敗はこれからいよ〳〵深刻。
◇遠雷や空なほ暗き鱗村。

七寶の柱（63）
小島政二郎
岩田專太郎畫

露見（三）

「遣りやアがつたな」
いゝかなるを射たれたと思つた三枝は、最後の死力を奮つて、物兵衞に躍り掛かつた。
が、巧に外されて
「慌てるな。唯空でない證據を見せてやつただけの話だ」
いゝかなるはかゝなるで、三枝が射たれたと思つて悲鳴を擧げたのだつた。
「まあ、そこへ掛けたまへ。話さう」
最後に、ピストルをポケツトへ仕舞ひながら、物兵衞が云つた。さうして彼自身、まづ安樂椅子に腰を卸した。
「さあ、掛けた。何だ、話しと云ふのは？」
三枝は擬勢を張つて云つた。頰の肉が、ピク〳〵まだ痙攣してゐた。
物兵衞は、シガレツトケースから一本拔き出して口へ銜へながら
「三枝君、君は本氣でかゝいかなるに惚れてゐるな」
「當り前よ」
「俺はそれが氣に入つた」
「……」
「君の手で、あれを解いてやりたまへ」
煙草の煙を吐き出しながら、物兵衞はシガレツトを持つた指でかいかなるを指さした。
「……？」
そのまま、物兵衞は安樂椅子の靠れに頭を預けて、天井を仰いだ。
その間に、立ち上つた三枝は、ベツドのところへ行つて、後手に結はへられてゐるかいかなるの縛めを解いてやつた。
「さ、足を出したまへ」
「いゝわ。一人で解けるわ」
二人はそんなことを小さな聲で囁き交してゐた。
「着物を着たか」
うしろを向いまゝ、物兵衞が聞いた。
「えゝ」
顏へ手をやりながらかいかなるは消えさうな聲で答へた。
「こゝへ二人とも來たまへ」
三枝とかいかなるとは、物兵衞の前へ椅子を並べて腰を卸した。かいかなるは俯向いてゐた。
「三枝君、改めてかいかなるを君に進呈するよ」
ぢつと相手の目の中を見詰めながら、物兵衞が云つた。
「えツ？」
同時に、かいかなるの目が光つた。
物兵衞の思はいくを計り兼ねた四つの目が、同時に物兵衞の上に注がれた。
「無論、君はかいかなるを女房にするんだらうね」
「勿論です」
「一生可愛がつてやつてくれたまへよ。こいつは、君以外にたよりになる親類緣者と云ふものを一人も持つてゐない可哀想な身の上の女なんだから」
「はい」
「ぢや、約束したぜ。若し君がかいかなるに泣きを見せてゐると云ふことが、風の便りにでも僕の耳に這入つたら、僕はかいかなるを貰ひ戾しにいつでも出掛けて行くぜ」
「よござんすとも」
「かいかなる」
「はい」
「今云つた通りだ。我儘なんか云つちやならないぞ。三枝君を大事に飽きられないやうに、可愛がつて貰へ」
「はい」
いゝかなるはハンケチを顏に立てて啜り泣きを始めた。
「三枝君、俺はこの女が好きだ。可愛くつて堪らない。[illegible]
[illegible]
た。分つたね？」
三枝は無言で頷いた。何か云へ[illegible]

乘客變じて强盜 京圖線列車に匪賊

死傷者五名・列車引返す

【奉天特電二十日發】京圖線六道溝、老爺嶺間百八十四キロの地點に於いて十九日午後四時頃乘客に變裝した匪賊十名が突如車內で强盜に早變りし折柄乘車中の吉林鐵路局司機は腹部に貫通銃創を受けて卽死し乘客趙德林、路警徐鐵林の兩名は貫通銃創を受け重傷其他二名の重傷者を出し列車は六道溝に引返し急報に依り老爺嶺より日本軍、六道溝より路警が應援に出動したが、賊は途中列車より飛降りて逃走した、金品の被害其の他に關しては目下調査中である

〃一粒よりで 人數は昨年の半分〃

學徒研究先發團來連

若き學徒の瞳に新興滿洲國はどう映るか、純眞な若人の群、何處までも突込んで行く學究の徒をもつて組織された第二回滿洲産業建設學徒研究團の

一行 三百二十六名は副團長山川洵男爵以下本部員に引率され二十日入港はるびん丸で來滿した、いづれもリユックサック姿甲斐々々しく、赤、青の腕章にあこがれの滿洲上陸第一歩を印し、心もち上氣してノートに鉛筆を走らすもの、出迎への卒業生と固い握手を交すもの等々、流石に學徒らしい潑剌さ、日本學生の面目躍如たるものがある、同團はその母體至誠會の一事業として計畫されたものであるが本年は

特に 滿洲國帝政の樹立を慶祝するとゝもに本團の昨夏渡滿體驗とその效果とに鑑み特に本年研究團はあらゆる點に萬遺憾なきを期したベストメンバーで、二十日のはるびん丸では第一分團第二分團が先發、二十一日入港あめりか丸で殘餘第三第四分團が橋本副團長に引率され來滿する、この日

埠頭 は工專代表が全滿學生に代つて歡迎の挨拶を述べれば學徒團より急霰の如き拍手が起りこゝにも日滿學徒の美しい交驩ぶりを示す、サロンに副團長山川男爵を訪れると

「今も陸路先發した山內顧問に聞いたのだが大體水をよけて通れると思ふから北滿方面もスケジユール通り旅行し得ると思ふ今年は第一回研究團の來滿の時と比較して違ふのは昨年は教授團が指導の形だつたものが今年は各校配屬將校が指導に當つて居られる事で同時に人員も半減して粒選りのものを揃へて來た尚ほ林團長はあさから朝鮮經由來滿して新京で落ち合つた上、滿洲國皇帝に賀表を呈する事になつてゐる、いづれにしてもこちらの方々にはお世話になるだらうよろしく」と語つた

學徒研究團の忠靈塔參拜（中央右は山川副團長）

忠靈塔と大連神社に參拜

學徒研究團第一第二分團一行は二十日、はるびん丸上陸と同時に埠頭ビル屋上に上り安達案內係員より大連埠頭に關する說明を受け、午前十時同所發直に忠靈塔、大連神社に參拜、關東倉庫において晝食を攝つた後滿蒙資源館、工業博物館を見學したが夜は午後八時より協和會館における歡迎演說會及講演に出席する筈

明大校友會の歡迎會

明治大學校友會大連支部では明二十一日正午より敷島町青年會館に於いて目下來連中の學徒研究團員中の母校教職員學生二十二名を招待、午餐歡迎會を開催するが多數會員の參加を望むと尚會費は五十錢參加希望者は左記當番幹事まで申込まれたしと

實藤茂信、電話二一八八五番
粱本俊雄、電話二〇二三〇五番

日本人專門の滿人泥棒捕はる

日本人の會社住宅を專門に荒しまはつてゐた滿人泥棒が十九日午後六時頃秋月町滿人質屋に立ち入らんとした所を沙河口署に逮捕された

この男は山東省生れ住所不定前科一犯岳宗惠（二二）といひ本年二月十三日、旅順監獄を出たばかりでその後、市內某日本人料理店に奉公中四月下旬連鎖街日本人宅から靴一足を失敬したのを手始めに二十數件に亘り日本人宅のみを荒し着物類はもとよりトランク、蓄音機、寫眞機、望遠鏡等發見された贓品は價格千圓を超える程で沙河口署では尚餘罪ある見込で嚴重取調べを續行中である

納涼場で刃傷

大道會の前途に暗影

去る十八日人の出盛る午後八時ごろ大道會經營の市內西廣場市民納涼場で今春渡世人酒井久一郎に斬りつけ殺人未遂で保釋中の近江町十一村田繁美の身內大道會員八代彌太郎（二四）が最近內地から流れ込んだ渡世人市內二葉町四〇長谷川滿吉（二五）と口論の結果、刄渡五寸五分の白鞘短刀で斬りつけ

顏面に 約二週間の傷害を負はせた不祥事件が發生した大道會は今春、渡世人善導機關として寺田大連署長其他有力者を顧問に推し更生のスタートを切つたばかりであるのに、早くも昔の渡世人氣風に還つてこの不始末を演じ世間體を慮り極秘に附されてゐたが

大連署の探知となり二十日午前十一時黑岩、吉岡兩刑事の手で加害者八代彌太郎を村田方で

取押へ 傷害犯人として留置した、大連署司法係では目下關係者に就き兇行原因其他を取調中であるが大道會顧問たる寺田署長は、更生を誓つた會員中からしかも保釋中の加害者が、些細の口論からところもあらうに市民納涼場において血腥い事件を惹起したといふことは相當重要視すべき問題であるとなし平川司法主任等と之が處置方法に就いて協議中である、右に關し平川司法主任は

兇行の原因は極めて單純でこんな事から人を斬つたり毆つたりした事件が起るやうでは治安維持の上から看過出來ぬ、聖代の世にかゝる無頼漢の橫行を許すやうでは市民の迷惑は一方でなく、次第によつては無頼漢一掃の彈壓方針に出る考へである

と語つてをり、大連署の方針如何によつては大道會の運命にも關することになるので、各方面の注目を惹いてゐる

學校泥棒捕はる

沙河口署刑事のお手柄

大連各署躍起の搜査を尻目にかけ前後二ケ月に亘り悠々市內の各學校を

荒し 學校當局頭痛の種となつてゐた稀代の學校泥棒原籍兵庫縣印南郡伊保村一三五五、住所不定秋野虎夫（二一）は既に沙河口署より指名犯人として同署に於て嚴重搜査中遂に十九日午後十時半頃市內岩代町寶館前に於て犯人の活動歸りを張込中の金永小川兩刑事が逮捕凱歌をあげ本署に留置すると

共に 過去の犯行につき嚴重なる取調べを開始した

犯人萩野は觀念したかの如く係官の取調にスラ〳〵とよどみなく應答し、犯行一切を自白、綺麗な態度を見せてゐるが彼の自白したものゝみでも三十一件にのぼり

一切 片づくと署では大喜びの態である、何か彼をそうした稀代の大泥棒としたか

彼は昨年七月四日市內二葉町の泰盛電氣にゐる叔父を賴つて來滿同會社に勤務してゐたが、多くの使用人達は彼が若いのと、叔父が會社に關係してゐるとの理由で彼を會社側の內通者と白眼視し仲間に入れてくれなかつた、彼はやけを起し、遂に泰盛電氣を飛び出し、事情を知つてゐる關係から同社に前後三回忍び込み電線その他の物品を窃盜賣飛ばしては生活費に當て次で學校の夜の不注意を利用し五月二十日常盤小學校に侵入したのを手始めに前後、三十一回に亘り荒し廻り學校泥棒の名をほしいまゝにしたものでその間

住む に家なく中央公園或ひは星ケ浦海岸又は活動館に寢泊りし金がなくなれば次の犯行に出るといふあてどのない生活をしてゐた

「どうせつかまるのは覺悟の前でした」係官の取調べに秋野は記憶の一切を自白しほつとした樣に瞳をなでまはしてゐた

尚ほ彼の手にかゝつた所は大體次の如くで常盤橋校の如き前後六回に亘つてその毒手にかけられてゐるといふ數字は充分に學校側の不注意を物語つてゐる（寫眞は秋野）

學校	回數	學校	回數
春日	四回	常盤	六回
大廣場	一回	朝日	一回
嶺前	二回	早苗	二回
沙河口公學	一回	大正	三回
聖德	二回	下藤	一回
霞	二回	伏見臺	二回
小崗子公學	一回	泰盛電氣	三回

日本畫壇の巨匠が裝飾畵を執筆獻上

……滿洲國皇帝陛下へ……

今秋の日滿美術展にも出品

【東京特電二十日發】今秋の美術シーズンに當り滿洲國の首都新京を初めとしてハルビン、奉天の三大都市において盛大に開かれる日滿聯合美術展覽會は我が外務省、帝國美術院、日本美術院等が連絡をとり諸般の準備を重ねてゐるが、日本側の委員たる川合玉堂、荒木十畝、小室翠雲、結城素明、竹內栖鳳、菊池契月、渡邊晨畝（以上帝展側）橫山大觀、安田靫彥、木村武山、小林古徑、大智勝觀、前田青邨、富田溪仙、北野恒富、速水御舟（以上院展側）の諸氏で、これを機として滿洲國皇帝のため橫三尺、縱二尺五寸の額面を揮毫し宮殿裝飾畵として獻上する事に決定した、この獻上畵には右の委員外の帝國美術院會員鏑木清方、松岡映丘、松林桂月、川村曼舟、西山翠嶂、西村五雲の六氏も參加する事となるべく、これ等巨匠の作が一堂に陳列され壯觀を呈するであらうと云はれてをり帝展側も院展側も秋の製作の中に加へて既に執筆に着手した

尚同繪畵は九月十五日から二十二日まで新京、同廿八日から十月五日までハルビン同十五日から二十二日まで奉天で開催の日滿合同美術展覽會に出品される

花の興安嶺・探涼・縱走 （三）

札免公司の絶筆に故中村少佐を偲ぶ

その記念碑建立式に參列

――加藤特派員記・山口特派員撮影――

興安嶺イルクテの札免公司――雪に埋れ、風に打たれ全く孤立無援のうちにセントボール高く日章旗をかざし北滿における我が權益の實在を

斷乎と もて誇つてゐた札免公司、曾て東方の國の旅行者は西歐への車窓興安の嶺を越えてイルクテの曙近く日の丸の旗が興安の風に翻へつてゐるのに感激の淚を催し、故國への思慕に旅愁新なものがあつたらう、その意味で過去十數年の間公司は凛ぐましい存在であつた、北滿を旅するものがホツと旅裝を解いて同公司に一夜を過ごす時、いづれも公司芳名錄に名を記すが「昭和六年五月二十五日三宅坂住人中村震太郎」と達筆に走られてゐる

墨痕に 索倫の奧興安嶺において滿洲事變のいとぐちを切つた故中村少佐を偲ぶであらう

× ×

辻支配人がうるみ聲で語る當時の模樣――

六月の初め、大尉は半ケ月許りの滯在ですつかり仲よくなつた公司日本人從業員と別れ「いよ〳〵さよならだ」と前夜の心許りの別宴にウオツカを乾盃したものです、そして支那服に身を固めて井杉曹長と二人「何處へ行く」とも云はず公司の前を東の方、初夏の朝霧の中に姿を消したのです「辻さん色々御苦勞掛けました」と言葉少なく別れて行つた中村さんの姿は今でも目にチラつきますよ

從つて芳名錄のサインは興安嶺の

花吹雪 につれ忘れられない絶筆である

× ×

秋風につれ、夏のゆるい流線型の幾つかの嶺がそれ〴〵長い裾を曳いて高原特有の廣大無邊のスロープを四方へ走らせてゐる、夏雲は七月の空に千切れた樣に浮び紫の影を裾野に映す

ハルビン――チチハル――マンチユリーの定期航空は常に興安の嶺狀線を下に見てイルクテの低空から輕く挨拶を交し、この公司に立てられた日の丸に敬意を表するのを例とする、興安嶺に花と

散つた 中村少佐を偲ぶよすがにもと公司では興安に續くそれ等の山裾の一つを選定、中村山と名づけ記念の碑を建て雄圖空しく暴戾な屯墾兵のため無殘！一度去つてまた還らなかつた壯士の靈を慰めんものと話が進み、我々の興安入りを機會に公司東の丘陵に二間の落葉松で辻支配人の筆になる碑を立てる事となり、十五日公司從業員と共に我々はこの建立式に參列した、かぐはしい百花の

香りに 包まれて中村少佐の靈は我々の敬意を受けてくれるであらう

× ×

札免公司は遡つて大正十一年四月林區前持主シエフチエンコ商會との間に話が纏まり最初日支露の合辦形式のものとなりその後ロシアの革命、ホロンバイル政權の浸落等の惡材料によつて大正十三年から十四年春にかけ從業員の大整理を行つた後、所謂公司雌伏時代を經、事變勃發によつて漸く活路を見出し昭和八年十二月から仕事が復活開始され現在にいたつたもの、林區は約六十萬町歩、立木面積二十萬町歩、我が四國の二分の一、樹種はからまつ、いいかば、しらかば、蓄積量九千七百萬石、四十五露里の支線へ集められた坑材、枕木等が華やかな興安音頭にのつて切り出された

眞白い 寒冷と興安嵐にキラ〳〵した粉雪が零下五十度にもなつて運材トロを惱ましても若い從業員の鼻息には叶はない

寒さなんか捨てちまへだ、青い物が食へない不自由があつてもお花畑を踏みしだく豪快味は街の子には解るまい

けふは何千本の枕木の注文を見た昨日は電柱何千本の注文があつたと長い間の赤字生活をこの一擧に時流に棹さして華々しいカムバツク振り、新規計畫としてはジヤドンゴルの流れへ坑木、枕木を流し出さうとしてゐる〃明日は札免のものだ〃（寫眞上札免公司、下故中村少佐記念碑）

滿洲國體聯 正式に組織さる

東洋體協參加は理事會附託

【新京特電二十日發】滿洲國體育協會改組に關しては豫てより各種目別協會代表者間に於て協議が重ねられつゝあつたが最近改組原案を作成したので十八日本部及各支部代表者會議を開催原案を可決し十九日鄭會長の決裁を經て正式決定を見

引續き 同日午後一時より新たに生れた大滿洲帝國體育聯盟第一回評議員會を開催した

出席者は西山新理事長初め各競技種目別協會及び地方事務局より選出せる各二名の評議員等三十二名で西山新理事長議長となり左の順序によつて議事を進め同四時半閉會した

一、理事長挨拶　組織變更の經過說明並びに決定

二、役員決定　總裁鄭文教部大臣副會長許同次長、理事長西山同總務司長、評議員各競技種目別協會各事務局及び文教部より各二名を選出、名譽顧問、各協會長、各省長、特別區長官、新京特別市長、中央銀行總裁、總務廳長、國務顧問、宮內府大臣

三、豫算　理事會に附託す

四、事業計畫　本年度計畫として左の事業を決定す

イ、建國記念第四回大運動會開催

ロ、體育講習會の開催

ハ、體育移動指導班の編成

ニ、第二回滿洲國體育大會開催

ホ、運動具の標準規定

ヘ、國立綜合體育場の促進運動

ト、滿洲帝國體育年鑑の發行

チ、大滿洲帝國體育聯盟月報發刊

リ、各競技規則の確立

ヌ、各種競技會の開催

五、東洋體育協會參加問題　滿洲國體育聯盟は東洋體協に參加の希望を有するも從來の行懸り上國際競技準備委員會及び東京委員會と協議の上正式に態度を決定することゝなり理事會に附託することに決定

洮索線は不通

【奉天特電二十日發】洮索線葛根廟、王爺廟間は水害のため自動車連絡をなしつゝあるが懷遠鎭、葛根廟間は運行中止となつた

中野家の不幸

滿洲國通信社々員中野篁之助氏二男清君（二ツ）は擧て大連醫院に入院療養中であつたが十九日午後十一時五十五分死去した、葬儀は二十一日午後四時櫻花臺十八の自宅で神式告別式を執行の筈

天氣予報

二十一日

南の風 曇勝ちにて驟雨の懸念あり

滿潮（午前 四時三〇分 午後 四時二五分）
干潮（午前 一一時〇〇分 午後 一一時〇〇分）

各地溫度（二十日午前十一時）

地	溫度	地	溫度
大連	二七	奉天	二五
旅順	二五	新京	二三
營口	二六	新義州	二三
ハルビン	二四	承德	二七

丹下左膳 (170)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

街の所作事（三）

「オウ、こちとらアナ、何も手前ッちに感心して貰はうと思つて、唄つたり踊つたりしてるんぢやれえや」

チヨビ安は、小さな握り拳で、鼻の頭をグイと擦り上げながら、

「エ、カウ、褒めてばかりゐねえで錢を投げなつてことヨ。オイ其處へ行く番頭さん、金を集める段になつて、逃げるッてえテはねえぜ。何でエ、しみつたれめ！」

一流の毒舌が、チヨビ安の場合には可愛い愛嬌となつて、あつちからもこつちからも、バラ〳〵ッと小粒が飛ぶ。

「無闇に抛られえて、どうせのこ

る。

その間チヨビ安は後ろの町家の天水桶のかげに蹲踞み込んで、地面へ敷いた手拭の上へ、

「一枚、二枚……」

と錢を數へ落してゐたが、立ち上がつて見物のはうへ向ひ、

「オイ、これぢやア一日の稼ぎにちよつと足りねえや。もうちつと出さうなもんぢやあれえか。おうそこにゐる御隱居さん、十德なんか着込んで、えらく茶人振つてゐらつしやるが、さうやつて懷中ンなかで、巾着切りの用心に財布を握つてばかりゐねえでサ、その財布の紐を、ちつと解いたら何んなもんだい」

さなら、お捨りにして呉んねえ。お養錢ぢやアれえんだ」

拾ひ集めた小錢を、兩手の中でガチヤ〳〵と握つて見せて、お美夜ちやんの耳へ、

「太夫さん、お立ち會ひの衆がこんなにお鳥目を下すつたよ。お美夜ちやんからも、お禮を言つてくんねえナ」

「まア、ほんたうに有難うございます」

お美夜ちやんは恥しさうに、唐人髷の頭を、萬遍なく周圍へ下げ

名指された御老人は、苦笑しながら、小錢を摘んだ手を十德の袖口から出して、チヨビ安へ渡す。

ドッと湧く爆笑。

もう、忍びやかな夕陽の影が、片側の松平越中樣の海鼠塀に這ひ寄つて、頭上の欅の梢を渡る背風には、凉味が溢れる。

早い家では灯を入れて、腰高の油障子に、ポッと屋號が浮かび出てゐます。

懷しい江戸のたそがれ時。

「サア、散つた、散つた。何時まで立つてゐたつて、もう今日はこれで店仕舞えだ。だがな、明日も此處で、「辻のお地藏さん」の所作事をお眼にかけるから、お知り合ひの方々お誘ひ合はせの上、賑々しく御見物の程を……ナンテ、さア、お美夜ちやん。巣へ歸らうなあ。作爺さんと泰軒小父ちやんの待つてゐる、あの龍泉寺のトンガリ長屋へヨ」

「アイ」

お振袖の可愛い女の子と、意氣な兄ィの見本のやうな、小ましやくれたチヨビ安と、二人の小さな

引き合つて、長い横丁を遠ざかる。そして、夕陽のカッと射す角を曲つて、淺草のはうへ消えて行くのを、町の人々はまだ立ち止まつて、見送つてゐる。

ガヤ〳〵笑ひながら、

「兄妹でせうか」

「イヤ、さうぢやあれえらしいんです。あの、口のよくまはる男の子は、父も母もないとかで、それを探すために、あゝやつて辻藝を賣つて、江戸ぢうを歩いてゐるんださうですよ」

「だけど、お前、あの女の子にも母親が無えとか言つてゐたぢやアねえか」

「それはさうさ、二人の仲の好いこと、何うでげす。振り分け髮の筒井筒、あのまゝ成人させて、夫婦にしてやり度えものでげすナ」

∞修羅道春秋∞

日活が新らしい試みとして千惠藏、大河内を除くオール・スターキヤストで作成した前後篇十七卷の大作、原作は三上於菟吉で、辻吉郎が監督し、澤村國太郎、澤田清、杉山昌三九、阪東勝太郎、市川百々之助、雲井龍之助、花井蘭子が競演してゐる、日活館次週上映（寫眞は澤田清と澤村國太郎）

コロムビアより『滿洲踊り』發賣
二十日大連亭で試聽會

日本コロムビアでは豫てより音頭踊り、甚句流行の折柄、滿洲在留邦人向きの「滿洲おどり」を計畫中であつたが、先般卜藏淳良氏の手によつて「滿洲おどり」並びに大滿洲節が作詞され

「滿洲おどり」は近藤十九二氏作曲、大村能章氏編曲「大滿洲節」は水原英明氏作曲、奥山貞吉氏編曲で、何れも葭町藤本二三吉が小唄、富奴の三味線で吹き込みを終了し

近日中に發賣することゝなつたが右レコードはコロムビアが絶對の自信を以て滿洲在留邦人に贈らんとするもので全滿に「……おらが滿洲はよいところ」の歌詞が唱はれ、踊られることを豫期してゐる程で大連支店に於いても大いに力を入れて宣傳中で、二十日午前十一時より關係者を大連亭に招待「滿洲おどり」披露試聽會を催した

PCL映畫　只野凡兒　日活館上映

東朝大朝に連載中の麻生豐の漫畫「人生勉強」より脚色、先に上映された「只野凡兒」の續篇でPCLの超特作として發表され内地封切では相當

問題に

なつた映畫である、監督は新感覺派の木村莊十二で前篇と同じく藤原釜足が主演、徳川夢聲、丸山定夫、竹久千惠子堤まさ子その他が助演してゐる、全篇は非常時の卷、親父入京の卷ラクダの卷の三つに分けられてゐるが筋は連續したものである

玩具會社が破産して失業した只野凡兒、ここで青白いインテリ思想を放棄して、苦しい時には却つて朗らかな顔をせよと古英雄思想を宣傳し、ラブレターと履歴書をまちがへて送つたことから風船會社に拾ひ上げられる そこへ故郷から親父のノンキナトウさんが上京して來て親子揃つて三原山見物に出かけるが、はからずも戀人の三原ヤマ子が他の男と話をしてゐるのを見て悲觀のあまり御神火に飛び込まうとするが、救はれてハニカミやの凡兒が近代的な明朗な青年になる

只野凡兒續篇は少くとも前篇より傑作であると傳へられてゐた映畫であるが

矢張り

「にわか」の鑛燥を脫し切れない點が多い、最初の非常時の卷はまたいゝとして、後の二つは無理に笑はせようとする技巧が多くギヤグ等も趣味の惡いものが多い、殊にノンキナトウサンに關聯しての各場面は凡そいや味なものがある、原作の漫畫は現代社會に對して力強く挑戰してゐるにもかゝはらず、映畫は現代社會に合流しようとしてゐる、この點に力強さが感じられる、あらゆる意味に於てこの映畫は笑ひを強要する映畫で、快よく

朗かな

笑ひを敎へてくれる映畫ではない、映畫としては前三分の一なところ、各俳優の演技も非常時の卷丈が光り、後はなつてゐない、たゞ伴奏だけは全篇を通じて新らしい感覺を持つてゐる

觀世俱樂部月次會

觀世俱樂部では二十二日午後七時より同俱樂部に於て月次會を催すが當日の番組左の如し

小督、蟬丸、楊貴妃、松虫、猩々、その他獨吟、仕舞、囃子

觀世協會謠曲會

大連觀世協會では二十一日午後七時より大連市會館で月例謠曲會を催すが當日の番組左の如し

敦盛、女郎花、楊貴妃、梅枝、三井寺、絃上、その他獨吟又は仕舞

私語線

大連の公共娛樂物といへば先づ映畫だけで從つて各映畫館は常に相當強力なプログラムを組んでファンの吸集に全力を盡してゐるが▲強力な映畫を上映すればフイルム代だけでも何百圓から何千何百圓の金はかゝるわけ、從つて一人でも多く客を入れようとするのが人情だが▲取締りのお役人は定員を楯にとつて告發々々と威すので常設館はビク〳〵物で營業してゐる有樣▲警視廳の取締りですら定員より四割五分の超加入場を默認してゐるのに東京の常設館に劣らぬ設備を持つた大連の常設館で規則づくめの取締は何うかと思ふ▲定員を楯にとられる以上は劣等の安物映畫を入れるか強力映畫の上映にはベラ棒な入場料をとるより仕方がないことになるが何れにせよ市民にとつては公共娛樂物の意義を喪はしめる結果になる

財界一言

全滿農産物の收穫豫想について

滿鐵、鐵路總局、滿洲國實業部三者合同の本年度全滿農産物收穫高豫想は（六月二十二日現在）去る十八日實業部に於いて發表されたが、それによると全滿收穫豫想は一、六〇二萬瓲にして、前年に比し五％約八三萬瓲の減收と推定せられてゐる、滿洲特産物の大宗たる大豆はどうかといふと、約四三七萬瓲の收穫を豫想され、前年に比すれば五％約二三萬瓲の減收に止つてゐる。

◇

更にこれを南北滿別に見ると南滿地方にあつては收穫豫想九六一萬瓲にして、前年に比し約二％一六萬瓲減の見込だが、北滿地方においては六四一萬瓲の收穫豫想で、前年に比すれば約九％六七萬瓲の減收豫想なるために結局全滿收穫豫想では五％の減收を推定せらるゝに至つたものである。しかして減收を豫想される農産物は高粱、粟、大豆、小麥、陸稻、雜穀等であるが、これ等は主として農耕資金及び勞力の不足による作付面積の減少と天候不良による作柄不良に原因してゐる、一方增收を豫想されるものに水稻、唐黍等があるが、いづれも作付面積の增大と作柄の好調によつたものである。

◇

本年度の收穫豫想調査に當つては前年の甚しき錯誤に鑑みるところがあつて、滿鐵、總局、實業部が合同して行つたもので實際に踏査した距離六〇〇里に達し、調査員の如きも從來の六人に對し今年は一九六人を派遣し居り、調査費も前年の一萬六千圓なるに對し本年は十萬圓を費して居る位だから、その豫想調査も可及的に正確を期して居るものと信ぜられる、併しながら前記の收穫豫想は六月二十二日現在を基礎として作成されたものであるからその後引續いての降雨のため一層作柄が惡化してゐることは想像に難くない、殊に北滿一帶に亘る洪水は尠からぬ被害を與へたものと信ぜられる、從つてこれが對策については關係當局に於て愼重に協議し萬遺憾なきを期すべきこと勿論であるが、就中、北滿農村に在つては、昨年の特産物慘落による痛手がなほ癒えない折柄であり、一昨年の大水災以來の疲弊が加重されるわけであるからこれが救濟對策については一段の考慮が拂はるべきであらう、幸か不幸か、本年は歐洲においても打續く旱魃のため農産物の減收を豫想され、アメリカにおいても同樣だし、世界的に農産物の不作が豫期されるので、大局からみれば農産物の市價が自然的に維持されることが考へられる。（志磨生）

世界の各地から邦品の引合を照會

東京商議扱でも前年の六割增

歐米、近東、中南米等から

【東京二十日發國通】我輸出貿易の目覺しい躍進は日本商品と競爭關係にある海外諸國に異常な脅威を與へ、關税引上げ、輸入制限並に輸入禁止等日本商品の輸入防止に躍起となつてゐるが、我商品の進出はこれによつて停頓せぬのみか、從來日本商品の進出してゐない所謂新市場と見られる諸國に於ても新に世界的に廉價品として知れ渡つた日本商品に注目し、日本の製造業者、輸出商との取引開始を希望して、日本各地の商工會議所に照會を寄せてくる者が激增しつゝある、今東京商工會議所について見るに、昨八年は總數三千四百六十七件といふ海外諸國からの照會を取扱ひ、昭和七年一千九百五件に比較して六割近くの激增を示したがこれ等の照會は本年に入つて更に猛烈な勢ひを以て增加し一月以降七月中旬迄に取扱つた件數は既に三千六十九件に上り、僅か半年近くに昨年の一ケ年に匹敵する數字を示すに至つた、而して照會中の最も多いのは歐洲からのもので次はアメリカを始め全世界に亘つてをり就中近東、中南米、アフリカ等新市場からの照會が本年に入つてから特に激增の傾向にある事は注目されてゐる

商談成立額百五十萬見當か

見本市の收穫豫想

去る十七日より三日間に亘つて大連に開催された滿洲見本市は北滿農産物の暴落、水害等にて悲觀的觀測が行はれ、また第一、二の兩日の場內の比較的淋しかつたことより主催者側でも約定高につき一抹不安を抱いてゐたが、第三日に入るや果然活氣橫溢取引も續々成立を見るに至り殊に午後の取引成立狀況は見本市開設以來例のない活況ぶりで、主催者出品者側ともその出來高には驚いて居た、具體的數字は目下整理を急ぎつゝあり、今なほ概數さへ判明しないが、有力府縣の出來高より觀測すれば、前年の約定高百三十四萬圓は確實に突破し、百五十萬圓以上を算したものと豫想され、一部では二百萬圓說さへ流布されてゐる、本年かくの如き豫想外の好成績を擧げた原因は滿洲國民の購買力が依然旺盛なこと即ち北滿農民の窮乏や水害等もさることながら、滿洲國內各地に進行中の各種の建設工作を通じて行はれる購買力の培養や、邦人の依然たる購買力が興つて力ありと見られる、その反面主催者側において出品者の嚴選と相俟つて招待者も素質に重點を置いて充分吟味した効果も見逃せない、また場內が第一、二の兩日靜肅であつたことは招待者側に於いて既に四回に亘る見本市によつて見本市の本質を理解してきた證左とも見得る、尙ほ會場外の取引は場內取引の比に非ず少くとも場內の三、四倍に達するものと豫想される、即ち會場內に成立する取引は主として新規の、而も小口取引が多く、場外に在つては從來の取引關係をたぐつて比較的大量の取引が行はれるを常としてゐる關係上、場內の取引增は場外取引の出來高を卜するもので、場外取引のみでも五百萬圓突突は確實と見られる

改善の跡歴々 喜ばしい

山中理事長語る

滿洲見本市大連會場終了につき山中會長の感想を叩けば左の如く語る

今度の見本市で出品府縣は從來出品の分が一縣減つたとはいへ新規のものが四縣增加したことは誠に喜ばしい現象で、これで滿洲見本市も全日本的のものとなつてきた譯である、一方招待者に就て本年は特に嚴選したため人員は減少したが、奉天會場では從來洩れてゐた滿洲國の新鐵道沿線熱河方面も招待範圍に入れたので、必ずや滿足して貰つたことと思ふ、招待者がこの通り減つたとはいへ、質的には非常な向上で取引高も昨年以上の好成績を擧げ得たことは出品者の喜びもさることながら、主催者としても喜ばしい次第である、出品物を見るに滿洲人向きに趣向をこらした新製品が現はれ色々改善の跡がうかゞはれることは日滿貿易振興の爲に喜びに堪へない次第で、今後ともこの方面に留意されんことを期待する、なほ見本市に關係して二つの座談會を開き出品者、招待者側により深い認識を與へることを得たことは見本市の副産物として今後の取引に好影響を齎らすことは豫想に難くなく、主催者としても心強く思つてゐる

滿洲油房工業に就て

大豆懇話會席上講演概要（一）

日清製油專務 本田兵一

左記は去る十七日ヤマトホテルに行はれた工業化學會滿洲支部主催の大豆懇話會に於ける本田氏の講演の概要である―文責記者―

滿洲に於ける農産物の種類は大豆、高粱、包米、粟其の他雜穀を合して大凡二十種以上を數へることが出來る、其の年産額は一億五千萬石以上に達するが、そのうち油の出るもの、即ち油脂原料と稱するものは大豆、落花生、蘇子、小麻子、大麻子、胡麻、棉實等の七、八種である、而して滿洲油房の總數は四百有餘軒であるが、油脂原料を以て油を製造する油房は大連の日清製油會社あるのみで、其の他の油房はいづれも大豆を原料として豆粕と豆油とを製造してゐる

……◇……

この大豆を原料として粕と油を製造する方法に二種類がある、即ち

一、溶劑により化學的に油分を抽出する方法

二、機械力により物理的に油分を搾出する方法

これである、歐洲特に獨逸の如きは前者の抽出法による油房がその七八割を占めてゐるが、わが滿洲ではベンジン抽出法の豐年製油たゞ一軒のみであつたが、最近佐藤正典博士の發明にかゝるアルコール抽出法による新會社（滿洲大豆工業會社）が生れたから滿洲に於ける抽出法の油房はこれで二つ出來た譯である、他の油房は全部後者の機械力による搾出方法の油房である、これ等搾出法による油房のうち楔締粕と稱する「ノシ餅」樣の長方形の粕を製造するものがハルビンの「カバルキ工場」と大連の日清製油工場との二軒である、その以外のものは御承知の丸粕製造の油房である、故に滿洲の油房と言へば直に大豆を原料として搾油し丸い粕を製造する工場を意味することになる、世上には現在の油房工業に對して中間搾取といふ言葉が屢々發せられるやうだが、吾々當業者としてはその眞意の那邊にあるやを諒解するに苦しむものである、勿論この言葉は共産黨一派か社會主義者によつて發せられたものと思ふが、この競爭激甚な社會に於て、殊にわが特産界に於ていづこに搾取し得る餘地があらうか、相場を知らぬ農民を騙すとか、桝目を誤魔化すなどといふことは絕對にない、買手が二人あれば必ず高く買ふことになり、これと反對に賣手が二人あれば安く賣るのが商取引の原理原則である、糧棧とか、ブローカーといふものも亦この特産取引になくてならぬ機關であつて、若し爲政者にして中間搾取が行はれざるものとの前提の下に諸種の政策を施行することあらんか、それは甚だしき認識不足の政策であつて、必ずやその結果は失敗に歸するものと考へる

……◇……

滿洲大豆の年産額は大體逐年增加の一途を辿つてゐるが、年の豐凶によつて差異あることは農産物として免れないわけである、しかし大體に於てその年産額は五百萬噸でこのうち地方消費を差引いた所謂輸出可能數量は約四百萬噸內外である、試みに最近七ケ年間の輸出を平均すれば年額輸出左の通りである

大豆	二三一萬噸
豆粕	一五五萬噸
豆油	一三萬噸

これを大豆年産額五百萬噸に對比すれば、その四六％は大豆その儘で輸出され、地方消費と合して四〇％の大豆が滿洲油房で消化され粕と油が製造されることになる、更に前記輸出品を主なる仕向地別を示せば左の如し（單位千噸、七ケ年の平均）

仕向地	數量	比率
▲大豆		
歐洲向	一、四二一	六一・四％
日本向	四八四	二〇・九％
支那向	三一九	一四・二％
▲豆粕		
日本向	一、一三九	七三・三％
支那向	三五一	二二・六％
▲豆油		
歐洲向	七一	五・四％
支那向	五一	四・〇％

この大豆、豆粕及豆油を當業者は三品と稱してゐる（寫眞は本田氏）

支那輸出砂糖 俄然大量注文

七八月渡三五萬擔商談

【東京二十日國通】滿洲事變以來砂糖對支輸出は頗る不振を呈し、每月僅かに五、六萬ピクルに過ぎなかつたが、最近に至つて俄然支那からの注文殺到、各社を通じ靑島中心に七、八月渡三十五萬七千ピクルといふ大量商談が成立した對支輸出がかくの如く增加せるは

一、七月一日から實施された支那關税改正により砂糖關税は据置となつたので必需筋の殺到したこと

一、排日貨が下火となつて來た事

一、銀の暴騰に一般購買力の增進せる事

等に起因するものである、而して同年の對滿支輸出は百五十萬擔の（約十萬噸）豫想であつたが、現在の調子では二百萬擔約十四萬噸以上に達するであらうと推定され悲觀されて居た砂糖輸出も漸く愁眉を開くに至つた

上旬貿易

出超四三一萬圓

【東京二十日發國通】大藏省發表七月上旬對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	五八、〇三八
輸入	五三、七二六
合計	一一一、七六四
出超	四、三一二
一月以降入超累計	一四九、六三〇

歐里の緬羊 新種羊場に移轉

千餘町歩の廣大な草原

滿鐵農務課で經營する內蒙、沙里胡圖嘎における沙里種羊場は匪賊のため七年十一月以後大鄭線歐里の假種羊場に收容してゐたが、農務課では九年度豫算を以て新しく興安署より貸下げられた通遼縣那力嘎に種羊場を建設中のところ、今回竣工したので七月初めより歐里に收容してる約千八百頭の羊を新種羊場に移轉せしめた、二十日頃には全部移轉を終るので、舊名稱の沙里種羊場及び臨時の歐里種羊場も廢して新名稱達爾漢種羊場として農務課の種羊增殖を此處で行ふが、達爾漢種羊場は約一千三百町歩の草原地で土塀を廻らし羊舍、從事員及び警備員宿舍を施設した立派なものである、滿鐵では此處で種羊を飼育するほか、九年度豫算を以て來年四月より短角牛を飼養し、滿洲における牛及び羊の在來種を以て改良に着手することゝなつた

不通の拉濱線

廿一日から運轉開始

久しく水害不通のまゝ貨物輸送杜絶を見てゐた拉濱線は十九日の試運轉も成績良好裡に完了、愈々二十一日から晝間運轉（混合一ケ列車、貨物車二ケ列車）を開始することゝなつたが、一日の貨物輸送能力は五十車である

滿鐵社債應募 公募額の十倍

【東京二十日發國通】夏期社債のトップを切つて發行された滿鐵社債四千萬圓は內二千萬圓をシンジゲート團で引受け、殘二千萬圓を興銀及び證券業者拔公募したところ、興銀へ八千八百萬圓、證券業者へは一億二千萬圓と公募額の十倍の申込みがあつた昨年夏期發行の滿鐵社債の消化難を思へば僅かの間に低金利の浸潤した事は驚くばかりである

相當大きい

水害と特産被害

調査員を派遣

【新京特電二十日發】降雨による北滿特産物の被害は頗る甚大の見込で、各關係方面では北滿沿線に調査員を派遣し實害程度を調査中であるが、今後天候恢復しても二城堡、巴彥、安達、綏化、扶餘、ハルビン背後地の大豆、小麥の被害は例年に比し三割以上の減收は免れ難く見られてゐるため今秋の特産出廻り期に接近するに連れ特産相場に甚大な影響が現れるものと豫想されてゐる

優良性宣傳され

邦品未開拓市場へ進出

日印會商が齎らした副産物

【東京二十日發國通】紡聯調査によれば日印會商の結果、知て各國に對し優良低廉な日本商品の價値を宣傳され未知の新市場へ進出を見るにいたつた、上半期の我綿布輸出數量は昨年同期より十二億六千三百五十九平方ヤード、價格は二割六分增の二億三千二百三十七萬四千圓である

安東工業界現狀

製材業が首位

【安東特電二十日發】安東市中に存在する各種製造工業の現況を見るに、滿石木材の中心地だけ製材業が首位を占めて工場數十七、投下資本三百萬圓每月平均七萬四千餘石、七十八萬餘圓を産出してゐる、次は精米業で十二工場、資本二十四萬圓、月産一萬九千石三十餘萬圓の精米を行つてゐる、主なる工業製品及び六月中の生産額は

木材	七八六、五〇〇圓
精米	三一四、二三〇
鐵工品	一八、〇〇〇
酒類	一〇、〇〇〇
ゴム靴	三一、〇〇〇
豆粕	五三、〇〇〇
豆油	一七、〇〇〇
製紙	一五二、〇〇〇

等で五月中の生産に比し、精米、製材、製氷、製紙、煉瓦等は增加してゐるが其他は何れも減少を示してゐる

古麻袋暴騰

水害用と品薄で

大連の古麻袋市況は先月來北滿地方水害のため土囊用として鐵筋三等が買つけられ、十三、四錢から一時二十錢と五六錢高の奔騰を示し、その他紅印もこれにつれて四五錢高と暴騰し、昨今においては土囊用三等品の需要は一服となり相場も高値より一錢方安と引緩んだが、赤印は內地品薄のため入荷なくます〳〵高氣配にあると當地油房筋も賣物全然なきため依然高値を維持しつゝあり、尤も滿商側は高値警戒氣分にあるが不需要期の昨今においてかくの如く高値を維持してゐるので、需要期は更に一段高を見越されてゐる、各銘柄別に相場を示せば左の如し（吉本商店調べ）

大連紅印三五五、內地紅印三五〇、鐵筋一等三四〇、鐵筋並一等三一五、鐵筋上二等二三〇、鐵筋並二等二一〇、鐵筋三等一八五、青筋特等四〇〇、青筋一等三八五、青筋ミシン三七〇、青筋並一等三三〇、青筋上二等二七〇、青筋並二等二三〇、青筋三等一九〇、無地一等三二〇、三本特等三三〇、三本一等三一〇、三本洗一等三〇〇、三本並一等二七五、三本上二等二三〇、三本並二等二〇〇、米空百斤袋二三〇

國際店長會議

八月十五日から

國際運輸會社では八月十五日から三日間本社樓上に各地支店長出張所長を招集し店所長會議を開催、社業の發展を期する筈

新京へ到着建材漸增

【新京特電廿日發】新京驛へ到着すべき建築材料は過日來の降雨で輸送杜絶の狀態であつたが、天候恢復と共に漸次增加本月上旬中の到着材料は約二〇、五〇〇噸內譯左の如し

碎石八、〇五〇噸　土砂五、五〇〇噸　セメント三、三七〇噸　石炭一、七二九噸　其他一、八五一〇噸

船舶改善助成

審議會開催

去る七月十一日より開催の筈であつた船舶改善助成施設に關する海事審議會は政變の結果一時中止となつてゐたが、愈々來る二十五日「船舶助成施設延長案に對する對策」を審議することになつたが、新遞相床次氏のこれに對する態度は注目されてゐる

安川氏重役辭任

【東京二十日發國通】安川雄之助氏は本日の定時株主總會で三井物産取締役を辭任する事となつた

黄塵

◇…支那から砂糖の大量注文が殺到して當業者を喜ばして居る、この間の税率改正を氣構へて注文を見送つて居たのが一時に來たものらしいが、この半面には最近の對日情勢の轉化をも幾分語つて居る、この調子で他の物資へも移れば日支貿易は先づ好調子といふ處か。

◇…日貨排斥が生んだ日印會商で日本品の優良さと値段の低廉さが今更に世界の隅々に宣傳され、おかげで邦品未開拓地の處から盛んに注文が來る、かうなれば排日貨の英國にあべこべにお禮をいはねばならぬ始末、これだからものは一概に悲觀すべからずだ。

市場電報（二十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片一六分七
同先物	二〇片一六分九
紐育銀塊	四六仙二分一
孟買銀塊	五七留比三分一
スチール	三九弗〇分〇
アナコンダ	一三弗四分三
英米爲替	五弗〇四仙八分五
米日爲替	二九弗九四仙
米支爲替	三四弗二二仙

神戸日米

第一回	二九弗八分七
第二回	二九弗八分七
第三回	二九弗八分七

棉花

●米棉

現物	一三仙三五
七月	一三仙〇〇
十月	一三仙一四
十二月	一三仙二四
一月	一三仙二七
三月	一三仙三六
五月	一三仙四五

●印棉

ベンゴール	一四八留比
ブローチ	二三九留比

オムラ 三〇二留比

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

鐵筋直積	三三留比四分三
青筋直積	三六留比三分一
爲替相場	九七留比〇分〇

市況（二十日）

特産

仕手一巡に 大豆區々

今朝の定期は大豆は仕手薄に區々を入れ豆粕、豆油は油房筋の賣に弱含を示し、高粱は奧地筋の買物ありて強保合を辿り

◇定期前場（銀建）

▲大豆（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百七十五車			

▲豆粕（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬二千枚			

▲豆油（弱含）單位錢

▲高粱（強保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	九五	九五	九〇〇	九五
出來高	五千箱			

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	三九六〇	三九二〇
出來高	百車	

▲包米 出來不申

	寄付	大引
普通（袋込）大豆（裸物）	三八三〇	三七八〇
出來高	十車	
豆粕	一一四五	一一四五
出來高	二萬二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	二〇八〇	二〇八〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

定期喰合高（十九日帳入）前日對比較（△印減）

大豆	二八一二車	三車
高粱	九四七車	一一車
豆粕	一二六千枚	△一千枚
豆油	七三五百箱	五百箱

豆粕生産高（二十日）

豆

けさ大豆は仕手一巡と材料薄に強弱區々を入れ、豆粕、豆油は油房筋の賣もありて弱含呈し高粱は奧地筋の買に強歩合を辿つた▲ハルビンでは松花江增水の爲八區に多少浸水したる模樣でボツ〳〵新市街方面滯貨大豆を移す準備中であるとか▲それにしても大連市場では何等の材料とならず低迷商狀を呈してゐるのは買氣不振の結果であらう▲現物大豆は日清三菱、寶隆で三五、油房六五で百車の手合▲頃來自宅引籠り中であつた田村豆信專務はけふ定例重役會に出席した

銀

海外銀塊は倫敦紐育共八分の一安と冴えず▲上海市場も月末向變らず標金三、四元高と不引立を入れ▲當市も氣乘薄で前日と等しく値動き僅かに十五錢といふ膠着振りである▲これでは賣買共結局仕かけ損に終るだけで思惑熱の冷却するのも當然であらう▲米國の銀吊上策のみに頼つてゐた相場だけに紐育銀に生氣なしとすれば買方も手がかりを失つた譯である。

株

北濱は諸株共二、三十錢方の小浮動で變らず東京短期の新東日産はボシヤリに寄つたが引小緩りを入れ▲當市も內地株は強保合であつたが五品、新豆等の地場株は依然として釘付であつた▲土木企業だけが株薄を目がけた買物で一圓摑み高の十九圓八十錢と新値をつけたのが目立つてゐた▲旗賣りの出來ない株式だけに腕力的に煽つて行けば十三圓近くまでは値上りをみせるかも知れない▲しかし如何に成績が良いと言つても何としても土木事業は水物商賣だ▲現在の好況を恒久的のものと考へて採算を持つことはどうかと思ふ

錢鈔

材料冴えず 鈔票弱保合

海外市況は倫敦銀塊現物先物共八分一安、紐育銀塊八分一安孟買銀塊八分一高、米英クロス四分三高米支爲替同事、米日爲替二仙高、滙申九八元四五、滙煙九七元七七五、大洋九七元二五、滙水百十三圓毫、上海標金三四元高を入れ當市は氣乘薄閑散で前日より十錢安に止めた

◇期前場（銀建）

	寄付	高値	安値	大引
期近	二三五	二三五	二三〇	二三〇
出來高	百八萬圓			

◇現（銀建）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 九萬三千圓 銀對洋 七萬五千圓）

二、〇〇〇枚 二軒

株式

內地株變らず 土木昂騰

北濱定期の前場寄は大株二十錢安大新一圓安、鐘紡二十錢高、鐘新十錢安、引は保合、東京短期の新東は寄三十錢安、引一圓高、日産六十錢安に寄り引小緩りを入れ當市は五品、新豆保合、日産四十錢高、新東八十錢高、土木企業一圓高と昂騰した

◇前場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	二三〇	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇糶取引

代行二九〇、不動産八七、商取二一四、撫順窯業一三五、金福一一〇、土木一九〇、一九八

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代引代渡	日歩
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品

麻袋變らず 綿糸保合

▲麻袋 産地情報は鐵二分一高、青四分一高、爲替同事、當市は氣乘薄で見送る引際氣配は現物三十六錢九厘、先物三十七錢見當▲綿糸 米棉現物十ポイント安、先限十三仙安、印棉同事、大阪三

上海爲替情報

【上海二十日發】銀塊安に米クロス高の爲標金三八分の三弗北方筋一二三、八分一にて少し買ふ支那筋は値買と安値賣を見送り含み

上海標金

手形交換高（二十日）

爲替相場

鮮銀

奧地相場

錢鈔

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

きのふ中外に宣明したる岡田内閣の政綱政策

重大時局に對處する十項目の施政大綱を明示

【東京二十日發國通】政府は二十日午前十時二十五分から首相官邸に定例閣議を開き政綱政策草案に就きそれぞれ意見の開陳あり、根本の方針について各閣僚間に大體意見の一致を見たので午後零時四十分休憩、河田書記官長をして葉山御用邸の鈴木侍從長へ提出せしめ、上聞に達し、御裁可を得、午後五時半これを中外に宣明した

今回測らずも大命を拜し內閣を組織するに至れるは洵に恐懼の至りに堪へず、菲才微力なりと雖も赤誠を披瀝し、內、國民幸福の增進と、外、國際大義の顯揚とに努め以て聖明に應へ奉らんことを期す、惟ふに我國は目下政治、外交、財政、經濟、思想その他各般の方面に亘り極めて多難なる事態に直面せり、今後中正公明なる各種の政策を樹立し、その實行に邁進すべきも茲に施政の大綱を表明し以て一般の協力を期待せんとす

一、政治の嚴肅公正は國政に對する國民の信頼を確保する要道となるを信じ政界を淨化し嚴に官紀を肅正すると共に中央地方の行政に及ぼせる各種の情弊を矯め人心の緊張を促し、よく憲法政治の眞髓を發揮して民意の暢達を圖らんとす

一、國民精神を作興し國民思想を純化するに就ては、一に聖詔の御趣旨を奉體し國體觀念を明徵ならしめ國民精神を涵養し不穩思想釀成の諸因を芟除するに向つて邁進せんとす

一、國際平和の確立に努め遍く人類の福祉に貢獻するは帝國不動の國策なり、而して政府は一層列國との誼を厚くすると共に現下の政局に處し帝國の使命遂行に遺漏なきを期す

一、國防は國家存立上必須の要件なるを以て國際情勢を察し時代の要求に應じ之が充實を圖らんとす、追つて開催せらるべき海軍々備制限會議に就ては國防の安全を確保するを第一義とし公正妥當なる方針に依りその實現に努めんとす

一、內外多事の際、財政の基礎を鞏固にする事極めて緊要なりと信ず、固より異常なる四圍情勢の結果、財政の基礎を常態に復せしむるには前途多くの困難を豫期せざるべからずと雖ども、帝國々力の充實を計り歲計の收支均衡を以て財政的基礎確立のため最善の處置を執らんとす

一、國民生活の安定を計るは當面の急務にして、近時經濟事情の複雜化と國際經濟の特殊推移とに顧みこれがため政府の籌畫施設すべき事項擴大せるを認む、仍つて政府の國民生活の向上安定を計り、殊に農漁山村の經濟的打開に努むると共に勤勞者の福利增進に最大の考慮を拂はんとす

一、產業の興隆に一層の用意を加へ資源の開發貿易の進展及び國民所得の增進を計ること緊要なりと認む、しかして產業施設の複雜化に伴ひ、その連絡統制に一段の考慮を用ひ內外の經濟情勢に適應し國民經濟の全局を包容せる綜合的產業政策の確立を期す

一、日本精神を涵養し人格を陶冶し國民體育の向上と時勢に適應する智能の啓發とに意を注ぎ、文運の進展を圖るため、教育の制度と實際との兩面に亘りて深甚の考慮を加へんとす

一、日滿兩國の和親は東洋平和の確保に劃期的强健の基礎を爲すものと認む政府は滿洲帝國の健全なる發達に協力すると共に共存共榮の趣旨に依り各般の方面に於て兩國親善に基く最大の成果を擧げん事を期す

一、行政の公正と敏活とを計りその行ふ所を國家の必要と國民の要望とに剴切ならしめ世務の敏活に適合せしめんがため、行政の機構と作用とに深甚の考慮を加ふるの要ありと認む、政府は行政機構の全般に亘りてその改善につき周到の審察を加へんことを期す

聲明せる政策は着々實行に移す
岡田首相抱負を語る

【東京二十日發國通】岡田首相は二十日記者團と會見左の如く時局談を爲した

內閣の政綱政策は發表した通りで自分も出來る限り實現に努力したいと思つてゐる、實行方法に就ては未だ考へてゐないが必要なものから閣議で決定し實行に移したいと思ふ、前內閣の如く關係大臣會議で決める事はなるべく避け閣議で決めてゆきたい、然し時として二、三關係閣僚の意見を徵する事があるかも知れない、五相會議は先般開き前內閣當時の經緯を聽いたが、もう一度開くかも知れないが、それで打切る考へだ、無任所大臣の設置はまだ考へてゐないが政策實行上委員會か調查會の如きものが設けられそのために必要が起れば設置する事になるかも知れない、軍縮會議の準備機關を設けるかどうかは海軍省と關係各省と打合せてゐるやうだから其上で必要あれば設けるかも判らない、拓相の專任は今のところ考へてゐない、元來拓務省は政府の出店のやうな役所だと各省と密接な關係があるから事務の圓滑な運用の爲には自分が暫く兼任した方がよいと思ふが今後必要が起れば專任にしなくてはなるまい

無限の決意包藏
閣議後 大角海相語る

【東京二十日發國通】閣議散會後大角海相は語る

發表される新政策の中には軍部に關する文字は少ないかも知れぬが、閣議は私の主張した一九三五、六年に備へる海軍の對策決議に對し滿腔の贊意を表してくれた、從つて政綱中に表はれた簡單な言葉の言外に無限の意味が藏されてゐる、今朝閣議前に林陸相と會つて種々軍部の意見を交換したが、今後も屢々會見して連絡を密にするつもりである、五相會議は未だ二、三回は開かれると思ふ

齋藤駐米大使 陸相訪問

【東京二十日發國通】齋藤大使は二十日午後三時四十分官邸に陸相を訪問、廣田外相大角海相になしたと同樣米國の實情を報告、これに基き帝國の對米外交工作について重大進言をなし要談四十分間にして辭去した

臨時議會召集陳情
東北、北海代表

【東京二十日發國通】十八日以來商工獎勵館に集合してゐた北海道會村山議長と東北六縣代表者二十餘名は午前十時より更に協議し、新內閣は農村漁村救濟策を講ずるため臨時議會を召集すべしとの强硬決議をなし各省に窮狀を陳べた

神聖會發會式

【東京二十日發國通】愛國運動の基石たるべく組織された昭和神聖會發會式は二十二日午前十時九段の軍人會館で擧行されるが、出口王仁三郎氏主唱者とし、一條公爵、菊池武夫男、佐藤昌中將、頭山滿翁、松岡洋右、秋田清氏等の熱烈なる贊同を得てゐる故近く愛國團體等と結合を圖り漸次政治運動へ入る豫定である

滿洲國公債
國債並に優遇

【東京二十日發國通】今回發行した滿洲國公債一千萬圓は市債の性質を帶びてゐるため、建國公債とは多少違ふが政府としては前回同樣日銀の見返り擔保として扱ひ國債並みに優遇するに決した

點心
九尺と二間の長屋論
伊澤道雄氏

◇…同じ鐵路總局の首腦者でも局長の宇佐美さんは豪放磊落、押しの强さで知られて居るが、次長の伊澤さんと來たら溫厚細心、且つ熱の人として知られて居る。

◇…だから伊澤さんは人を茶化すことも出來ねば、また人に茶化されるやうなこともない。凡てが理論的一點張りで、眞正面から諄々として說きつける。

◇…例へば或人が「一體、鐵路總局は事每に滿鐵本社と楯ついてばかり居ます、殊に鐵道部とは全然對立的になつて居るが、アレは面白くないですな」といつたら……。

◇…生眞面目な伊澤さん、サツと顏を曇らせて「そりや仕方がありません總局が現在經營して居る鐵道はみんな舊東北政權下にあつたものです、だからその大部分が滿鐵競爭線であり、換言すれば總局の各線は本質的に滿鐵壓迫の使命を持つて居たわけです、隨つて總局線を生かさうとすれば勢ひ滿鐵を壓迫するのも當然ぢやありませんか、然しそこを巧く調和して行かうといふところに特に總局當事者の苦心もあるわけです」

とムキになる。

◇…つまり俗諺に所謂「アチらたてればコチラがたゝず、コチラたてればアチラがたゝぬ、兩方たてれば身がたゝぬ」といふ九尺二間の長屋のやうな理論を、伊澤さんはいと生眞面目に諄々と說く…。（奉天）

英國の空軍强化
五年に四十一個中隊增設

【ロンドン十九日發國通】英國政府は豫て英國空軍の擴張を企圖し特別分科委員會に命じてその具體案の作成を急いでゐたが、右具體案漸くなり閣議の承認を得たので、ボールドウイン樞相は十九日下院において英帝國空軍擴張計畫を左の如く發表した

英國政府は英國空軍をして今後數年以內に英國の最近隣諸國の空軍力と同程度に近からしめるための手段を一刻の猶豫もなく講ぜねばならぬとの結論に到達した、この結果政府は左の如き英國空軍擴張五ケ年計畫を決定した

一、空軍四十一個中隊を增設する

一、內三十三個中隊は英本國空軍に配屬せしめる、この結果英本國空軍は現在の四十二個中隊と合せて七十五個中隊に擴張される

一、他の八個中隊は海軍及び海外の英國駐屯軍に配屬せしめる

英國政府は今後常に英國國防上の監督を怠らぬだらう、從つて政府は今後國防上に新なる要素の發生すべきことを豫期し、今回發表した空軍擴張計畫も自由に改變し得る權利を保留するものとする

佛の建艦計畫
戰鬪、驅逐、潛水艦等

【パリ十九日發國通】フランス政府は十九日官報をもつて一九三四年度建艦計畫の決定案を發表した

右計畫による新造艦左の如し

一、ダンケル型戰鬪艦一隻（二萬六千五百噸）

一、ムガルドル級驅逐艦一隻

一、一等潛水艦、二等潛水艦各一隻

華府の英米會談に我專門委員參加か
米國の態度注目さる

【東京特電二十日發】ワシントン來電によれば、明年度の海軍々縮會議を控へマクドナルド英首相はカナダへの旅程を更に延長して米國に入りワシントンにおいてルーズヴエルト大統領と會談すべしとの說が有力に唱へられ且つ日本海軍側專門委員も呼び交涉參加のためロンドンに向ふ途中ワシントンに立ち寄るとの說があり自然海軍會議に關して何等かの會談が行はれるかも知れぬと豫期されてゐる、米國政府が如何なる態度をとつてこれらの折衝に當るかは頗る注目されてゐるが、國務省當局は米國政府としては日英兩國の何れとも政治的協定を締結するが如きことは絕對に不可能なる旨を聲明し、殊に日本政府の一部が抱懷すると稱せられる太平洋二分案の如きは全く根據なき暑苦しい日のお話だと取り合はない態度を示してゐる

米代表歸國

【ロンドン十九日發國通】米國の軍縮豫備會商代表ノーマン・デヴイス氏は十九日午後當地發ワシントンに歸國した

國粹を發揮する從軍記章の圖案
總數五、六十萬に上る

【東京二十日發國通】滿洲事變從軍記章は十七日閣議で決定近く公布されるが、名稱は昭和六年乃至九年事變從軍記章と呼ばれ、圖案は日名子實三氏の苦心の作で、特に滿洲事變の意義を象徵するを第一義とし、表の鵄は聖戰正義の軍を意味し鵄の踏へる楯は自衛、配光は皇威四海に振ふを意味す、裏面の櫻花は大和心、鐵兜は陸海軍新兵器記念で、綬は日本民族の赤誠を現し、全く國粹發揮の本旨に則るものと好評を博し總數は五、六十萬に達する見込みである

北支懸案を放置
支那側の誠意疑はる

【新京二十日發國通】重大懸案通車問題の解決後、華北は通郵、設關、航空連絡、交通等の重要問題を殘したまゝ盛夏に入り今のところ一息の形である、支那側の肚としては通車問題解決を契機として停戰協定に置き代へるべき別個の**政治協定**の時期に立至つたとの見地から、政治協定の設定を申込んでゐることが報道されるが、停戰協定の履行部分が未だ殘つてゐる現在、かゝる要求は從らに支那側の誠意那邊にあるかを疑はしめるのみ到底眞面目に相手も出來ず通車問題の大仕事を果した黃郛氏が南方に行つた儘歸北を肯じないのもこの點にあるのは明白だ、華北には殷汝耕、陶尚銘氏等が居殘つてゐるが、同人等には何も出來ない現狀に對し中央では黃郛氏の歸北をあせり、今秋十一月開催の第五中全會議に於て對日滿の根本方針が決定されることを說き、又他方華北に於ける彼の空位に對し後釜を窺ふ者も出て來たと說き、歸北をすゝめたが黃郛氏は歸北して立つ苦惱を豫想して肯ぜず遂に中央では彼に暑中休暇として一ケ月の延長期間を與へ茲に莫干山入りとなつたものである

而して中央の無方策**無定見は**遂に通車解決直後殘餘の懸案を解決すべかりし當面の人物黃郛氏の華北における地位を利用して事態を無爲に遷延せしめやうとする空氣を中央の新たなる主流とし醸し出さしめるに至つた、黃郛氏の休暇期限の切れる七月末も間近に迫つたが果して彼がおとなしく歸北するかどうか、それとも中央が現在の無誠意をかなぐりすてゝ新しく而して正常な軌道に乘るか、何れにせよ華北は新しき展開の芽をはらんで靜かに淀んでゐる

滿鐵理事人選未定
更に軍部から候補者一名推薦
廿三日頃に決定發表

【東京特電二十日發】林滿鐵總裁の談によれば、理事二名の人選は未だ決定せぬ由で、總裁はこの上政府と折衝するも同一のことを繰返すのみなので豫定の如く二十一日午後一時特急にて出發歸任の途につく筈、聞くところによれば更に軍部より候補者一名の推薦あり各方面の推薦候補と錯綜し政府當局も容易に決定し難き狀態にあり愼重詮議中であるから確定任命をみるは二十二日村上理事任期滿了を待ち二十三日頃二名同時に發表の筈

日滿諸問題懇談
下阪した八田副總裁

【大阪特電二十日發】滯京中であつた八田滿鐵副總裁は山西理事とともに十九日朝來阪、關市長、縣知事、小倉重役等を訪問、日滿關係の諸問題について種々懇談し寺內師團長とは午餐をともにしつゝ事變後の滿洲の近況などを語り合つた後、午後一時發の富士にて下關へ向つた、二十二日大連着のうらる丸にて歸連の筈、なほ山西理事は二十六日のうすりい丸で歸任の豫定

林總裁陸相訪問

【東京二十日發國通】林滿鐵總裁は二十二日午後一時東京驛發特急富士で西下二十四日正午下關出帆のうすりい丸で廿六日歸連の豫定なので二十日午後五時林陸相を官邸に訪問、滿鐵理事補充問題を始め關係事項につき種々協議を遂げた

齋藤管理局長
阪神地方視察

【大阪特電二十日發】裏日本各地の港灣及び運輸狀態を視察してゐた北鮮鐵道管理局長齋藤固氏は大久保運輸課長を帶同、北陸水害のため豫定より遲れて二十日朝來阪直に大阪灣の視察に出かけたが二十一日は神戶を視察し二十四、五日頃歸任の途につく豫定

滿洲國側の最後案決定
北鐵讓渡交涉

【東京二十日發國通】遷延を重ねた北鐵交涉は廣田外相の斡旋により漸く滿洲國側の最終案が決定したもの〻如く、來週匆々廣田、ユレニエフ會見が行はれ廣田外相よりユレニエフ大使に對し滿洲國側の最後案を提示する事となつた、斯くてソ聯側がこれに應諾を與ふれば北鐵交涉は急轉直下成立するものと觀られる

日エ兩國通商暫定取極め

【東京二十日發國通】外務省は日本とエストニア間の通商暫定取極めに關し左の通り發表した

最近邦品のエストニアへの輸入漸增の趨勢を示すに至つたが、兩國間は無條約關係のため條約國商品に比し邦品は重稅を課せられ居り不利益なる故正式通商條約締結を見る迄の措置として兩國間に暫定通商取極めを締結するを妥當と認め、本年六月二十一日附で在ワルソー日本公使と同地駐在エストニア公使との間に公文交換し通商關稅及び航海に關する暫定取極めを爲した右取極め要旨は兩國相互に通商關稅及び航海に關し最惠國待遇を與へるにあり、日附後三十日目に實施となる

不可侵條約案に蔣氏は反對
具體化の見込み無し

【新京特電二十日發】情報によれば顧維鈞氏は最近日米露支を含む太平洋沿岸諸國間不可侵條約締結を提議したと傳へられてゐるが、顧氏は最初宋子文氏に對し日本を除外して英米露支間に不可侵條約を締結すべく提案したが、中央最近の對日外交の傾向から推して日本を除外しての右提案は實現性乏しきを考へ日本を加へる右提議を中央に提示するに至つたものである、然るに蔣介石氏は右に對し贊意なきものの如く顧氏が國際情勢報告のため廬山に赴かんと蔣氏の都合を問合せたるもその要なしと一蹴された事實あり、顧氏の右提案は蔣氏氣乘り薄では具體化せぬものと見られてゐる

營口蓋平間國道建設

【營口十九日發國通】滿洲國々道局では營口蓋平間三百粁の國道を建設する事となり實地測量中のところ十九日終了したので直に着工、本年結氷前迄に竣成する事となつた、完成の上は中央に幅員九米の自動車道路を作り兩側に一米半宛の馬車道が出來る筈でドライヴウエイともなるわけである

對獨債權確保と英國の態度
米國を少からず刺戟

【東京特電二十日發】紐育來電によれば、英國が對獨債權の確保に關してとつた處置並にドイツのドーズ、ヤング兩公債受託者に對する態度は米國務省を少からず刺戟し、右はドーズ案並にヤング案に基く契約を破棄せるに等しいとの理由を以て近く重大なる行動を開始する模樣である、その內容は米國內の公債所有者を保護する目的にある事は明らかで、ハル國務長官は電報を以てル大統領と打合せをなし火急の場合には大統領の歸還を待たず之を實行に移す意向である、而して本問題を國務省が極めて重大視してゐる理由はその影響が米國の投資先たる南米諸國に波及する事を恐れてゐるからであると

傳統打破と交通整備
對蒙交易上急務

【新京二十日發國通】五十六日間に亘り內蒙古の經濟調查を終り二十日歸來した東亞產業協會入蒙視察團長飯塚主事は語る

通遼より開魯、林東、林西を通り蒙古に入り西烏珠穆沁王府タアスノール、東浩海特王府、ヒガシアバカと六十五日間に亘り將來滿洲と蒙古との交易を如何にすべきかといふ點を主眼として內蒙の經濟調查をやつて來ましたが、第一に感じたのは國內交通の完備でせう、現在は泥濘濕地の連續で道らしい道路はない、第二には蒙古族は舊來の傳統を確守して堅く我々の經濟觀念からは到底想像出來ない觀念をもつてをり、これが啓蒙をなさゞる限り圓滑なる交易は難かしいと思ふ

人事

▲武藤義雄氏（北平公使館附書記官）星ケ浦ヤマトホテル投宿中の處二十一日午前九時發列車にて北行豫定

大觀小觀

滿鐵理事人選行惱む、綱紀問題かと見れば、感情問題であるかの如くでもある▲閣僚の人選に一々司法官立會ひで嚴查した內閣だから政務官から滿鐵理事の人選に迄一々綱紀問題に力を入れると標榜してゐる▲しかし、政務官のアノ綴れでは綱紀肅正も聊か滑稽なものにならう▲斯うなると司法官が絕大の力を持つことになるが、その司法官が時々誤審もやれば、共產黨のシンパにもなるのだから助からない▲國民政府の軍事顧問、實は武器賣込みのエージエントであつたことを初めて知つたやうに騷ぎ出すところは面白い▲その武器を買ひ込むことによつて私腹を肥やすやうな不屆きの政治家は國民政府になかつたさうだ。

本日朝夕刊十六頁

第五面に三遊亭圓遊の講談「數殺さ」を掲載

社說
海軍會議と日本の態度

ロンドンに於ける海軍會議豫備交涉は中斷された。日本外務省からも英國政府からも、日本の專門委員着英の時期、九、十月の交を期して再開せらるべき筈だと發表してゐる。右は會議そのものが停頓せるにあらざることを聲明して一般的不安を除去せんとするにある。併し實際上に於て、日英米佛伊の各國間に夫々意見の扞格あることは明瞭となり、何等かの工作を施こさずして猥りに議を進むるは危險であり、又進める方法もなきに至りたるものと推測し得る。各國の主張は新聞によりて大略推測されるが、それは結局、爭ひを避ける方法を案出するを目的と爲す筈なるに拘らず、實際は爭ひを豫想し爭ひを準備し、而して會議そのものを爭ひと見ての主張である。斯くの如き心理上の矛盾が會議を支配する以上は圓滑なる進行を見る能はざる……

御下賜の百萬元にて 恩賜財團"普濟會"設立
社會事業の擴充を圖る

【新京特電二十日發】去る三月一日滿洲國皇帝登極の大典記念として恩賜財團を組織して社會事業の奬勵發達を圖らんがため御內帑金百萬元を下賜されたがこれが法人組織のため民政部大臣を委員長とし民政部次長を副委員長とする恩賜財團設立準備委員會を組織し愼重審議中のところ、去る十三日左の如く右財團寄附行爲の最後的決定を見、直に登記手續をなさる事となり「恩賜財團普濟會」と命名された

本會の事業目的は國內社會事業及び社會事業施設の奬勵補助並に營業救療の普及を圖る外必要なる事業をなすにあるが、一方恩賜金百萬元はこれを永世基金として永遠に保存して右利子收入により事業に當る外廣く內外より寄附金の募集をなして基金の造成を圖り、以て前記諸事業の擴大發展を圖る方針である、本財團の設立は啻に滿洲國社會事業の一大劃期的發展を促す事となるばかりでなく三千萬民衆に皇帝の大御心を普及徹底せしむる上に絕大なる効果をもたらすものとして今からその活動が期待されてゐる

雄羅線の開通期
明年六月頃の見込

雄基と羅津をつなぐ雄羅線は明年秋までに完成する豫定で目下隧道工事を急いでゐるが、雄基より隧道口までの路盤は大體完了したので豫定を變更して取敢ず隧道口まで軌條をひくことに決定、これが打合せのため桑原羅津建設事務所長は沼崎線路長と共に來連、建設局當事者と打合せ中である、この結果隧道工事も進捗して豫定期日より約二箇月早く明年六月ごろには雄羅全線の開通を見、從つて羅津建設も大いに促進される見込みである

國鐵路局長會議
來月上旬奉天で開く

【奉天特電二十日發】鐵路總局では佐原ハルビン局長の就任により各路局長の顏が揃つたので來る八月上旬第一回路局長會議を開くことになつたが、主なる議題は左の如し

一、路局設立改正後における總局と路局の事務的連絡統制及び改正すべき諸點
二、運輸貨物旅客連絡の統制
三、國線と局線との關係
四、奉山線と北寧線の直通列車運行後の對策
五、國線沿線に於ける產業開發愛護村の設立
六、建設局に委任された新鐵道の對策

右は國線の將來に關する五ケ年計畫案を含むものとして第一期の局長會議は相當重要視されてゐる

滿洲里方面蘇聯兵 又も不法越境
外交部から嚴重抗議

【新京二十日發國通】滿洲國側の嚴重抗議にも拘らずソ聯人の國境侵犯事件は最近實に頻繁となり成行は相當注目されてゐる際又も滿ソ國境にソ聯警備兵の越境事件が起つた、在滿洲里外交部辦事處より最近外交部に達した報告によれば、去る七月一日午後四時十分頃滿洲里國境警察隊員が自動車で國境地域を巡視中、國境線より約九百米東方の滿洲里國境にソ聯國境警備兵一名、同高地麓に三名、計四名が附近監視中なるを發見したので、警察隊員は直にこれに接近したところ赤兵四名は八方站方面へ向け逃走した、よつて外交部では左記ソ聯兵の國境侵犯を深く遺憾とし直に該不法行爲者に對する徹底的措置並に將來に對する保障についてソ聯領事に嚴重抗議を發した

東邊道縱貫鐵道
建設の猛運動を開始

【奉天特電二十日發】東邊道を縱貫する安東、樺甸、桓仁、通化より奉吉線海龍に連絡する縱貫鐵道敷設に關しては東邊道一帶における森林、鑛山、水田、農產物の開發を目的とする地方產業の開拓の鐵道なるを以て、右鐵道の敷設實現を期し安東では期成同盟會を組……

黑省貿易業者 視察日程

【大阪特電二十日發】黑龍江省の有力貿易業者を日本に招待する計畫は時節柄トン〳〵拍子に進捗して既に大阪側の日程は確定、その他については江省輸入組合大阪駐在員小畑八郎氏が斡旋交涉の結果各地巡廻日程の八分がたは完全に決定されてゐる、この新計畫はわが外務省、滿洲國當局の援助をうけて、各府縣において招待すると四名が……

第二回の學徒 研究團來滿

季誠會派遣の滿洲產業建設學徒研究團の第二回渡滿員は全部七百名。一部は二十一日着連する。昨年の研究團は最初の事とて期待甚だ大にして、結果には稍不滿があつたのではないかと思ふ。併しそれは期待が過大であつたからで、最初の見學として公平に見れば、その効果の頗る大なるものありしは疑ひがない。今度研究團が上陸に際して發したメッセージに、昨年の第一回研究團が深き感銘と大なる收穫とを得て歸朝したとあるのは單なる辭令ではあるまい。又、それが爲めに團員は固より、內地青年に多大の刺戟と反響とを與へたとあるのも首肯される。滿洲の狀態は昨夏に比して變遷する所必ずしも少しとせぬ。帝制になつた事を始め、一般に政治上に落着きが出來、各種產業には研究が積んだ。併しながら未だ足らざる所が各方面に沸りて頗る多く、多大の期待を持ちて視察するものには不滿を與へるを免……

法權問題の一考察（上）
領事裁判權との混同
守屋和郞

治外法權は領事裁判權と混同されてはならないものであるが、世上常識的には往々混同されて居る樣である、治外法權は一國內において當國の一切の權力を排除するのであつて、司法權、行政權とも含むもので課稅權、警察權、一切の行政的法規に服さないと共に司法々規及び裁判に服さない、その結果として一國の領土內に本國の權力が及ぶもので、行政について は領事が、司法については領事裁判所が之を司るのである、滿洲における治外法權の撤廢も之と同じであつて支那におけるそれと何等異る所はない。

▽……△

日本としては支那におけると、滿洲國に於けると法權撤廢について は事情を著るしく異にして居る、卽ち日本としては思索上の飛躍を必要として居る、それは日滿の關係は不可分であるといふ所から來て居る、治外法權が附いて居る以上は一國の主權が干犯されて居ることで獨立國としての體面にかゝはるものである、之が滿洲國に存在することは單獨の獨立國として の資格を缺く事となるから、列國の法權を撤廢せしむるやうに日本が率先して仕向ける事が必要である、之は日滿議定書の中にも明かな事で、日本の凡ゆる協力も然とされる、これが中國の法權撤廢と明かに異る點であり、思索上の飛躍を要するとする所以である、而して法權撤廢には二つの見方がある、卽ち

一、法權撤廢の前提から見る
二、法權撤廢の對價から見るである

◇……◇

先づ前提を見る方面より行けば警察、裁判所の完全か否かに於て論ぜらるのは當然で考へれ……

國情に立脚して 純眞な布教工作
新京基教大會で決定

滿洲國俱 野球第一回戰
けふ午後四時より滿俱球場で

七月中旬貿易
四百萬圓出超

米人學生歡迎 打合せ

滿ソ水路會議 再開

全滿衞生會議

滿蒙輸組認可

中銀發行額

強制的統制
夢想眞人

後場市況（二十日）

市場電報

奧地市況

商品

錢鈔

鈔票弱保合

第九拾八回決算報告（自昭和八年十二月 至昭和九年五月）
小野田セメント製造株式會社

邦人ルンペン增加は橫着な不滿から

一旦就職、飛出したもの大部分 奉天署の調査で判明

【奉天】樂土滿洲國に憧れて潮の如くなだれこむ前途有爲の青年の大部分が來て見れば內地で考へてゐることゝあてが外れて希望の職は得られず各所を轉々してゐるうち所持金はなくなる寢る處はなし喰ふに困つて結局警察に泣きつくのが例であるが過日奉天署で一齊施行したルンペン狩に於て邦人九名鮮人七名の狩り立て取調中であつたが邦人ルンペンの大部分は滿洲熱に浮かれ輝く理想を抱いて來滿し何れも就職したものゝその職に不滿で「何だこんな仕事はしなくとも他によい職がある」と橫着氣を起し結局長つゞきがせず勝手にやめてしまつたが仲々希望通りに行かず各所を轉々してゐる間に人も顧みて呉れぬ哀れなルンペンとなつたものでつまりどんな仕事でもやつて見せやうといふ意氣と忍耐が乏しいため就職戰線から落伍したものであることが判明したが何の望みもなく公園でゴロ〳〵してゐた是等ルンペンも奉天署のいかめしい係官の前に立ち懇々として受ける說諭に漸く目覺めたものか今後はどんな仕事でもやつて見せます警察には死しても二度と厄介にはなりませんと淚の決心をなし夫々目的に向つて出て行つた、尙ほこれらのルンペン中には無理な仕事してゐる間に病魔に冒され一度注射したモヒが多くなつて中毒患者となつた哀れなものもあると

必死の防疫にも傳染病續發す

奉天で十八日又廿名

【奉天】奉天における傳染病は衞生機關で必死の防疫に努力し去る十六日から赤痢豫防週間として豫防に努め且つビラを各戶に配布して市民の喚起につとめてゐるが、それでも傳染病は猛威を揮つて流行し每日の如く十數名も續發してゐる始末である、殊に十八日の如きは一日に赤痢(管外共)十三名猩紅熱四名、痘瘡二名、チフス一名合計二十名も現はれ一日の發生患者數としては奉天最初のことで本年に入り赤痢だけでも二百十八名の罹患者を出し合計六百六十七名といふ多數に上つてゐる、一方罹患者が增加と共に死亡者も每日一名づゝあるといふ有樣で、尙續發の傾向あり一般もこの際特に注意して貰ひたいと、因に醫大醫院の傳染病棟は滿人で收容し切れず同醫院では收容難に窮し臨時收容のバラック建病棟を急設中であるが兩三日中には竣工するので收容難も幾分緩和される譯である

安東の赤痢 昨年の四分の一

チフスが比較的多い

【安東】十八日現在の安東傳染病患者は赤痢十一、チフス九、猩紅熱二、その他四、合計二十六名で昨年七月中の五十六名に比し半數以下に減つてゐる、特に目立つてゐるのは昨年の七月には赤痢が四十人も出たのが今年は僅かに十一名で目下奉天や新京などで赤痢が猖獗してゐるに拘らず安東だけが少いのは喜ばしい現象である、しかしチフスの九名は割合に多いと云はれてゐる、これについて地方事務所の小池技師は語る

赤痢が減つたのは豫防施設や各家庭の注意が行屆いたゝめであらう、この病氣は殆んど七、八兩月に限られてゐるからこの分では大したことはあるまい、たゞチフスが今でもこんなに出てゐるのだから九月以後の流行期には大いに警戒しなければなるまい、それからヂフテリヤがぼつ〳〵出てゐるが治療が容易なため一般に輕く考へてゐるが死亡率が相當高いから用心して頂き度い、なほ現在の傳染病患者二十六名とも全部內地人で滿、鮮人は一人もゐない

錦州小學生の海濱聚落

【錦州】錦州小學校では夏期休暇を利用し二年生以上の生徒希望者を山海關に連行し海濱聚落を行ふ可く準備中であつたがいよ〳〵十七日午前六時十分發列車で生徒二十七名は由田校長に引率され元氣一杯で出發した、聚落の期間は十日間、その間同地海水浴場に天幕を張り樂しい團欒の中に團體生活の訓練、兒童の保健衞生その他を行ふが同地は支那と滿洲國の國境であり幾多史實に富む土地柄とて實地教育上にもまた得るところ多大であらう

滿洲國帝政記念塔

學生、兒童の手で建立

【奉天】教育廳の帝制實施記念事業の一つである省下小、中學生團の獻金によつて省城內に建立する記念塔はかねて省公署建設科において設計中であつたところいよいよ完成し一兩日中に指名入札の上工事に着手することになつたが、右記念塔は高さ三十七尺五寸、塔身は六面で材料は花崗石であるが正面の「大滿洲帝政記念塔」の題字は鄭國務總理の揮毫になるものである、場所は省城中央宮殿樣市立公園に決定し十月末完成の豫定である(寫眞は設計圖)

大滿洲國帝政記念塔

元寶山記念亭 帝制記念に設立

【安東】安東縣公署では滿洲國の帝制實施を永久に記念すべく、その方法を考究中であつた處、今次元寶山公園に記念亭を建立するに決し發起人孫縣長、鎌田參事官の名を以て各方面に挨拶狀を發送した、元寶山は滿洲街を俯瞰する小山で元寶銀の形に似たところより其名を得たもの、その公園は國人の朝夕に杖を曳くところで右の亭は蓋し絕好の記念物たるを失はぬであらう

扶輪小學校 體操講習會

【奉天】鐵路總局扶輪小學校では十六、七、八の三日間沿線主要地で體操の講習會を開いたが各地共非常な盛況で講習員たる扶輪小學校教員の熱心さには係員も感心して居た、日向總局學事係主任は語る

總局としては初めての大々的な講習會で又盛會だつた從來滿人學校は專任の少數教師に體操、圖畫、唱歌といふものはまかせ切りの風習があるが小學校といふ人格教育に當る所では科任教師をなくし受持の級任教師が全科目を教へる樣にせねばならないので教員の教育が目下最も重要である、教員諸君も此の點漸次理解し非常に熱心に講習を受けた、科任より級任へ!といふのが今の目標だ、近く完備の域に達するものと考へらるゝ

これは燕と駈落ち

【奉天】東京市淺草區猿若町齋藤庄三妻たみ(三)は去月二十一日突然家出し所在を晦ましたので心當りを搜査中たみは同地染物職の外交員として每日齋藤方を訪れてゐた田中久米三郞(三)と稱する燕と手に手を取つて驅落ちをなし滿洲方面に逃走した模樣があるので十九日奉天署に搜査願ひを送付して來たがたみには夫との間に三人の子供あり又情夫の田中にも妻子があるところした不義の戀の道行は稀で尙兩名は金八十餘圓を所持して家出したが金を使ひ果すと自殺の虞があるので目下各方面に手配し搜査中である

新京中央通りに街燈を增設

ぐッと明るくなる

【新京】伸び行く國都新京市の中心街中央通りの街路を飾る照明燈建設に關しては滿鐵滿電其の他各關係機關に於いて協議中であつたが最近愈々具體的決定を見たので二十日午後二時より國都ホテルに於いて左の內容につき一般代表者の意見を取纏め最後の決定をなす事となつた

一、驛前廣場十二基、建設費四、九八二、〇〇圓

二、驛前廣場より西公園に至る四十八基、建設費一五、八〇〇、〇〇圓

三、中央通西公園と大同大街の間十四基、建設費六、三〇〇、〇〇圓、合計建設費二七、〇八二、〇〇圓

尙以上の建設費負擔額に對しては地方側滿電側滿鐵側に分配し各々適當に振當てられるものでこれが實現の曉は驛前より中央街は不夜城と化して國都にふさはしい明朗な街路が出現する譯である

常家窩棚危險

【鞍山】當地西方三十五支里遼陽縣第八區常家窩棚部落に四十二天地の水田を耕作してゐた鮮農十三家族は昨今除草の繁忙期であるが附近に匪賊橫行何時襲擊されんとも計り難い情勢に堪へかね最近第一回の除草を終へた儘耕地を捨てゝ鞍山鐵西附屬地に避難して來た

南熱河を荒した二匪首歸順す

大砲や彈丸等も押收

【凌源】凌源溝門子を根據とし南熱河省一帶に蟠居し部下三百餘、兵器、山砲、重輕迫擊砲、機關銃等を有し暴威を振ひ居たる匪首黑龍、大海、得勝の合流匪は老耗子孫老疙瘩と共に暴威を逞しうしつゝあつたが日滿軍警屢次の討伐、自衞團の確立に依り該匪は多大の損害を受け本年に入り部下離散し其勢力衰へ最近黑龍、大海は自己の住所すら一定し得ず山谷を轉々と逃走してゐたが、六月二十五日溝門子に滯在宣撫工作中の凌源警務局長林書明氏及び同指導官中村嚴氏に對し同地有力者七名の保證人と共に出頭し請願書を提出、無條件歸順の誠意を表示し、所持兵器を提出したるを以て林局長は之を諒とし歸順を容認したが、部下大部分は離散し各々歸農したゝめ之が集團歸順不能なるを以て逐次歸順し、所持兵器の提出方を勸告すべく約したる外、今期高粱繁茂期に於ける部下の匪行に際し保證人と共に連帶責任を負ふべく誓約し、一同會食を爲し一先づ家に歸した

凌源憲兵分隊ではこの報告を受けると直ちに東軍曹坂上上等兵を派し、警察隊を指導督勵し爾後の折衝に努むると共に其後歸順匪の動靜を嚴重に警戒中である、而して現在迄に判明せる歸順匪三十七名、押收兵器重迫擊砲二門、同彈十發、大正六年式山砲二門、同彈六十一發、平射砲一門、同彈八十發、洋銃二

赤峰武器回收

【錦州】赤峰治安維持會では今回日本軍下士官以下八名、滿洲國警務指導官以下四十二名、通譯二名計五十二名を二班に分ち縣下第三第四の兩區に亘り民間武器の回收を實施したが同地方は從前より裕福なる生活をなす者稀で從つて購入する餘裕もなかつたので比較的少いがそれでも回收の趣旨よく徹底し進んで隱匿武器を提出したので小銃百四十八挺、彈藥千六百四十三發、拳銃三十九挺、彈藥百四十發、土砲および洋砲九百十挺を回收し引き揚げたと

貪慾な仲介者 產馬家を喰ふ

當局、取締方法に腐心

【金州】金州管內に於ける產馬業は逐年旺盛となり優秀なる馬匹を產出し、今や金州名馬の名聲は日本に於ける往時の南部駒の如く滿洲各地に喧傳され、產馬の賣買取引又殷盛を極めつゝあるが、之が取引に當る仲介者たる滿人博勞中には不德行爲をなす者多く馬匹の眞價にくらき農民生產者より殆ど半額に近き値にて買ひ取り之を旅大其他各地へ二倍以上の價格にて賣却暴利を貪る者あり永年苦心育成した產駒を中間に於ける不良博勞のため其利益の大半を壟斷され直接關係にある生產購入の兩者双方が大なる損失を蒙り居る現狀にあり、右につき民政署殖產課園田技手は語る

不良仲介人博勞が跋扈する事は事實で、之に對する取締方法としては取締規則の一日も早く制定さるゝ事と、馬產業者の馬に對する知識を啓發する事が最も急務であるから、當局に於て惡德仲介業者に對する取締規則を制定して馬產業者を保護し、一方之れ等馬產業者に馬事知識を得せしめ公正なる評價を知らしむるためには糶市及び競馬會の開催等は最も效果的のもので、近く當地の產馬協會でも競馬を開催すべく出願して居る、これは最も適切な催しで產馬業の堅實なる發達を計る上に於いて重要なる事業であるから、關東廳種馬所、農事試驗場畜產部、民政署畜產關係等は極力之れを援助し其の目的達成に努むべきである

四平街選手猛練習

【四平街】例年の行事である鐵、開、四、公對抗陸上競技大會は愈々來る八月十九日第三日曜を卜し鐵嶺グラウンドにおいて擧行されることになつた、四平街體育協會においては打續く慘敗を本年こそ雪辱すべく競技部員は炎天下に猛練習を開始してゐる

大石橋軟式野球

實業チーム見事優勝

【大石橋】本社大石橋支局主催オール大石橋軟式野球リーグ戰實業軍對驛軍の決勝戰はファン熱狂裡に球審本田、壘審池田、五百崎の嚴審下に開始

第四回實業西澤四球、富山の絕好の安打に一點を先取、是れに氣を良くした後續美座、加藤、南澤、佐藤の物凄い集中安打に驛軍川口投手を完全にノックアウトして四點を獲得、七回驛軍の攻擊に入り劈頭五番日高三壘打を放ち驛軍應援隊驟然たるも富山の好投と西澤遊擊手のファインプレーに依り一點にて喰ひ止む、八回表實業又一點を加へ最終回裏において驛軍道貝の遊擊强襲安打に初まり敵失に一死滿壘千載一遇の好機を迎へピンチヒッター寺師の放つた三壘側內野ゴロは三壘の暴投となり一擧三點を回復せるも遂に五對四の接戰を以つて實業軍の勝利に歸す三戰三勝の榮冠を獲得せる實業軍に對しオール大石橋野球部長松田地方事務所長より同部長よりは本社の名譽ある優勝旗並に副賞金一封及び滿日優勝メダルを授與した(寫眞は優勝チーム實業軍)兩軍ラインアップ左の如し

實業		驛軍	
能田	5	馬迫	1
愛甲	3	有田	2
西澤	6	(大原)	
富山	1	道貝	4
美座	2	日高	5
加藤	8	加藤	6
南澤	9	若林	3
佐藤	7	山下	9
竹內	4	堀切	8
		川口	7
		寺師	

獨占を侵して趙子溝進出

大安汽船の鬪志滿腹

【安東】既報の如く大安、怡隆兩汽船會社の料金引下競爭は何時熄むとも見えず、市民は鬱陶しい梅雨期の憂さ晴らしにその成行きを樂しんでゐるがさらにこの鬪が一幕進んだ、といふのは從來兩汽船會社の競爭目標は安東―三道浪頭、安東―大孤山の兩コースであつて三道浪頭と大孤山の間に在る趙子溝のコースは怡隆の獨り舞臺であつた處、いよ〳〵競爭の尖銳化するに連れ大安は敵に獨擅場を許しては名に關するとばかりこの趙子溝航路に手を染めることゝなり、十八日午後四時三十分新義州に繫留してあつた大東丸(三五噸)を大安棧橋に廻航し就航の準備を開始した

鎭江山に東屋

國旗柱も造る

【安東】南滿の名所櫻の鎭江山に一つ名物が殖えることゝなつた、これは山頂に鐵筋コンクリートで築造されるモダン東屋で、滿鐵が「名所を飾る名物に」と苦心したゞけ外觀はさらなり收容人員に至つても百名は充分といふ大したもの、又この東屋の左右には旅順無線電信局から寄贈される大國旗掲揚柱二本が建てられ、市民の國旗に關する觀念を涵養しやうといふ結構な企てゞある、なほ將來はこゝに航空標識燈が設置されて國境の空を照らすといふ

土木熟練工百名 吉林から申込む

【大阪特電十九日發】また滿洲から土木熟練工百名の大口注文がかゝつて日滿勞務協會、職業紹介所では大喜び十七日のラヂオニュースで求人放送をやるやら全市の紹介所に手配するなど轉手古舞を演じてゐる、申込みは例によつて曩に四十七名を吉林省に送つた滿洲土建協會で左官五十名を筆頭に大工二十六名、鐵筋工二十四名であるが、大工と左官は七月末まで大連につくやうにといふ性急ぶりである、これに就て滿洲視察から歸つた日滿勞務協會事務長松田德太郞(大阪府社會課主事)氏は語る

日滿人勞働者の能力を個々に比較して幾割能率がよいとか惡いとか云ふ問題からみれば、日本人勞働者の賃銀は餘りに高價過ぎるけれど、五人十人の滿人勞働者の中に日人熟練工を加へることによつてその一團の能率を全般的に增加させ得るといふ點を今度の視察によつて實際に知ることが出來た、この意味において邦人優秀技術者熟練工の需要は土木のみならず工場方面にも將來ウンと增加すべきものと思ふ、從來の所謂滿洲へ流れ込んだ人々は邦人の手足まといの者が多かつたが、組織的な統制ある方法によつて優秀な技術者を送り得ることは兩國相互のために喜ばしいことである

食客の喧嘩 刄物沙汰へ

【新京特電十九日發】市內富士町三丁目俠榮社工業部高橋勝次(四三)方に寄寓せる砂山八造(三)は、十八日夜七時半頃泥醉の上向ひの料亭大吉の裏口から入りこみ「女將は居ないか」と怒鳴り込んだところ大吉方の居候山口萬次郞(三〇)に「うるさい」と怒鳴られ怒つて山口を毆打した上一旦引返したが再び高橋は植木愛次(一七)愛本清二(四一)西光清司(三五)の三名を引連れて大吉方に來り山口を裏手の道路に呼出し散々に毆打したので山口はカッとなり出刄庖丁を持ち出して渡り合ひ砂山の左胸部に全治二週間、高橋の左腕に全治十日の傷を負はせたが山口もビール瓶で毆られ頭部、顏面二ケ所に全治十日の打撲傷を受けた急報により新京署より係官現場に急行一同を取鎭めると共に應急手當をなし關係者を引致し目下取調べ中であるが、山口は殺人一犯十三年の懲役を受け昨年出獄した强の者で、又高橋は前科八犯の博徒、植木は前科三犯その他のものも何れも札付きの前科者である

拉林河減水し 拉濱南部落復舊

數日來の晴天つゞきで

【ハルビン特電十九日發】數日來の晴天續きで拉林河の水位はにわかに低下し、北鐵南部線及び拉濱線の復舊工事は略完了したので、北鐵管理局は十九日第十一及び第十二號夜行旅客列車からハルビン新京直通運行を復活する豫定なる旨發表した、拉濱線は二十日これ亦直通運行開始の豫定、なほハルビン方面はムリン河增水の影響を受け今なほ多少增水傾向であるが今明日中には停止する模樣で今後豪雨なき限り一昨年の如き水災は免れる豫想がついた

世話した教へ子がやがては家庭の敵

若妻自殺事件の裏面

【奉天】女には珍しい拳銃一發の下に二十二歲を一期として哀れ自殺を遂げた若い人妻市內靑葉町三十六、秋田質店小川多次郞(四三)氏妻はる(二二)がどうしてこんな最後の道を選んだか――?その後奉天署において關係者一同に就き取調べた所次の如き事實が判明した

小川氏は嘗て秋田聯隊の特務曹長から能代中學校に軍事教官として教鞭をとつてゐた時小田信義(本年二三)と云ふ生徒があつた、その小田は內地ではさつぱり不景氣で駄目だから滿洲へでも行つて就職しようと中學時代に知つてゐる前記小川氏が奉天に來てゐる事を知り同氏を賴つて本年一月來奉同居してゐたが小川氏も教へ子のことではあるし何くれとなく世話をなし就職の事も斡旋してゐた、一方小川氏が結婚し一ケ月で妻女が死亡したのでその後妻としてはるが十六の時結婚し六つ、四つ、三つになる子供をあげ現在は姙娠五ケ月であつたがはるは十九も違ふ夫よりは若い小田に自然心を奪はれ不義の戀を續けてゐたので家庭內は風波の絕え間がなかつた、そこではるは小田と示しあはせ本月七日稻葉町五宿屋よりやに泊りこみ同棲してゐたがその間に仲介人が入り小田は內地に歸る事となりはるはその不心得をさとされた小田が歸國して夫婦間には再び愛も蘇り春のような明かさが續いたがそれも束の間はるは引續き小田と文通してゐるのを小川氏が發見しその心は再び曇り家庭內には再び風波が起りその中はるは鬱々のため內地へ歸らして呉れぬかと夫に願つたが小川氏は子供も三人もあるのだからそして質屋の方も順調に向ひつゝあり女手がないと困るから歸らないでくれとはるの歸國をきゝ入れなかつた、こうした家庭の事情と不倫な戀を悔いてかはるは自殺を決意し机抽斗から拳銃をとり出し質店の倉庫內に入りこの始末となつたものである

四平街の防疫會議

三期に分けて萬全の策

【四平街】十八日午後一時半より當地方事務所會議室に於て防疫會議が開催された、出席者は石岡地方事務所長、安村細菌檢查所主任、住、興世里防疫官、守備隊早田軍醫、梨樹縣松村副參事官、同藤澤指導官、憲兵分遣隊長代理、辦事處長代理、四平街驛長代理、辦事處警務段長隆矢滿鐵醫院長、青木內科醫長警察署長、木村警部補、釜賀巡查等約二十名

地方事務所、警察署より提案された議題に基き協議の結果防疫方法を三段に分ち流行地方が通遼農安に限られたる期間を第一期とし現在の流行地域外に飛火せる場合を第二期とし更に當地及び接壤地にペスト患者發生してより終熄に至る迄の期間を第三期として防疫方法を左記の如く決定午後三時半終了した、因に臨時防疫事務所は本日より驛前派出所內に設け防疫警三名、防疫員六名を採用し每日四名(日本人三滿人一宛)一晝夜交替にて平齊線到着乘客の望診を行ふことになつた

▲第一期防疫 一、除鼠獎勵二、檢病的戶口調查三、四平街防疫事務所開設業務の開始四、隔離病舍の整備五、ペスト流行地と當地間の物資輸送取扱に注意六、危險地帶よりの降客は當分の間開札口で望診七、洮通線上り列車內にてペスト容疑患者發見の場合は昭平橋附近にて停車し檢診を行ふ八、醫師の死亡診斷書なき死體檢查を第一期中適當なる時期より開始九、適當なる時期に宣傳ビラ撒布十、雨期晴れの後家屋內外清潔獎勵十一、ペスト情報交換

▲第二期防疫 第一期防疫諸項勵行の外更に一、鄭家屯、四平街間の列車乘込檢疫開始二、警察において防疫時報の發行三、危險地帶よりの降客は乘車地を調查し行先地が附屬地又は舊四平街なれば定着後五日間關係派出所及梨樹縣警務局に於て檢病的戶口調查を施行四、旅行地よりの徒步旅行者は警務關係にて取締實施

▲第三期防疫 原則として絕對第三期防疫に移らぬ樣努力するも萬一斯る場合には防疫上の萬全策なる處理し必要なる件につき改めて協議を行ふ

佛教青年團員 關西各方面視察

【大阪特電十九日發】十八日から東京で開催の汎太平洋佛教青年大會に參加した滿洲國外各國代表三百名は二十一日夜再び西下、二十二日は琵琶湖遊覽の後各方面の盛大な歡迎をうけつゝ京都に二泊、二十四日朝來阪大阪城、四天王寺東西本願寺その他を見學、夕刻高野山に向け出發し山上の靈氣を滿喫してこゝに宿泊、廿七日廣島着二十八日正午同市主催の歡迎午餐會に臨んでいよ〳〵散會することになつてゐる

山中技手死去

【旅順】衞戍病院入院中の陸軍技手山中京次氏は十八日死去二十一日午後四時偕行社にて葬儀執行

會と催し

◇首山驛、橋山間橋梁渡り初め式 二十一日午後一時から

◇下位春吉氏講演會 二十一日、午後七時鞍山社員クラブにて、同二十三日午後七時遼陽小學校にて

◇鞍山大宮小學校校旗樹立式 十九日午前十時半擧行

◇安奉線南部軟式野球大會 二十二日、二十九日午前九時鳳凰城驛前グラウンドにて

◇東京女子大學々長 安井哲子女史講演會 二十三日午後一時半から旅順高女講堂で

◇營口殉職者署葬 二十一日午後三時、營口新市街本願寺にて

◇營口水泳クラブ競技會 十九日午後一時

沿線往來

▲脇坂次郞氏(在鄉軍人會鐵嶺支部長)十九日朝離鐵開原、四平街へ

▲大塚良治氏(鐵嶺電燈局長)北滿方面視察中の處十九日歸鐵

▲窪川監郞氏(鐵嶺地方事務所商工係)事務打合せの爲め十九日鳩で赴連二十五六日頃歸鐵の筈

▲三毛少將(〇〇隊司令官)十九日午前十時十分參謀、副官とともに遼陽着各所巡視、午後北行

▲金衞四段 廿二日新京で催さる全滿弓道大會に遼陽から出場

▲小宮關東廳經理課長 明年度豫算編成準備のため十九日鵜子窩方面出張

▲金行旅順海務支局長 神經衰弱で旅順醫院入院

▲西尾參謀長 二十日午後四時嶋にて離鐵北行

家庭

商店街えびす顔診斷
素晴しい商品券の賣上
大連のABC百貨店"カルテ"

中元賣出總決算

中元賣り出しについての景氣診斷を大連の三百貨店、幾久屋、三越、遼東百貨店について行つてみると大體において昨年よりは各店とも二割若しくは三割の賣り上げ増加で、大連市民の購買力は相當増大してゐることを物語つてゐる、特に目立つのは商品券の販賣状態で內地、特に東京などでは小額のもの程賣れ行きがよく高額になる程買手の減少する傾向が此處では全く逆で十圓以上、十五圓、二十圓等のものが一番賣れ行きのよかつた事各店共通の現象であるが、これは內地で三圓以下の商品券の發行を禁止し小賣人を擁護する法令の設けられてゐることゝ比較して實に面白い傾向だと考へられる、內地では高額のもの程賣れ行きが惡く三圓以下の小額のものが飛ぶやうに賣れる爲めに勢ひ一般小賣商店が壓迫されるといふことになるのだがこゝでは三圓以下のものゝ賣行きは二十圓以上の高額のもの以下であるといふ狀態です。次に各百貨店別について言へば

A百貨店…の場合、二十圓以上のものが最もよく出て、十五圓、十圓のものが之につぎ二十圓以上百圓までのものが相當出てゐる。總賣揚高によれば昨年より正に三割の増加振りであるがこの百貨店は大體大連市及び沿線のブルヂョア階級を吸收して安サラリーマンには少々足の遠い傾向があるのではないかと考へられる。

B百貨店…であるが、こゝは前者よりも幾分大衆性を持つてゐるところに强味がある譯けだが左に示す商品券の賣上高などにも遺憾なくその傾向が窺はれる。中元贈答期に相當する六月十五日から七月十五日までの一ケ月間の總賣上高は三萬一千七百八十二圓でその內二十圓券は枚數で二百九十三枚、金額で五千八百六十圓、十圓券は一千五十六枚、金額一萬五百六十圓、五圓券は一千四百八十二枚で金額は七千四百十圓といふ賣上成績で金額においては十圓券が最優秀、次が五圓券、二十圓券は第三位といふことになつてゐる

C百貨店…此處で特に見立つことは呉服類の出方が昨年あたりと比較にならぬ程で三割以上と稱してゐるのは豪儀なものである、呉服物についても安いものより高價のものゝ方が早く賣れ切れを宣したことが一再でなかつたさうで、商品券も二割方の増收ではく〳〵の體である

要するに大連市及び沿線方面の急激な人口増加に伴ふ販賣高の増加といふことも考へられるところだが個人についての購買力の増加も亦明かに首肯出來るところである

從つてこの數字から顧客對象の階層を分析してみることも出來るが、それよりも內地の一流百貨店で此の期間に賣れる商品券の數は平常の約十倍であり此處では約六倍位に相當してゐるさうだが金額の上から見れば兩者とも平常に比して増加率を同じうするといふから、やはり購買力が內地よりもずつと高い事が明瞭になる譯である。

奥さまの手帳

炒り御飯製法　せん切り人參、みぢん切りの生姜と糸切り豚肉をフライ鍋にラード大匙一杯とかし、鹽味をしていためる、冷御飯も同樣にして炒り二つを合せてかきまぜる。

いゝかいゝい肌を綺麗にする法　肌のキメを細かにするには上質の黑砂糖に牛乳を入れべとべとに煉り之れをお風呂の後顏から襟に塗りつけ暫らくして糠袋でサッと洗ひ落す、決してゴシゴシこすらぬこと、これを暫く續けると見違へるやうになります、糠袋で餘りこすると、かへつて肌が荒れますからご注意下さい。

理智と意思に從ふ
明朗な獨歩き
日本の娘も隨分變りました
東京女子大學々長　安井哲子女史談

日本の娘さんだちも近年大分變りましたわね。勿論私たちの娘時代に比べると隔世の感があります、が、尠くとも、こゝ數年間の變り方の急激さにはびつくりしないではゐられません。形の上の變遷も目ざましいものがありますが、それよりも精神的な方面の變遷はもつと注目すべきものがあるやうです。新聞や雜誌や、さういふものに現れる現代女性には極端に自由奔放な、エロ、グロな一面が濃く描き出されてゐます。多樣複雜な社會ですから或は何處かの隅に制服の處女等のさうした暗黑面も無いとは云ひ切れませんが、少くとも今日高等の教育を受けてゐるやうな女性は寧ろ全體的に見て近年非常に落着いて來たと私は感じてゐます。

落着　いたといつも服裝が地味になつたとか、おとなしくなつたとかいふ意味ではありません　その方面から見れば私の大學の學生などでもなか〳〵モダーンになりましたし、活潑で朗かなことは一昔前の學生たちと較べものになりません。青年の方たちとの交際だつて今日の學生はきはめて自由に愉快にやつてゐます。しかも昔ならば隨分間違ひを起したどらう青年達との交際にも今日ではつまづくやうな人は滅多にありませんし、自由に自分の仕度いこと、考へてゐることを實行に移して、しかも間違ひや失敗を招く人の少くなつたのはほんとにうれしいことです。

昔の　娘たちが親の命令、長上の指圖にのみ從つて歩いて來た道を、彼女等は自分の理智と自由意志に從つて愉快に獨り歩きする迄に成長しました。「結婚」といふ昔なら女一生の一大事とされた問題に對しても彼女等は極めて明朗な落つついた態度を持つてゐます。結婚難は今日全世界の問題です。古い時代の思想で教育され又結婚生活に入つた世の親——わけても世の母親たちが、娘の結婚問題に就いて頭をなやますのは無理からぬことでもありますが、結婚難が今日世界の事實である限り、娘に對して結婚のみを

目標　とする教育を施すと

雨あがりの
【草花手入れ法】
むだな蕾は摘みとれ

この頃の天候で花壇は大變な勢ひで生長してゐます、こんな時カクタス、デコラ、ピオニーといつた大輪物は慾張つて蕾をつけると勢ひ精力が分割されるから丈夫さうな蕾だけ殘して後は摘み取ることです、又花壇のダリアの肥料が雨で溶けてひどく徒長したものは蕾の數を尠くして徒長を防ぎます、反對に鉢植は肥料が拔け易いから油粕、骨粉等を表面にまいてやる他の草花も硫酸アムモニア、ニトロホスカ、過燐酸石灰、硫酸加里等の卽効肥料を薄めて與へ更に油粕、骨粉を撒いてやります、鉢植でも根の廻つてゐるのは水はきが惡いから雨が來さうな時は鉢の周りに穴をほつて水はきをよくしてやります、鉢をねかす方法もあるが、うつかりすると枝や莖が曲り泥をはね上げ葉をよごす憂ひがあります、盆栽類は物によつて一節か二節で新芽をとめる、一般に樹仕立の他は上へ出る新芽は摘みとる事です、なほ梅雨中は成るべく支柱を立てゝやること、一本々々するのが面倒なら鳥居型に作つてくゝりつけると樂です(安東盛氏)

いふことは非常なあやまりでありますると大きな不幸をその子に招來するものではないでせうか?幸福な結婚といふものはチャンスに惠まれなければいくらあせつたとて摑めるものではありません。寧ろ心をのび〳〵と好きな學問や手藝の道にいそしむとか、職業的手腕を磨くとか、或は自分にふさはしい方法で社會や人類に奉仕するとかいふ風にしてその日その日の生活に生甲斐を見出しつゝ、そのうちに適當な緣談でもあれば……といふ態度が望ましいと思ふのです。

學校だより(二十一日)

▲水泳終了―大連聖德、下藤、南山麓、沙河口、伏見臺、日本橋、霞、周水、春日、常盤、嶺前、大廣場、松林、朝日各校▲休暇中の生活指導案提出―大廣場、伏見臺▲成績考査完了―早苗、光明臺、嶺前▲水上運動會―常盤▲全校夏家河子遠足―南山麓

いゝかいゝいコンロの磨き方　鐵製コンロや瓦斯コンロの磨き方は先づ暫く水につけ石鹼液をブラシにつけ洗ひ濟んだら水で灌ぎ次いで黑鉛を水でドロドロにとき塗りつけ十分後龜の子タワシで磨きます、手が汚れますから豫め手袋をはめていたします。

學藝
知性と女流作家
【下】　森三千代

十九世紀の女流大詩人、マルスリン・デボルト・ヴルモールの作品は、ポール・ヴァレリーと比較して、どこに一點の共通點もない。しかし彼女と同傾向の詩人が、男の詩人のなかにもないのではない。ラマンチンや、ベルレーヌのやうな大詩人さへも、彼女の流れだと認められないことはない。

さうだ。批評家のいふ通り、昔からの女流作家、詩人をとりあげて見る時に、彼女達が男から分解され難い美點は、もつとも主情的な、肉感的な、情感的な方面である。その證據に、バルナシアンや象徵派等の科學的な文學運動には女流作家や、女流批評家がのり出してきて先頭に立つたことはない

九世紀の女流文壇隆盛の時代を考へてみよ。その時代はロマンチシズムの時代であつた。ロマンチシズムは女流作家の生きておよぐことの出來る唯一の池である。女流作家を解剖してみよ。ロマンチシズム以外のものは男性への轉化しか意味しないで、女性の體臭を强く發散する場合は、こまごまとロマンチシズムのなかで、女がかゞやいてゐる時だ。女性解放運動の場合、インテレクチュアルな行動といふよりも、ロマンチシズム

へてみよ。その時代はロマンチシズムの時代であつた。

である。とまた批評家は云ふ。

そしてそれを裏書するたくさんな事實をもつてゐるのに對して反證する事實がそんなに僅少だ。平安朝時代、あるひは明治のロマンチシズム文學運動時代……女性解放運動の奇跡時代は女流作家の血が一ばん燃えてゐた時代である。作家より詩人、日本の場合は歌人に女流が多い。どんな運動のなかにも、五對一乃至十對一くらゐの割合で女性がまじつてゐることは、全體の運動をロマンチックなものにする效果があるさうだ。いつの場合にも女は、それだけの役割はしてきたし、この役もこれだけの役割はしてゆくのだ。かういふ神の攝理に對して不服をもち出すとすれば、女性は全く男性に轉身してしまへばいゝのか。さらに母性中心時代にかへつて男性から略奪した力をもつて男性のうへに君臨するところまで達しなければいけないのか。日本の女流文壇は勃興の氣運をはらんでゐる。

この氣運の爛熟にもかゝはらず女流作家、詩人たちの群は、フランスの女流文壇が受けてゐるとおなじく同然な批判をうけなければならないし、同樣なインテレクチュアリズムに對する惱みを味はなければならないだらう。

しかし、私の語つてゐることはむしろ至上のレベルを標準にしてゐるのである。もし、さうでなかつたら、女流作家たちは、他の男ののん氣な作家たちとおなじやうにのんきになることができるだらう。女性の知性といふ問題をとりあげてみても、女性よりももつと輕い腦を持つてゐる男達はたくさんゐるのだらう。

新刊紹介

●俳島(七日號)　松瀨青々氏を中心とした俳句雜誌(發行所大阪府岸和田市岸城町一八七三其社、價五十錢)
●我觀(七月號)　三宅雪嶺氏の「自制的自由の擴大」白柳秀湖氏の「明治の史論家」淸澤洌氏の「現代アメリカ講座」等(發行所東京京橋區銀座西五丁目三其社、價卅錢)
●海(第三十九號)　「サルヴアドルとはどんな國か」加藤實に獨立展同人の「道後畫行」田耕之介「金州を語る」等(發行所大阪北區宗是町一大阪商船株式會社、非賣)
●つはもの(七月十一日號)　發行所東京麴町區九段一丁目五軍人會館事業部內其社、價四錢
●雄辯(八月號)　「宗教による希望の生活」賀川豐彥「今を時めく工藤侍衞官長」松田武四郎「銀幕生活三十年を語る」田中榮三や長篇戲曲「東鄕盃」竹田敏彥がある他に「全アジヤ青年代表懇談會」「山の百話座談會」大東文化學院對明治學院の討論「戰爭は文化を促進するや否や」等(發行所東京本鄕區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社、價五十錢)
●新京(七月號)　飯澤重一氏の「滿洲國組織法に就て」日笠芳太郎氏の「對滿政策確立の急務」菱沼勇氏の「滿洲大豆問題と對策」堂本貞一氏の「滿洲百面觀」水島爾保布氏の「好吃・滿洲料理」等(發行所新京日本橋通八其社、價五十錢)
●拓殖公論(七月號)　發行所東京麻布區六本木町三二其社、價卅五錢
●中央佛教(七月號)　發行所東京牛込區矢來町一五四其社、價卅五錢
●勞務時報(七月號)　間島に於ける鮮人勞動事情と國境東寧に於ける鮮人事情等(發行所南滿洲鐵道株式會社、非賣)
●舞踊(創刊號)　わが舞踊界の向上發展に資すべく發刊されたもの本號には佐藤眞雄氏の「外國舞踊家往來」永田龍雄氏の「舞踊隨筆」など「葵の上」「淀君」「彌生物語」等の舞踊臺本、各公演會の解說、批評や各舞踊家の美麗なグラフィツクを特輯してゐる(發行所東京京橋區八丁堀三ノ十四舞踊研究社、價六十錢)
●商工業の經營管理に用ふる統計圖表(松井勇述)　附錄に木原大全氏の企業經營の顧問事業といふ生の指導あり(發行所東京神田區神保町二ノ二一廣業社、非賣品)
●大陸(七月號)　新興滿洲產業紹介の特輯號として古田廉三郎、田上一平、高橋康順、張燕卿の諸氏が執筆、他に編輯局の「滿洲國新設會社の內容と其解剖」周流滿氏の「滿鐵罷拔事件」等內容益々充實(發行所大連市西公園町二三五其社、價五十錢)

スタアの人氣
國境あり
スペイン人の國產愛用熱

映畫の都ホリウッドには世界中のフアンから夥しい手紙が送られてゐるが、なかしなもので矢張り國々によつて人氣俳優の好みも自然違つてゐるたとへばイギリスのフアンから送られる手紙による人氣俳優の順序をみると一、ジョージ・アーリス二、エデー・カンター三、グレタ・ガルボ四、ノーマ・シアラー五、ハロルド・ロイド

所がフランスになると全く趣きを異にして一位がジャネット・マクドナルド、次ぎがラモン・ナヴアロ、アドルフ・メンジョウ、リリアン・ハーヴェイといつた順序、スペイン人に至つては斷然自國系出身のスター一點張りといつた國產愛用振りを示してゐる。(カットはグレタ・ガルボ)

異國情緒風景

加州在住スペイン系市民に依つて行はれたスペイン祭はその特異な國民的風俗を多分に反映して超モダン一點張りのアメリカの避暑地ハーモサ・ビーチをエクゾチックな風景で一般市民を喜ばした【寫眞は當日の呼び物美人連に依るクヤーク舟競漕】

尺八一節切
=上=
梶　吉雄

尺八に一節切と云ふものがあるがこの一節切の本當の意味を知る人は尠い。一節切尺八と云ふのはわが邦の中世期に起つた一種の尺八の稱呼である。

その長さ一尺八分を越さずして一節を存する故にこの名があるといふ。惟ふに此の一節切の名は中世尺八の變遷に伴つて生じた一時の稱呼であつて、從つて一節切を尺八と別物のやうに考へるのは間違ひであらう。

「本朝世事談綺正談」と云ふ書物に「一節切と尺八とはもと一物にて後世二にいひなせるが、そは近く尺八を作るに、節をいくつもこめて切る故一節のものを一節切とはいふなるべし」とあるのに見ても、一節切と尺八とは同一物であつたことが知られる。

一體この一節切の尺八はいつ頃創まつたのであらう。その時代の確實な材料は餘りないやうだが齋藤彥麿の「傍廂」には、かの源氏物語の末摘花の卷に出てゐる「さくはちの笛」は昔の三節六孔のものではなくて、こゝにいふところの一節切尺八であるかのごとくに說いてあるが、彥麿は如何なる根據によつて、この說をなしたものであるかも明らかでないから、遽かに信を措き難いと思ふ。

有名な「糸竹初心集」には「そのかみ美人ありて宗佐老人に傳へたるより代々いひ傳へたり」とあり、また「竹糸大全」「紙鳶」にも、同樣の一文が載せられてゐる

「洞簫曲」にも、「抑々當流尺八者宗佐老翁相傳高瀨備前守云々」とあつて、いづれもわが邦における一節切の祖は、宗佐のやうに說かれてある。

そも〳〵此の宗佐といふ人は、いつ頃の人であつて、また、いかなる素性の人であつたかと云ふ事は今は判然しない。「古事類苑」の樂部尺八の條には、この宗佐といふ人を足利幕府の末頃の人なりとしてあるが、果してさうであるかどうか私は大いに疑つてゐる。要するに一節切尺八の起源は、遺憾ながら明確な缺き證據はないのではなからうか。

文部省ローマ字調査委員會
日本式綴方採用決定
三百年來の對立漸く統一さる

昭和五年十一月「日本各官廳のローマ字綴方を統一されたい」との萬國地理學會議の希望に基き各省次官及び文部省關係者、專門家を網羅して設立せられた文部省臨時ローマ字調查會は其後日本式綴方の國語學的及び音聲學的論述とヘボン式綴方の英語式慣習論との比較研究を進めつゝあつたが更に主查委員會を設けてヘボン式側宮崎靜二、神保格、文部省側粟屋次官、芝田圖書局長、日本式側佐伯功介、菊澤季生の六氏を主查委員とし新村出博士、岡倉由三郎氏もオブザーバーとして之れに出席、本年三月以來八回の討論を行つた。この主查委員會においては主に日本語音の精密な音聲學的分析が行はれ從來の英語式音聲分析の不合理なこと、例へばサの子音とシの子音を區別しながら、ナの子音を區別せず、發音のNとMを區別しながらNGを區別せず、チの音に含まれるTの音を表現しないこと等が確認されたので、英語式寫音法に基くヘボン式の理論は種々の矛盾を包含して居ることが明かとなり、遂に滿場一致「日本式ローマ字は理論的に一貫せるものと認む」との決議を行ひ、本月十三、十四兩日に亘り總會に對する經過報告書の作成を終つた

日本式綴方はシ(si)、チ(ti)、ツ(tu)、シャ(sya)、チャ(tya)、フ(hu)、ジ(zi)等とする等、從來のヘボン式に比べて著しく簡單であり今回の決議が總會を通過すれば我國三百年來のローマ字綴方を繞る二潮流たる外國語的綴方と國語的綴方との對立が圓滿なる統一に導かれることとなる次第である。(法學士經濟學士鬼頭禮藏)

蚊戰さ

三遊亭圓遊
武田一路繪

相變らず一席お笑ひを申し上げます。「汗水を流して習ふ劍術の役にも立たぬ御代の目出度さ」と申す古い狂歌もございますが、當節は戰爭の機械も日に月に進歩いたしまして一時に何十人といふ數を神樣や佛樣にしてくれるやうな恐ろしい世の中になりました。さりとて我が國固有の劍術が廢つた次第でもございません。神代から武の國の事とて子供衆の學校でさへこれを練習させるのは身體のためにもなり、精神の修養にもなりまして誠に結構な事と存じます。

是は其の劍術も餘り凝り固まると隨分おかしな事もあるといふ昔時のお話でございます。

久六「へイ御免下さいまし、先生、先生樣は……」

先生「ヤア、是はこれは久六殿御出ますな、さア支度をなさい一本參りませう」

久「へへエ有難う存じますが、少し先生にお願ひがございまして出ましたが……」

先「うむ、改めて何か拙者に願ひとは」

久「へエ、誠に申兼ましたが、今日から十日ばかりお暇を戴きたく」

先「うむ、相判つた、扨は當道場に於て最早、貴殿の手に立つ者が無いに依つて廻國修行……武者修行にでも出たいと云はつしやるかの」

久「イエ〳〵左樣な譯ではございません、實は私の宅へ化物が出まして……」

先「ナニ、妖怪變化が出ると申さるるか」

久「イエ〳〵、ひだりの方でございますから、羊羹や煎餅に緣はございません」

先「コレ〳〵何を言はつしやる、誰が羊羹や煎餅と申した、妖怪變化、イヤサ、狐狸の仕業でござるな」

久「へエ、家に行李はございませんが、古葛籠ではお間に合ひませんか」

先「イヤ判らん男ぢや、狐狸とは狐狸ぢや」

久「へエ、それぢやア狐や狸が行李に化けたので」

先「狐狸とは狐狸の事で化けたのではない、狐とは狐の事で、狸とは狸の事ぢや」

久「へエ、外國の言葉でございますか」

先「外國語ではない、シテその化物は夜半の頃合にでも出るかな」

久「イエ〳〵藥罐の黑燒なぞは出ません」

先「ナニ、藥罐の黑燒、何を申す、イヤサ夜半とは深夜の事だ、卽ち草木も眠る丑滿の頃」

久「それが夜半どころか日の暮れ方」

先「フム、形は見たかな」

久「へエ、あり〳〵と見ました」

先「どんな形をして出て來る」

久「へエ、其顔は眼が二つ圓くつて、鬚が生えて嘴が尖つて居りまして、縞の股引を穿いて、背中に羽が生えて居りまして、そして人間の生血を吸ひ取ります」

先「ナニッ、人間の生血を吸ふ……ウム……形狀は小天狗、烏天狗のやうなものぢやな、人間の生血を吸ふとは打捨て置かれぬ怪物ぢや、拙者が參つて退治てくれん」

久「先生がお出でになつても却々退治切れません」

先「イヤ〳〵、一流の武藝者が怪物が出ると聞いて其まゝに致して置いては末代までも拙者の名折れ、是非共拙者が退治申す」

久「イエ〳〵、先生貴下に退治切れませんと申したのは、化物の數が多いので」

先「ナニ、まだその外にも怪物が出ると申すか」

久「へエ、一匹や二匹ではございません、その數は何百萬匹と云ふのですから」

先「フーム、シテ〳〵その怪物の出る時には家鳴り震動でもいたすか、又光り物でも放つか、鳴き聲でもいたすかな」

久「へエ、鳴き聲がいたします」

先「ウム、どの樣な聲で鳴くな」

久「へエ、ブーン」

先「其の怪物の大きさは何の位ぢやな」

久「エ、二分位の大きさで」

先「コレ〳〵久六殿、それは蚊ではござらんか」

久「へエ、その蚊でございます」

先「蚊を化物とは、大業な申しやうぢや」

久「へエ、それでも蚊は孑々の化けたので」

先「ばか〳〵しい、蚊なら何方にも出るではござらんか」

久「へエ、それが山の神の申しますには、河童野郎の顔を見てくれ宛然お持佛樣の化けたやうだと喚きますので」

先「コレ〳〵久六殿待たつしやい、種々の化物が出るな、山の神の化物に、河童の化物、お持佛樣の化物……」

久「イエ〳〵それは化物ぢやアないので、山の神と申しますのは宅の嬶の事で、河童野郎と申しますのは小さい伜の事で、お持佛樣の化けたやうだと申しますのは、伜の顔を蚊が喰つた爲めに腫れ上つたのが、毬餅のやうにブツ〳〵と腫物になつてからに、宛然お持佛樣の顔の樣になつて可哀想だと申します譯でして」

先「ウム、相判つた、それなら蚊帳を吊つて寢さしやい」

久「ところが其蚊帳が十の字の尻が曲つて居りますので」

先「ナニ、十の字の尻が曲つたとは……」

久「へエ、十の字の尻を曲げますと七となりますので、蚊帳が質に入つて居ると云ふ謎でございます。それで山の神の申しますには、お前さん子供をふびんと思ふなら、先生の所へ行つて十日ばかりお暇を戴いて來て、明日から一生懸命に商賣に出て、蚊帳を質から出した上、それから又お稽古に行つておくれと申します、何うかさういふ譯でございますから、十日ばかりお暇を願ひます」

先「ウム、相判つた、然し久六殿、手習ひは坂に車を押す如く油斷をすると後へ戻るぞ、これは手習ひばかりではない何藝でも同じ事ぢや、況して劍術は一藝を爭ふ、それを十日も休んで見さつしやい、ア、實に殘念ぢや、先づ當道場に取立ての門弟數多ある中に、ゆく〳〵此道場を讓るべき者は貴殿の他一人もない。その貴殿が此危急存亡……アイヤ久六殿、蚊さへ出なければ宜いではござらんか」

久「へエ、蚊さへ出ませんければ宜しいので」

先「然らば蚊の出ぬ謀計をお授け申さう」

久「へエ、おまじないで」

先「イヤ〳〵おまじないではない計略でござる。イヤ久六殿、貴殿八百屋の久六ではいかんな」

久「へエー、それでは久八とでも改へませうか」

先「イヤ〳〵改名いたさんでも宜い、つまり八百屋といふ事を念頭に置いてはいかんよ、先づ大名の心地にならつしやい、それも一國一城の主ぢや」

久「へエ、私がお大名」

先「貴殿の御家内が北の方」

久「へエ、汚れえ方」

先「イヤ北の方ぢや、大名の女房は北の方又は御簾中と申すな、そこで御子息は公達ぢや」

久「へエ、公達、お粗末な公達だな」

先「貴殿の住居を城廓に象るのぢや、表口が大手、裏口が搦、引窓が天守ぢや」

久「狹いお城だな、四疊半一間だ」

先「入口の溝がお城の濠ぢや、溝板が大手二重橋ぢや」

久「ア、此間二重橋を棚湯の三助に持つて行かれた」

先「餘計な事を言はつしやるな、夕暮になると近國の城々に於いて狼煙を揚げるでござらう」

久「イエ〳〵狼煙なぞは揚げません」

先「イヤ〳〵狼煙とは蚊燻しの事ぢや」

久「エ、蚊いぶしなら焚きますとも、私の家なぞは終夜で絶やしません」

先「さう無暗に焚いてはいかんよ、夕暮に相成つたら先づ大手、搦手天守殘らず開放して、陣扇を把て大手二重橋へ突立ち上り、大音に敵を指し招ぐのだ」

久「陣扇なぞはございません」

先「澁團扇でも破れ扇でも宜いから大手……表の敷居の上でも溝板の上でも立ち上つて扇で指し招きながら、ヤア〳〵敵の面々宜く承れ、當城に於いては今宵は蚊帳を吊らぬぞや、來たれや來たれと指し招く、スルと敵は空城と心得て乘り込み來るワ」

久「ナニ、招きませんでも乘込み來りますが」

先「そこで、充分に敵を手許に引寄せて置いて、大手搦手天守を閉めるのだ」

久「それア大變で、蚊に喰ひ殺されます」

先「イヤ〳〵是が謀計ぢや、充分に敵を引き寄せておいて、急に狼煙を揚げるのぢや、翠丸火鉢に榾の根ッ子を入れて蚊いぶしをするのぢや、敵は不意を食つて驚く」

久「味方も是は煙くつて驚きますて」

先「それが反間苦肉の謀計ぢや、充分に敵を苦しめおいて、而して大手搦手天守を開放すのと同時に團扇を以て蚊を煽り出すのぢや、すると敵は煙と一緒に出て了ふから、直ぐと大手搦手天守を閉めて了ふ、スルト城内に敵の姿が一疋も見えなくなる、然れば安心して眠られるであらう「煙くさも後は寢易き蚊遣りかな」古人の名吟、謀計は密なるを以て良しとする、必ず〳〵敵に覺られぬやうにさつしやい」

久「へエ〳〵どうも有難うございます、左樣なら」

先「ア、コレ〳〵久六殿、それがいかんよ、何うも有難うございます左樣ならなぞと、ヒヨコ〳〵辭儀をして、それでは元の八百屋の久六ぢや、只今よりは大名ぢや、大名らしくせんければいかんよ、先づ斯う突き袖をして、反身になつて先拂ひをして」

久「へエ、咳拂ひをして」

先「咳拂ひではない、先拂ひ、大名の先供露拂ひだ、斯ういふ工合に、下に居ろ——下に居ろ——」

久「へエ、それでは私がお大名の殿樣、斯う突き袖をして反身になつて、先生が家來になつて先拂ひをして下さるので」

先「イヤ〳〵先拂も其許がするのだ」

久「へエ、それぢやア殿樣と家來の二役ですな、是は、なか〳〵大役だ、下に居らう、下に居らう、斯んな工合で」

先「ア、モウ少し、下つ腹へ力を入れて、斯う反り身になつて、下に居ろ——〳〵と」

久「へエ、有難うございます、左樣なら、エ、下に居ろ——〳〵」

此方は八百屋久六の女房が井戸端で近所のおかみさんと水を汲みながら、亭主の久六が劍術に凝り固まつて困ると、ペチヤクチヤ喋つて居るところへ

「下に居ろ〳〵」

竹「ちよいとお松さん御覽よ、久六さんが突袖をしてさ、威張つて來たよ」

久「下に居ろ〳〵」

松「アラ大變だ、良人が氣が狂つてしまつたよ、ちよつとお前さん、アラお前さんてば、アラお前さん、それでも家は判ると見えて入つて行くよ、お前さん何うしたノ、氣を確に持つておくれよ」

久「イヤナニ、北の方」

松「エ、誰も來やしないよ」

久「然うじやアねえ、北の方と云ふのはお前の名だ」

松「アラ、妾が北の方と名を改へたの」

久「イヤナニ、北の方、公達は何方へ參つた」

松「何を云ふンだね、家には金の太刀なンざアありつこはないよ」

久「金の太刀ぢやアねえ、公達といふのは、河童野郎の事だ」

松「アラ、金坊が公達と名を改へたノ、金坊は今お米を買ひに行つたよ」

久「いけねえな、お大名の若君が米の小買に行つちやア」

金「ヤア阿父さん歸えつて來たな、お錢をおくれ」

久「馬鹿め、お大名の公達が錢をくれなんて、北の方の傍へ行つて居ろ、阿母の傍へ」

松「金坊や、阿父さんはお稻荷樣の鳥居へ小便を引かけたと見えて氣が變なのだよ、阿母さんの傍へおいでよ」

久「イヤナニ北の方、近國の城々にて狼煙を揚げるか物見いたせ」

松「何を言つて居るンだよ慊ないネ、斯んな裏店で狼煙なンぞ揚げるかね、線香煙花もありやアしない」

久「さうじやアねえ、蚊燻しを始めたか見ろと云ふのだ」

松「ア、今家でも始めるンだよ」

久「アイヤ暫く、靜かに〳〵、イヤナニ北の方大手を開門いたせ」

松「何をしろと云ふのさ」

久「門口を開けろツて云ふのだ、表の戸を、表口か大手で裏口が無えから、搦手は裏の窓にしやう、天守を開けろ」

松「何だえ天守とは」

久「引窓の事よ、ウムそれで宜い、アイヤ、北の方、軍扇を持參いたせ」

松「何だえ軍扇とは」

久「ソレ、そこにある澁團扇の事だ」

松「アイヨ、是かえ」

久「ウム、宜し〳〵」

と澁團扇を把つて門口に立出で大音に

久「ヤア〳〵、敵の面々よつく承れ、當城に於ては今宵は蚊帳を吊らぬぞや、來れや來れ」

松「モシ〳〵、お前さん、久六さん、何だね自宅に蚊帳の無いのを世間へ知らせるやうなものぢやアないか、御覽よ、方々で蚊燻しをして居るのに、宅ばかりしないで表を開放して居るから、ドシ〳〵蚊が入るぢやないか、早く蚊いぶしをしませうよ」

久「コレッ、白痴め、靜かにいたせ、燕雀何ぞ大鵬の志を知らんや、女童の知る事ならず、トットと其の場を退り居らう、ウム、敵は空城と心得乘り込み來るは、アイヤ北の方、大手搦手天守を閉めろ」

松「アイヨ」

と癇人には逆らうまいと澁〳〵みながら、バタバタ閉める

久「アイヤ、北の方、狼煙の道具を持參いたせ」

松「狼煙の道具とは」

久「判らねえ奴だ、翠丸火鉢に榾の根ッ子だ」

松「さうかへ」

とそれを持つて來る

久六さんは是を燻し始めましたから堪りません、狹い家の中は一面の黑煙りが渦卷き立つて目口にはいりますから、女房子供は驚いて

松「ゴホン〳〵、ちよいとお前さん、ゴホン〳〵、金坊やお泣きでないよ、ゴホン〳〵ハクショイ」

久六は自若として

久「何煙い、ウム柔弱千萬な、アレ見よ敵は狼狽して右往左往に逃げ廻り、皆討死と相見えた、ヤア〳〵敵の大將何處にある、さア尋常に勝負〳〵、ヤア充分に苦しみ居るわい、アツ背後に廻つて刺さんとは卑怯な奴ゴホン〳〵、ア、反間苦肉の謀計は誠に苦しいものぢや、ゴホンゴホン、ア、是は堪らぬ、ゴホンゴホン、ア、北の方大手搦手天守を開放せ」

松「ア、苦しい、開けろと言はないでも開けるよ」

と苦しまぎれに開けたから、蚊軍は列を亂して、先を爭ひ殘らず出てしまひました。

久「ヤアヤア敵に後を見せるとは卑怯な振舞ひ引返して勝負〳〵」

松「お前さん、好い加減におしよ、そんなに威張つても蚊はもう一疋も居ないよ」

久「然らば早く表も裏の窓も引窓も閉めたり〳〵」

松「アラ、ちよいと不思議だね、蚊が一疋も居なくなつたよ」

久「されば「燻くさも後は寢易き蚊遣かな」ア、太田道灌能く詠んだ。イヤナニ北の方、公達を抱いて臥床へ下れ」

松「何だえ臥戸とは」

久「河童野郎を伴れて次の間へ下れと言ふのだ」

松「アラ、次の間にも何にも此の四疊半一間限りぢやアないか」

ブーン。

久「敵の聲がいたすぞ、落武者と相見える、ヤツ、額へ止つた奴、怨然なれども只一打ち、ウム此奴敵の旗持ちと見えて縞の股引を着用なし居る、雜兵小者の分際にて大將に對つて一騎打の勝負なぞとは、蟷螂が斧をもつて龍車に逆ふが如し、只一打、血は八方へ散亂いたした、イヤ北の方死骸を取片付けい」

松「何だねえ大業な、騒々しくつて睡られないよ」

久「白痴め、大將が然う安々と寢られるか、此の亂世に……」

ブーン。

久「オヤ〳〵是は一騎や二騎ではないぞ」

ブーン、ブーン。

久「イデ此上は日頃の腕前現しくれん」

ブーン、ブーン、ブーン。

久「復讐戰とは健氣な奴」

と、いくら廣言を吐いても蚊軍には通じない。

松「お前さん、久六さん、大變な蚊だよ、何うかしておくれ、助けておくれ」

久「ア、天なる哉、命なる哉、我が武運も是までなり、イヤナニ北の方、公達と共に支度をいたせ」

松「エ、支度、何の支度をするんだよ」

久「斯く敵が押寄せては、無念なり、殘念なり、豐年なり、萬作ながら城を明け渡すのだ」（完）

今！

仁丹二十錢包以上で金側腕時計(其他賞品多数)が當る

大懸賞賣出中

悪疫流行の兆！此際仁丹の御活用を

胃腸の健全と、口より入る病を防ぐ

銀粒仁丹

完全なる健胃力と殺菌力ある仁丹は特殊の科學的機能により弱い胃腸を强健にするは勿論、胃腸内の恐るべきバイキンをも死滅せしめて增々胃腸の消化力を促進する酷暑！食慾不振の際、直ちに服用あれ凉味萬斛、夏まけ擊退これこそ實に夏を享樂し悪疫を未然に防止する唯一最善の方法です

消化劑 口香料 四博士責任劑 ポケット必携 仁丹

仁丹ハ收斂、消炎、健胃、整腸、滅菌、防腐、興奮、清凉ニ有効ナル藥物ニ貴藥人蔘、新榮養素ヴヰタミンBヲ最モ合理的ニ配劑ス

消化不良　滋養補血　胃腸カタル
榮養不良　虚弱貧血　病後衰弱
心身過勞　食　傷　頭痛眩暈
惡心嘔吐　惡醉宿醉　船車ノ醉

其他元氣ヲ振起シテ爽快感ヲ與ヘ口臭ヲ除去シ音聲ヲ好クスルノ特効アリ

この滿洲容器は銀粒仁丹三十錢包に添付

滿洲容器　JINTAN　五彩の滿洲國旗を表徴する

實物五倍圖

大景品

壹等	十八金側腕時計壹個宛 或は特選麵粉六大袋宛	壹千名樣
貳等	滿洲容器付 銀粒仁丹三十〇 壹包宛	壹萬名樣
參等	仁丹の藥齒磨 壹包宛	貳拾萬名樣

(右は二百萬本に對する割合)

●常備藥銀粒仁丹、紅粒仁丹は全世界到る處驚異的人氣を集めて居ります

課題

銀粒〇丹
紅粒仁〇

上記の〇へ文字を書入れて下さい
どちらか一つでもよろしい

●締切は九月三十日

答案の出し方

イ　懐中藥仁丹二十錢包以上の外袋又は外函を伸ばし裏面へ課題の〇へ文字を記入し

ロ　御住所、御姓名及御買上になつた販賣店の所と店名を明記の上御買になつた販賣店へ御渡し下さい
そして販賣店より答案と御引換に抽籤券を御受取下さい

ハ　御一人樣で幾枚御出しになつても差し支へありません多ければ多い程御當籤率がよくなります

ニ　販賣店を經ずに直接御送附のものは無効であります

常備藥仁丹本舖　日本大阪　森下博營業所
仁丹滿洲總代理　大連・奉天　日本賣藥會社

夏は自然を忘れてゐた近代人が再び自然の懷に抱かれる時です。

海に、山に、行樂に原始の昔に還つて思ふまゝ大自然の夏を享樂せねばなりません。

○　○

しかし病をもつ人、殊に痔疾に惱む人は、大膽に自然を享樂する前にまづ細心であらねばなりません。夏の天地は餘りにも痔疾に罹る機會が多すぎるのです。

○　○

では、一體どんな事を注意したら良いでせうか。以下痔疾患者の夏のご注意を申し上げませう。

夏の困りものは 痛い苦しい肛門病

～海に山に痔の原因は澤山ある～

夏

うす物に身體を包んだ姿は誠に美しく魅力あるものです。殊に最近は次第に肉體の一部を露出する傾向が甚しくなつて所謂露出趣味・露出時代の言葉さへ生まれる樣になりました。

夏は、一般人が歎つた樣に身の皮さへ剝ぎたく思はれる時です。露出趣味も無理からぬ事と思ひますが、近代人に肛門病が多い事を思ふ時、これを輕々に見逃すわけに行きません。

つまり肛門病、即ち痔の主因となる冷えを招き易い事です。然し夏肛門病に罹る機會は決してこの露出癖からのみでなく、海に山にその機會は非常に多いものです。

海

で第一に考へられるのは長い間海水に浸つてゐて局部を冷す事と、それから海水の含む鹽分の刺戟です。この二つは肛門病の直接原因で、その他海濱に多い種々の不攝生はその間接的原因となります。

山で肛門病の原因となるのは過激な運動です。(之は兎角脫肛と痔出血を誘ひます)それから汗です。更に疲勞して不用意に地面や岩石に長く腰かけた時に來る冷えや、頂上を極めた時襲ふ冷感も充分原因となります。

その他家庭にゐても、暑いからと言つて呑む冷い飲料、寢苦しいと言つて夜更しする不攝生等から下痢又は便秘、冷え等みな肛門病を誘發する原因です。

斯

して夏は初めて肛門病に罹る人や、今迄罹つて居た肛門病を惡化させる人が仲々の數に上ります。

從つて肛門病の素質を持つ人や肛門病に惱む人は豫じめ以上の危險がある事を考へ、今では色々とお藥も手に入る事ですから、前以て之が對策を講じておく事が必要です。

で茲には海や山へ行つた後に起り易い脫肛の手當を述べませう。

脫肛は疣痔とも言ひ、痔核が增惡して腫脹部が肛門外に脫出するもので、肛門病としては可なり重い方です。

便通の時などいきむとよく疣が外部に脫出して、中々納まらず、患者はその痛みに呻き聲さへ出す程です。重くなると身を動かすとか、せきをしても疣が脫出して歩く事さへ困難となり、出血、化膿の危險さへ伴ふ事があります。

手

當としてはまづ脫出した腫脹部に藥店で賣つて居る小松痔退膏を塗ります。そしてソツと押上げる樣にすれば痔退膏のもつ脂肪分のため割合簡單に肛門内へ納めることができます。

斯して完納したら今度は肛門へ小松痔退座藥を挿入します。挿入が困難でしたら座藥にオリーブ油を塗れば容易に挿入できます。その上をバンド(小松痔バンドと言ふ便利なものを賣つて居ります)で押へておけば例ひ少し位無理をしても脫肛しません。

藥

暫くすると人に依つて輕い刺戟を覺えますが、これは成分が粘膜を浸透して患部に作用してゐるのですから少しも心配はいりません。

斯して一日三回以上小松痔退膏小松痔退座藥を使つて治療なされば、鎭痛、止血、收斂等優秀な藥作用のため次第に腫脹は減じます。

又ご注意申上げたいのは例へば腫脹部が減退しても氣を緩めず、尚暫くは此療法を續けることです。

小松痔退膏・小松痔退座藥は痔核・疣痔・裂痔・痔出血・脫肛痔瘻等に定評ある痔疾藥で、本舗は東京日本橋區本町玉置合名會社(振替東京七二番)。全國藥店、百貨店藥品部にあり。價廿錢五十錢一圓二圓等の各種。

生理的に汗ばみ易い 肛門部の組織

痔の原因は其處にある

汗★

は脂肪樣の液體で元來は皮膚を潤はせて美しい光澤を與へるもので、この方面のみから言へばむしろ感謝されていゝ存在です。

しかし夏の汗は憎まれ者です。ことに女性や肥滿した方たちからは余計に憎まれてゐます。同時に痔疾に惱む者にとつては、汗は痔疾が增惡する原因となるので、むしろ無くもがなの存在です。

一★

体肛門部は他の部分に比較して汗ばみ易い個所です。これは肛門部にある汗線が良く發達してゐて普通汗線の約三倍もあり、特に肛門腺と名づけられてゐるだけに、汗の分泌量も烈しいからです。

痔疾は刺戟と冷えを嫌ひます。所でこの汗の含む鹽分は患部を刺戟しますし汗の濕分は冷えを誘つて痔疾が增惡するキッカケを作るものです。

斯★

樣に汗は痔疾には禁物ですから、外出後など第一に肛門部の汗を拭ひ取る事が肝要です。そして手輕に患部へ小松痔退膏を塗るとか小松痔退座藥を挿入しておく事は、痔疾の增惡を豫防する最も良い手段で、肛門病者の忘れてならぬ常識です。

痔疾の原因 夏の便秘は

水分の不足から

痔疾患者にとつて便秘の苦痛は恐怖に近いものがあります。しかも夏季、この便秘が突如起つて不安に戰かせる場合が少くありません。

一體夏は濫食の關係から水分を多量に要求するもので、

水分

を適當に補給しないと、健康者でも便秘を起し易いものです。ところが痔疾患者には兎角一般に習慣便秘が多く、そこへ水分が不足するのですから一層烈しい便秘を起すのは當然です。

便秘が痔疾になぜ惡いかと言へば便通の度に繰返すイキミが患部の鬱血を增すこと、刺戟のため腫脹部が增大すること、時に肛門粘膜が破れて出血すること、傷口から化膿菌が侵入して化膿性痔疾に變化する危險の多い事などです。

從つて痔疾患者は、夏季は特に水分を充分攝るやうにしなければなりません。それでも便秘の傾向があるやうなら、

藥劑

を服用して便通をつけるのが望ましいことです。

特に痔疾患者用に作られた便通劑として小松痔快丸が賣り出されて居ますが、之は便通を常に適當な軟便に保たしめ、同時に痔毒を排泄する藥作用を併せもつものです。

つまり痔疾患者が痔快丸の服用は單に便通をつけて痔疾の增惡を防ぐばかりでなく、進んで痔疾を治療するといふ一石二鳥の好結果を齎すものです。

小松痔快丸は全國有名藥店にあります。價は廿錢、五十錢一圓、二圓等。

祝創刊 第壹万號並三十周年記念

平安北道會副議長
新義州府會副議長
多田榮吉

平北新義州
多田商會

鴨綠江輪船公司

國境每日新聞社

社團法人
安東材木商組合

鴨綠江採木公司

新義州電氣株式會社

安東地方事務所
所長 島一郎
庶務係長 近藤次郎
地方係長 松尾四郎
經理係長 足立三郎
勸業係長 坂田謙吉
工事係長 中村孝愛
衞生技術主任 小池謙三

安東縣公署
縣長 孫文敷
參事官 鎌田政明

長撫地區警備司令部
李壽山
張宗援

安東航政局
局長 張景弼
事務官 井戸川一

安東商工會議所會頭
瀨之口藤太郎

滿洲木材同業組合聯合會理事長
安東木材商組合理事長
伊藤勘三

安東日陸公司
金井佐次

藤平兄弟商會
藤平泰一

安東地方委員會議長
大津峻

安東滿鐵地方區長
小島叙一

安東金融組合理事
奥田種彦

北田榮太郎

福田商店
福田菊次郎

富屋洋行
鹽見圭造

製菓 横濱堂
椙直次

安東果實野菜糶市場
重枝與一

柞蠶絲輸出
錢鉦部(福)仲買店
福原茂平治

文榮堂 新聞部 書籍部
弓倉悦藏

安東縣銀行集會所

安東炭友會

南滿洲電氣株式會社
安東支店

國際運輸株式會社
安東支店

大連汽船株式會社
安東出張所

社團法人
滿洲土木建築業協會
安東支部

鴨渾兩江航業公會

安東競馬倶樂部

鴨綠江製材無限公司

株式會社
安東取引所

鴨綠江製紙株式會社

安東挽材株式會社

三井物產株式會社
安東出張所

安東窯業株式會社

安東ホテル

貿易精米
西播洋行

井上洋品店

菊屋洋品店

スポーツ

柔道改革論【下】

岡部平太

五、柔道試合方法の改革

以上述べ來つた事を綜合すれば柔道改革論は結極柔道試合方法改革論に歸納されて來る、事實今日の柔道試合の方法は早晩根本的に改革されねばならぬ事情にある。

本論の最初に講道館柔道の定義に向つて論點を集注したのは、畢竟、講道館が一種のマンネリズムに膠着して、柔道の試合方法に對して進歩した方法を採用し得ないのを憾むからである、講道館柔道の定義だと柔道の試合そのものは差したる重要性を帶びなくなる、我々の如く試合を直視し、その間の眞劍なる攻防肉迫の間から本當な修練の契機を掴まうと欲するものにとつては從來の講道館よりも遙かに柔道の試合に對して徹底的であり、敏感の度を増して來る、だから吾々の理論より導き出される結論は當然柔道の試合方法を徹底的に改革せよ、と云ふ叫びになる、然らざれば、今日の試合の如く、その半數が引分け(これはまだよい方である)になつたり、逃げて逃げて逃げ廻つて時間を殺して見たりする者が双方に出る。

勿論選手自身の精神に問ふべき點も多々あるが、それより柔道試合が今日これ程病根深く根ざすならば先づ試合方法を完全に改む可きである、我々の如く、試合を尊重し、柔道の現實を直視しようとするものには現在の如き試合規則と、試合方法と之より結果づけらるゝ勝敗とは眞に堪へ難き醜狀とにか思へない、何故柔道はもつと徹底的に勝敗を爭はせないのか、凡そ天下廣しと雖も、今日の柔道程試合をやりながら勝敗を決せしめないものが他にあらうか。

圍碁に於ては一日を以ても勝敗は決する、野球に於ては補回戰までやる、陸上競技では決勝線に於て肉眼で見得る最少の差を以てしても勝は勝、負けは負けとする、柔道の試合のみ何故それが出來ないのか、之は講道館柔道が前述した通り、大前提をなす定義に於て矛盾と不透明を有つて居る必然的の結果である。

イ、時間を長くせよ

柔道の對抗試合だと云ふと因襲的に雙方二十四、五名も出て試合する、從つて一試合は七分に制限されるのが普通である、然し今日の如く攻防手段の進んだ時、四段、五段級のものに七分位で勝敗を決せさせやうとすることが元來無理な話しである、外國の職業レッスリングの大きい試合になると一組一時間は優にかゝる、中には一時間四十分或は二時間となることさへある勿論レッスリングは柔道よりもつと勝敗のつき難い性質のものだが、それでも一時間もあれば充分な試合が出來る。

今日のあの試合方法は僕等がやつて居た頃(十四、五年前)紅白大試合の名殘りである、以前は今日の如く他の對抗試合や天覽試合等がなかつたから講道館紅白試合が柔道界最大、最高の試合であつた、都下或は日本全國から集まつた數百人の者を紅白に分けてやる、朝から夜までかゝる、後には土曜から日曜がけでやる、試合時間はだから僅かに五分、その中に勝敗を決せなければならなかつた、跳腰、拂腰、背負と云つた、堂々たる大業が賞讃され、寢業は極端に嫌はれた、寢業をやる奴に出會つたが最後如何なる者でも引分けになる、寢業の方だつてそれによつて敵に勝つ場合は非常に少ない、從つて寢業は引分け專門家(そんなのもあつた)の常套手段で彌次に罵倒せらるゝことを覺悟でそれをやる、その頃の講道館では寢業は「きたない」ものだと定められて居た、僕が五分で寢業をやらうと云ふのだからひどかつた。

然るに今日の如く寢業の研究の進んだ時にたつた七分間で勝負させようとするそのことが既に間違つて居る。

試合時間は少くとも二十分にすること。

ロ、選手數を少くせよ

徹底的に勝敗を爭ふ爲に試合時間を二十分にするならば當然選手數を半減せねばならぬ、兩方十名位の精鋭で一組二十分なら大抵勝敗は決する。

ハ、認定法を徹底せよ

鬪技に認定法を用ふることは實際的に已を得ない、然し勝敗を勝敗とする爲にはどうしても認定法をとらねばならぬ、今日の試合中四分、六分の試合が引分けとなるのならまだよい、七分三分、或は八分までの勝敗が引分けとなるのが柔道試合である競走だつたら一米はおろか十米迄は同着とする樣なもので、茲に柔道の頽廢的病根がある。

ニ、紅白試合の是非

紅白試合だと一人拔けば次に引分け樣とする打算的戰法が生れる、團體を一聯の物と見るから之も自然である、然しそこに勝敗の方法としての不徹底がある丁度軟式庭球の試合が紅白試合でなければならなかつた樣なもので、單獨の一騎打が面白くないと考へるのは早計である、熱戰は一騎打にある、その總計で勝敗を決する事が興味がないとは云へぬ、デビスカップ戰が一騎打に熱が出るのも人は神聖なる試合の一騎打を望むからである。

すべての對抗的大試合が七名か十名か十三名の精粹をすぐつた引分けなしの一騎打となつたら柔道の試合は今日以上遙かに目覺しいものになると信ずる。

以上は決して理想を述べた空論でない、明日からでも始められる手段方法である、滿洲軍と學生軍も切に再考を願ひたい點である。(全滿洲學生軍の試合の夜特に感を深くしてこの稿を草す)

中堅選手新棋戰【其七】

平手　先　四段　志澤春吉
　　　　　四段　中村熊治

【圖は八八銀迄の局面】

中村氏持駒　角

▲八五飛　△五三桂不成
▲同銀　△八六歩
▲四四角　△五三歩成
▲同金　△二八飛
累計七十三手

△志澤氏持駒　角銀歩五ッ

土居八段講評

志澤君は敵の仕掛けを待つて手順に桂を繰り出し一旦五三桂ナラズの先を取つたのは巧妙である、中村君は敵の五三桂ナラズに對し同銀は惡い、三一玉、八六歩、同飛、八七歩、八二飛、四一銀、四二金右、三二銀、同金と穩かに指して置く方が敵桂の働きも薄く且つ七七歩成の先が殘つてゐる丈けに面白い。

萩原七段解說

志澤氏の五三桂成らずは銀桂の兩取りを救ける意味で、中村氏の同銀は敵に八六歩と打たれて惡い、三一玉と逃げ、その時敵が八六歩なら同飛八七歩、八一飛で次に七七歩成の先を殘して優つてゐたのである、志澤氏の八六歩は五三歩と成つては八八飛と成られて惡いので八六歩と打つて五三歩成を含みに殘したのは至當な手で、この邊の應手は參考になるものである、中村氏の四四角は飛車を何れへ逃げても五三歩成、同金、五四歩の順が殘り先手を取られて惡いので攻防の含みに四四角と打つたのである、志澤氏の五三歩成は至當で敵が二六角なら五二との後に八五歩と飛車を取つて自玉に必至が掛からないので手勝と見て五三歩と成つたのである。

日本棋院春季大手合戰譜

(第九局)　制限時間各六時間(但し一分以內は切捨)

互先　初段　塚越常康
先番　初段　松浦勝治

—【3】—

●六一ほノ二(32分)　○六二ぬノ七(7分)　●六三ぬノ六(2分)　○六四りノ六
●六五りノ八(7分)　○六六るノ七(8分)　●六七をノ七(1分)　○六八ぬノ九(7分)
●六九とノ七(11分)　○七〇へノ五(1分)　●七一ほノ七(10分)　○七二とノ六(4分)
●七三とノ九(7分)　○七四りノ九(6分)　●七五はノ六(47分)　○七六りノ三(42分)
●七七ぬノ二(1分)　○七八りノ二(4分)　●七九はノ八(3分)　○八〇かノ三(1分)

所要時間累計(白五時十九分　黑四時三十四分)

對局者の言葉

(黑)六十一に半時間餘を費したのは(と四)とツケて取りかけに行く變化で、次いで白七十六黑(ち二)白七十八黑七十二となるのですが、これは白七十七の曲り、六十三のコスミツケなどがあつて容易に捕まりさうもありません、やり損つて白六十一と先手で備はれては隅に味が出來るのが忍べません(白)六十二のツケコシは無理かも知れませんが、これで轉機を求めるより他に妙案も浮ばなかつた(白)六十八は黑七十四(ち九)などが利いて味が惡いが(る八)の愚形も氣がさしました(白)七十は惜しまず七十六と押へ黑七十七白(へ六)と此の間隙を衝いて出るのでした、それだと黑も一寸閊へたかと思はれます(黑)七十三は緩みだつたかも知れません(白)七十六、七十八と活きるのでは此處の折衝は明らかに白の失敗です(黑)七十九はウソ手だつた(に七)と突張り白七十九黑(ろ六)と下つて居るのが本手だつた—無論今直ぐ十八が動き出すのではありませんが—

戰の跡

◇黑が六十一に愍想の變化を考へたのは當然で、譜は確かに利かされに相違ない◇白六十二のツケコシは黑五十九の弱點を衝いたきびしい挑戰で、善惡はともかく其の意氣を採る◇白六十八で(る八)の方が利かされは少ない代りに、黑から(ぬ十二)の筋を狙はれる譜は其の狙ひを緩和して居るものゝ、黑七十四がハツキリ利く上に(ち九)も半利きと見られる◇白七十、七十二が如何にも卑屈過ぎる、七十で七十六と押へ黑七十七を餘儀なからしめ—黑がそれを怠ると白(ぬ五)の出切りがある—白(へ六)と此の虛を衝く機敏な行動に移れば、黑も相當脅威を感じた事であらう◇白七十四を省くと、黑(ろ九)白(ぬ八)黑(ぬ十)白七十四黑(り十)とぐんぐん押されて中の石を取られる

ラヂオ　二十一日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇　經濟市況、ニュース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニュース
四・〇〇　野球試合實況、滿洲國對滿倶(第一回戰)中央公園內滿倶球場より中繼(アナウンサー尾崎)
五・三〇　獨逸語講座「テキスト二ノ三」大連語學校荻榮
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇　子供の時間一、コドモノシンブン二、童話「おばあさんの花」大連童話協會竹田幸雄三、長唄「多摩川」長唄弘友會唄前澤龍子(十一歲)唄佐藤千代子(十歲)唄元吉靜枝(八歲)三味線杵屋六弘榮
七・〇〇(札幌より)祭禮囃子と俚謠一、松前神社祭禮山車囃子=福山町=太鼓井川清太郎、同小林元三郎、笛太田啓太郎、笛五十嵐次郎、三味線廣川ミヱ、同大丸タカ、鉦江川善太郎二、松前追分節=福山町=唄佐藤榮倖、尺八前川喜夫、唄中尾勝太郎、尺八前川喜夫
七・二〇(東京より)清元「銀砂子東四季詞」岡鬼太郎作詞、清元梅吉作曲、淨瑠璃清元梅太夫、同清元梅門太夫、同清元和歌尾太夫、三味線清元梅助、上調子清元梅一
七・四〇(東京より)新內「鬼怒川物語」(累身賣の段)下富士松佐賀尾
八・〇〇(東京より)時事解說
八・三〇(東京より)時報
八・三一　ニュース、氣象通報
八・五〇　義太夫「菅原傳授手習鑑」(四段目)手習兒屋の段=淨瑠璃(大阪)竹本文太夫、三味線(大阪)豐澤富平

新京(MTCY 五七〇KC)

午前の部

六・〇〇(東京より)ラヂオ體操
八・〇五(東京より)經濟市況
一〇・三〇　ニュース
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一〇・五九　時報レコード(滿語)
一一・三〇　ニュース(滿語)
一一・四〇(東京より)ニュース
經濟市況

午後の部

〇・〇五(奉天より)經濟市況
〇・三〇　演藝レコード(滿語)
一・〇〇　演藝(滿語)艷春院桂寶
二・五〇(東京より)經濟市況ニュース
三・二〇　ニュース(日滿語)
三・三〇(奉天より)經濟市況
四・三〇　ニュース(滿語)
四・四〇　ニュース(鮮語)
四・五〇　ニュース(英語)
五・〇〇(札幌より)子供の時間兒童劇「我は海の子」夢の國會作並に指揮喜澤悟郎
五・二〇(東京より)コドモの新聞、鬪座五十二
五・三〇　時事、解說(滿語)
五・五五　氣象豫報プロ豫告(滿語)
六・〇〇(東京より)ニュース
六・二〇「滿語講座」高宮盛逸
六・四〇「日語講座」植松金枝
七・〇〇(札幌より)「神樂と俚謠」江差町連中
七・二〇(大阪より)「落語」桂文治
七・四〇(東京より)新內
八・〇〇(東京より)時事解說
八・三〇(東京より)時事、ニュース
八・四五　ニュース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝(滿語)天順班翠紅、ニュース(滿語)

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部

六・〇〇　挨拶—ラヂオ體操大會々長朝鮮體育協會長渡邊豐日子　ラヂオ體操—體育協會常務理事竹內一
六・三〇(東京より)基礎獨語講座(終)橋本忠夫
七・〇〇　ラヂオ體操—總督府社務課竹內一
一〇・〇〇　氣象通報
一一・〇五　料理献立、日用品値段、鮮魚卸相場—京城府廳水產市場發表

午後の部

〇・〇五　映畫物語「坂崎出羽守」山口信一郎
〇・四〇　ニュース
二・〇〇　趣味講座「船の話」(一)黑田吉夫
三・〇〇　野球試合實況「立教對全京城」=京城グラウンドより中繼=
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇　お話「大楠公物語」(一)濱口良光
六・二〇(東京より)コドモの新聞—鬪座五十二
六・二五(東京より)英語講座(七の六)本多顯彰
七・三〇　怪談「雨夜破傘」柳亭燕路
八・〇〇(札幌より)祭禮囃子と俚謠一、松前神社祭禮山車囃子=福山町=太鼓井川清太郎同小林元三郎、笛同太田啓太郎、同五十嵐次郎、三味線廣川ミヱ、同大丸タカ、鉦江川善太郎二、松前追分節=福山町=(イ)唄佐藤榮倖、尺八前川喜夫(ロ)唄中尾勝太郎、尺八前川喜夫
八・二〇　尺八「都山流本曲」倉川滄山、藤井隆山、山城曙山
八・四〇(東京より)新內「鬼怒川物語」(累身賣の段)下富士松佐賀尾
九・三〇(東京より)時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

放送異聞

「ハアー、島で育てば、娘十六戀ごころ人目しのんで君と一夜の仇情」勝太郎姐さんのセンチな聲調に乘つて津々浦々に流行した例の「島の娘」去る十六日JOAKから放送されたが意外にも此の歌詞が「ハアー、島で育てば、娘十六紅だすき、咲いた仇花、涙に流れて風だより」と改變されてゐる、一體どうしたといふのだらうと聽いてみると、今回の放送に當つて東京遞信局から其の原歌詞が「社會風教上面白くない」との理由で前記の如く改惡されたものだといふ、放送はそれでよからうが、さて既に賣り盡されてゐる七十數萬枚のレコードは一體どうなるのか、さりとて野暮な遞信局ではないか?

工費六百萬圓かけて架替へる鴨綠江鐵橋

上は鐵道用、下は車馬徒歩用　滿鐵工費分擔を承諾

【安東特電二十日發】鴨綠江節でその名を謳はれ、又最近英國の抗議問題で一段とその名があがつた鴨綠江の **開閉鐵橋** は明治四十四年の竣工である、當時百七十五萬圓の巨費を投じ鐵材の總てを米國から購入してその偉觀に人目を驚かしたものだが、其後年移ること二十四年、次第に命數も盡きかゝり朝鮮總督府は窮餘の一策に本年よりその開閉を停止して延命を圖り、これがためはしなくも先日の英國の抗議問題を惹起したりした、尚この外最近日滿交通量が激增し、交通の圓滑をかくのでこの意味からも鐵橋架替の要望が各方面から起つて來た、總督府はこの情勢をみて新橋架設のプランを立てたが何分目下の財政狀態では約 **六百萬圓** といふ經費の捻出方法がないので、この點に關し經費の分擔方を滿鐵に交渉中であつたところ、最近滿鐵はこれに對して賛意を表明するに至つたと確聞する、總督府案は鐵橋を二層式とし、上部は鐵道用、下部は車馬徒歩者用とされ近代科學の精を盡したもので、有事の際の對空防備についても考慮されてゐる、又これと同時に當然懸案の安東驛移轉改築も實現し安東は **面目一新** するであらうとみられてゐる、工事は豫算の都合つき次第明年度からでも着手することゝならう

宣傳紹介の主力を文書から映畫へ

滿鐵の映畫班大擴張

滿鐵弘報係では滿洲事變後、滿洲事情又は時事問題の內外紹介に映畫班を縱橫に活躍せしめて效果をあげたが既報の如く今回九年度の豫算を以て映畫班を擴張することゝなり本社裏 **空地** に現像工場その他諸施設を增設することゝなつた、十月頃までには完成する筈であるが映畫施設完備と共に弘報係では今後愈々陣容を整へて社業及び滿洲の宣傳紹介に從來の文書による主義を棄て、直接視覺を通じて行ふ映畫に主力を注ぐこととし既に軍事行動、御大典等も終つたので計畫的に宣傳映畫製作の方針を樹てた、先づ滿洲國各地方の **風物** 產業紹介の優秀な實寫又は記錄映畫を作る傍ら又社業の能率增進にも映畫を利用すべく工場の作業經過、列車運轉作業等を高速度撮影によつて講習に利用し能率の增進、作業の統制化を圖る意向で着々準備を行つてゐる

大道會の顧問を寺田大連署長辭す

渡世人の刄傷沙汰から

大連居住百餘名の渡世人善導機關として若月市會副議長を會長に、市內四警察署長その他有力者を顧問に推して結成された大道會の會員中から昨夕刊所報の如き傷害犯人を出したことに對し各方面に種々なる物議を釀してゐるが、この不祥事を動機に寺田大連署長は顧問辭職の意を決し、一兩日中に會長宛手續を執る模樣で、同時に水上、沙河口、小崗子三警察署長の進退も注目され、大道會の前途に暗影を投ずるに至つた、顧問辭職の意を決した寺田署長は語る

大道會の生れた趣旨は極めて有意義なことであるが、その內容が舊態を脱せず、依然昔の渡世人時代と何等異るところなき樣では眞の意義を沒する、自分が會の顧問となつたのは實は先方で勝手に擔ぎ上げて來たので會の成長するにタッチし同時に善導、取締を兼ねてゆくのも意義なしとせぬといふ考へから敢て反對しなかつたところ、今回の如き不祥事を惹起し甚だ遺憾に思ふ、顧問を辭するに別に他意はないが、只世の誤解をさける爲め、辭退するにあり會に名前を出してゐなくても從來通り善導、取締には充分盡力する考へである

御國音頭で皇軍勇士を慰問

健氣な二人姉妹　夏休を幸ひ渡滿

【東京特電二十日發】國防費に獻納しやうと、けなげにも毎朝町に納豆を賣つて稼ぎ貯めた金を陸軍省に獻納して荒木前陸相を **痛く感激** せしめた可憐な少女――東京市下谷區龍泉寺一三八建築請負業鈴木茂氏長女小石川區大塚櫻蔭修女學校二年生りつ子(一)さんと妹の小學校六年生みさ子(一)さんはこの夏休みを利用して姉妹共に滿洲の曠野に匪賊討伐に馳驅してゐる皇軍慰問を思ひ立つて、奉天在任陸軍衛生部囑託菅原毅氏に迎へられ二十一日午後八時東京驛發滿洲へ出發することになつたこの姉妹は滿洲の兵隊さんを慰めるに何か變つた趣向はないかと考へた揚句 **音頭踊り** が賑やかで喜ばれるだらうと先月末から二人揃つた踊りの稽古を始めた、それも普通の音頭では兵隊さんには面白くなからうとその名も勇ましい「非常時御國音頭」といふ踊りを選んだ、この音頭は後備陸軍一等軍醫勝田三男氏が作歌作曲して踊振付をしたもので、見るからに勇壯活潑な踊り、二人は日暮里の勝田さんのところへ毎日通つて近所の子供さん達と一緒に **猛練習を** してゐるが、もうスッカリ自信がついたさうだ、踊り踊つてみさ子さんは語る

父が今丁度あちらに往つてゐますので、父のゐる間と思つて夏休みを利用して兵隊さんを慰めてあげやうと思ふのです

相撲大會規定

滿洲相撲聯盟主催本社後援の第二回全滿洲相撲選士權大會は來る二十九日午後四時より電鐵下殿設土俵に於いて開催されるが二十日午前役員集合の上協議の結果大會規定は左の如く決定した

◆參加資格　在滿の官衙會社銀行商店等に勤務する者及び軍警その他(但し職業力士及び前職業力士を除く)
◆試合方法　トーナメント式三本勝負
◆申込方法　氏名、職業、年齡、身長體重を明記して申込みのこと
◆參加料　不要
◆申込箇所　滿鐵本社地方部體育係氣付滿洲相撲聯盟宛
◆申込締切期日　二十七日限り

通遼縣に又ペスト患者

【奉天十九日發國通】通遼縣下のペストは益々猖獗の虞れあり昨十九日又復一名眞性患者發生死亡した、之で本日迄の發生數二十九名で全部死亡したわけである

總局衛生係のペスト對策

【奉天特電二十日發】通遼縣下においてはペスト患者二十九名の死亡者を出したので鐵路總局衛生係では防疫員三十名を派して目下防疫に努めて居るが更に二十日午前九時より衛生會議を開催、對策を協議した

ペスト防疫愈よ開始

四平街驛にて

通遼地方に發生の腺ペストは蔓延の兆あり關東廳衛生課では防疫官吏八名、防疫夫二名を四平街に派出し平齊線列車の乘客及び乘務員に對し檢疫を開始し更に同方面からの生毛皮及び襤褸等は絕對に附屬地に移入禁止を行ふこととなし來る二十三日右の布告を發すると共に實行する

ホッとした哈市

南滿への通路開く

【ハルビン特電二十日發】拉林河及び嫩江增水以來ハルビンは南滿方面からの物資輸送が絕え食料品は不足して一割乃至三割も暴騰し郵便物も杜絕えて孤立の狀態を續けて居たが拉濱線の復舊工事が豫定通り進捗し二十日十七時拉林發濱江驛向け試驗運轉をなし二十一日朝七時發旅客列車を運轉する事となり、輸送は平常狀態に復することゝなつたので始めて南滿方面への通路が開け市民は愁眉を開いた

尙ほ北鐵南部線は十九日の管理局發表にも拘らず二十日に至るも復舊せず十九日朝ハルビンを發した旅客列車は途中連絡用のモーターボートが減水のためスクリウに草がからみつき運轉に支障を來し連絡がはかどらぬので今尙は立往生して居る

滿洲帝國體聯組織の骨子

【新京特電二十日發】滿洲國體協は十九日の評議員會で改組案を決定、新に大滿洲帝國體育聯盟を結成して國民體育の向上發展を期し國際場裡への飛躍に備へることになつたが、右改組の骨子は大體左の如くである

從來の單一組織であつたのを各競技種目別協會を以て構成する綜合團體とし、支部を廢して各省及び特別區に地方事務局を新設、更に從來一支部であつた新京特別市の支部を聯盟直轄とする、而して各協會各地方事務局及び文教部より選出せる各二名の職員を以て構成する評議員會を最高議決機關とし全國體育運動團體の連絡統制國民體育の普及發達に當ることになつた

水泳豫選會

來る二十九日奉天にて擧行の州內外對抗水泳大會州內豫選レコード會は二十二日午後三時より大連運動場プールにて行ふが、當日の種目は左の如くである

▲自由型　五十米、百米、二百米、四百米、千五百米
▲平泳　二百米
▲背泳　百米

尙申込みは當日午後二時半まで會場にて受付ける

元綏中縣參事官が在職中の不正暴露

地位を利用して公金を橫領す

【奉天特電二十日發】綏中縣公署參事官(休職)福岡縣生れ村上辰夫(□)は前任地黑山縣參事官として在職當時不正事實あるを打虎山憲兵隊において探知し身柄を連行嚴重取調中の所いよいよ罪狀明白となり十九日一件書類と共に領事館警察署に護送されたが同人は黑山縣在職當時參事官たる地位を利用して文書を僞造し多額の公金を橫領した外地圖を滿人に高價で賣り付け又小作料自衞團獎勵金を各着服してゐたものでその額一萬圓以上に達して居る、この不正な金によつて四平街に豪壯な邸宅を構へて居るがこの村上參事官の檢擧に引續き今後もこれら不正日系官吏の郭淸をはかることとなつた

安井女史の講演會

來連した東京女子大學々長安井哲子女史を迎へて同窓會滿洲支部主催、滿鐵地方課並に本社後援の下に二十一日午後三時半より協和會館において講演會を開催する、安井女史は永年東京女高師にあつて教育學を講義し曾てシャム王室に招聘され御養育掛として三年間勤め皇子殿下の御傅育に從つたこともあり我國婦人教育界における權威であるが當日は「國民の教育と家庭」の演題の下に國民教育に主婦の占める役割に關して講演を行ふ筈

軟式野球大會

本社後援體育聯盟主催軟式野球大會第十二日の成績

國際運輸6―2滿港クラブ
販友クラブ6―6常盤座　ドロンゲーム

二十一日の組合せは
◆第一中學校球場、鐵道工場對國際運輸
◆伏見臺小學校球場、販友クラブ對常盤座(いづれも午後四時三十分開始)

日赤社趣旨の宣傳映畫脚本ポスター圖案を一般から募集

日本赤十字社では今回同社の趣旨を目的とした映畫脚本、ポスター圖案を一般から懸賞募集することゝなつた、その要旨は左記の通りである

△映畫脚本
一、賞金　一等五百圓、二等二百圓二名
一、原稿締切　八月二十日
一、脚本內容　日本赤十字社の事業を最も興味深く表現し報國恤病の精神を強調したるもの四百字詰五十枚以內、五枚以內の梗概を添附する事

△ポスター圖案
一、賞金　一等二百圓、二等百圓
一、大きさは四六版

原稿送附先は東京市芝公園日本赤十字社

指紋係其他を增し關東廳刑事課を擴張

來年度豫算に計上して中央へ運動開始さる

大連市內に於ける司法警察改革問題は既報の如く過般の全滿司法主任會議に於て討議された資料を基礎として關東廳警務局の手で改革案の起草に着手することゝなつたが、關東廳では **既に** その以前から改革の方針については略その決定を見てゐたもので、刑事課擴張に關する豫算は先づ關東廳から每年申請し來つたところであり、更に刑事課設置當初の精神に則り本據を大連に移し大連を中心とした重大犯罪に對して現在三分された大連各署の犯罪搜査機關を統制の權限あり一層強力且つ擴充された搜査指揮機關としての大刑事課にまで擴張するの **意圖** を有しその具體案については目下研究中に屬することであるが現在の關東廳刑事課から見て此實現の可能性は尠くないものとされ明年度においては指紋係の現在三人を專門技手一名外七名に、手口カード係一名を三名に、理化學鑑識係一名を三名程度に增員すると同時に之が規模の擴張をなし現在指紋の對照は附屬地は勿論滿洲國側をも含んだ全滿に亘る各地警察からの要求に應じつゝあるも **更に** 充實を圖り刑事課の本來的機能を發揮すべく明年度豫算に計上されてゐる、而して刑事課の活用範圍は關東州のみに止まらず全滿の利用に應じ犯罪搜査の敏速を期する上に多大の效果を期待され豫算の承認に就いては極力中央に向つて運動が續けられてゐる模樣である

石井刑事課長の談

刑事課の擴張案はそもそもその創立當初の趣旨に基づき之を大連に移し統制ある有力なる直接的搜査機關を作り大連を中心とする搜査力を現在各警察署に分轄してゐる機關をより強力なる統制の下に活動せしめ犯罪搜査の實を擧げんとするものであり、尙研究中のものに屬するが、課員を警部、警部補以下刑事巡查等二十數名を有するものたらしめねば到底その能力を發揮することは出來ない、現在では豫算關係から直ちにこの實現を望み難いが、鑑識係についてのみ見ても昨年中指紋對照要求だけでも八千餘件、殊に滿洲國側からの要求頗る多く刑事課鑑識係は實に滿洲における唯一の犯罪搜査上の有力機關である、而してその結果僞名者、前科者の發見等犯罪搜査に非常な效果を齎した件數は一千六百に上つてゐるのであるが、係員の手不足のため迅速なる點においては甚だ遺憾なものがあり全能力を發揮し難い狀態にあり、且つ手口カードの照合、證據物件の科學的鑑識等の種々な事務を遂行するためにも是非ともこれが擴充の必要がありその實現に努力するつもりである

犯罪現場保全輕視の弊

關東廳管下では從來中署を除く各警察署に指紋係を置き犯罪搜査上種々偉功を奏してゐるが犯罪搜査の方針を確立する上に **最も** 重要な影響を有する犯行現狀の保全が從來ともかく行はれず過般の全滿司法會議においても各署からの希望があつたのに鑑み關東廳刑事課では明春指紋及刑事講習を開講することゝなり內容についての考案中であるが司法關係の幹部については東京等に於いて開かれる講演會に時々參加し相當の **知識** を有してゐるが犯行の當初現場に駈けつける外勤巡查にはこの方面の知識普及せず折角の搜査端緖たる現場指紋さへ往々毀損しその他の重大端緖をも失ふことがあり搜査方針に違算を生ぜしめ犯人檢擧を遲延するなどの弊害を除去するに努めるはずである

黑いが自慢　―海濱スナップ―

旅順競馬豫選

二十一日から始まる旅順競馬豫選は二十日正午から殺軍競馬場で行つた結果旅順在馬出走數は總計百七頭、內合格せる馬は八十頭でこれに大連からの新古馬約三十頭と決定した

南部線復舊す

北鐵管理局の發表によれば南部線は十九日午後から開通し同線十一、十二兩列車は十九日から三、四兩列車は二十日から平常通りの運行を行ふことになつたと

【ハルビン二十日發國通】拉林河の氾濫で去る十一日以來不通となり渡船連絡で辛うじて旅客を運搬してゐた南部線も水勢の減退と復舊工事の完成により十日振りに復舊本二十日午前九時半直通第一列車は當地發南行した

自動車學校の爭議全く解決

既報滿洲自動車學校對鮮人學生の爭議は所轄小崗子署で調停の結果圓滿に解決し學生中十名は就職、一名は歸省、十六名は再就學することに決定し十九日午後それぞれ就職先或ひは朝鮮人民會へと校門を後にした

蓄音機を萬引

十八日午後九時頃市內大正通蓄音機店宮田敏雄方陳列のコロムビヤ蓄音機一臺(價格三十五圓)が紛失してゐるのを發見あわて、沙河口署にとゞけ出たが犯人は夏の人出に店員の目のとゞかぬのを利用した散歩客の仕業らしい

湯淺家忌明寄附

本社營業局奉天駐在員湯淺綱賀氏の長女故綾子孃の忌明に際し、香奠返しとして大連市慈善事業に金一封を寄贈した

婦人團見學

滿日婦人團では十九日午前十時常盤町の製氷會社を見學した

けふのメモ

▲將士勞犒の夕　午後七時半より大連婦人團聯合會主催の下にヤマトホテルルーフに於いて開催
▲安井女史講演　午後三時半より協和會館に於て開催

スポーツ
◇野球…▼滿洲國對滿俱野球第一回戰午後四時より滿俱球場で

安樂椅子

市役所の戶別割查定の標準によつて大連市內の高給取りを調べてみると、何としても林滿鐵總裁がピカ一で年收十萬圓、次は八田副總裁の七萬圓となつてゐる。

◇

理事の村上、山西、竹中、山崎の諸氏が五萬圓、河本理事が四萬八千圓であるが、社員の中でも、一萬圓以上が課長級や顧問、囑託等にザラにある、傍系會社では入江滿電專務の一萬八千圓、築島國際專務、白濱瓦斯專務兩氏が一萬六千圓級である。

◇

市中側では福本稅關長の三萬七千五百圓が筆頭で、次は山內電々總裁の二萬六千六百圓、阿部三井支店長の二萬九千圓、西正金支配人の二萬三千圓、森川大連機械常務二萬二千圓、田村豆信專務一萬六千圓、古澤錢信專務一萬四千圓などが市內一流の高級者であるが、中には實收は遙かにこれより多い人もあらうし一般サラリーマンとは凡そ緣の遠い俸給である。

官有土地賣却公告

大連市常盤町(連鎖街前)外二二箇所二〇一筆七月卅日午前九時ヨリ當署ニ於テ入札ヲ以テ競賣ス、詳細ハ當署財務課ニ就キ熟覽スベシ

昭和九年七月二十日　大連民政署

南蠻彩船 (195)

鈴木氏亨 作
布施長春 畫

迷妄の峠(一一)

淀川の下流。御土藏屋敷のあたり――

その河岸近くのかゝり船へ、拔手を切つて泳ぎついたものがある。

春寒き夜、よくもこんな長い時間、水中に潰つてゐられたかと思はれるくらゐ、びしよ濡れになつて這ひ上つた。

見ると五右衛門だつた。

「とんでもないことになつた。こんなことゝは夢にも思はなかつた。あつたら壺も流して了つたし、師匠には別れるし、それにしても師匠はどうなつたかな」

彼は、獨語を云ひながら、人もゐない船の上で、着物の水をしぼつてゐた。

「あゝ、すつかり濡れ鼠だ、この上は春日の奥へ歸るより外にしようがねえ。それにしても坤齋師匠はどうなつたらう。まさか土左衛門になる心配はないが、あの大勢の捕手だ、うまく逃れてくれゝばいゝがな……浪花にゐてうつかり捕はれるよりも、奈良へ歸つて今後の方針を決めた方が、どんなにいゝかわからない。これこそ合理的つて云ふ奴だ!」

彼は、濡れた着物をしぼりながら、無雜作に腹を決めた。

「この濡れた着物、町を出れば、森や山の中で、焚火でもすればいくらも乾かせる。それ迄の辛抱だ!だが、少し寒いのう!」

五右衛門、至つて平氣だ。

「これで駈け出せば、身内から乾いてくると云ふものさ」

さ、呟きながら、船から出ようとした彼れ、暗の水面を見て

「アッ!」

と叫んで立ち竦んだ。

苫船が一隻、流れに任して下つてくるのだ。

「なんだ。俺つ達の船ぢやれえのか?」

見捨てゝ行かうとしたが

「待てよ」

彼は、岸に繋つてある艀綱を見つけて、それに乘り移ると、いそいで漕いで出た。

そして、苫船の近くへ行くと、斜ひに艀綱を漕ぎ付けて、ぐつと手繰り寄せた。

「おゝ、遠里小野三郎だ!」

彼は、驚いて眼を見張つた。

胴の間には、一人の男が仰になつて斃れてゐる。

「死んでゐるのだなア!」

さう云つて、見捨てゝ行かうとした。

「いや待てよ!」

五右衛門は、どうしたのか、しばらく考へた。

「さうだ」

彼は、何事かを決したやうに、苫船の方へ乘り移つた。

いま、遠里小野三郎の死活は、五右衛門の手中にある。

彼は、星明りで、じろじろと三郎の紙のやうな顔を見ながら、にんまりした。

しばらく、身體の溫みを驗てゐたが

「おゝ、まだ望みがある」

彼は、急いで三郎を抱いた。そして、活を入れるのであつた。

「うむ……」

幽かなうめきを立てゝ、三郎はあるかなきかの息をした。

「大丈夫だッ!」

彼は、さう云つて懸命に呼吸術を施した。

盜賊にも仁あり――五右衛門は遠里小野三郎を生かして、どうするつもりだらう。

銘酒 澤之鶴　滿洲代理店 大連連鎖街 藤井商店

羽根フトン專門 勝山洋行 連鎖街京極・電二三二八

滿日案内

- ●三行一回 金壹圓貳拾錢
- ●被履慶 金九拾錢
- ●五行一回 金貳圓
- ●十行一回 金四圓
- ●十五行一回 金六圓
- ●二十行一回 金八圓
- ●姓名在社 金五拾錢增

電話は 三六九五番 四四九一番

人事

- **外勤** 社員採聘 經驗有無不問 年三〇以上 固定給有 履歴書持參 大連山縣通 安田生命
- **生徒** 募集 諸大廣告に迷さるな 當校學費高く不親切 其に入學者多い 星ケ浦運轉手養成所へ
- **少年** 十六七より廿一二迄の男子 バーテンダー見習として數名募集 連鎖街 銀座雀
- **女事** 務員二名採用 高等小學卒業、履歴書携帶本人來談 奉天平安通一四 光瀬醫院
- **少女** 計算係として二十歳前後の少女募集 本人來談 連鎖街 銀座雀
- **女中** 入用 三十歳位迄 當方家族三人 給料面談の上 伏見町十三番地ノ十四號 鮮銀社宅 小林
- **女給** 數名募集、本人來談 電話二一九一番 信濃町八七 カフヱーポプラ
- **女給** 募集、一流カフヱーに自信ある方來談 連鎖街 ワカナ
- **女給** ハルピン行數名募集 希望者は西公園町トキワホテルへ本人來談 在ハルビン不二
- **女給** 數名募集 連鎖街 ミスダイレン 電話六〇二九番
- **看護** 婦及附添婦募集 派遣多忙 神明町三二 愛國看護婦會 電話八六四二番
- **看護** 婦入用 宿舍完備 吉野町 桐原醫院

教授

- **邦文** タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
- **邦文** タイピスト養成 午前・午後・夜間 山縣通 日本タイプライタ會社
- **洋裁** 及英會話速成教授 英和文翻譯及通譯 伊勢町一〇九 佐藤千惠子 電八五九六

貸家

- **貸間** 南向八疊 本床付 バスに便 大連運動場裏 周圍閑靜 姓名在社

下宿

- **求下宿**、家族的待遇を望む 鮮銀内 小川
- **下宿** 大連病院右前 滿鐵本社裏 薩摩町九五 ホーム寮 米村 電二九三二九番
- **下宿** 家族的に待遇す 中央公園上る左側(二葉町四五)

旅館

- **一圓** トマリ、ベットの設備あり、大勉强は名古屋旅館 大連市吉野町六 電六三一一番
- **圓宿** 食付ボラヌ宿として極く御經濟に願つて居ります 惠比須町一六〇 西檢通り 大進館
- **圓半** 食付御家庭の延長として ドウゾ大滿館へお越し下さい 大黑町一〇六 電二一〇五二

賣買

- **讓店** 常盤橋附近目拔の場所 文具印刷店 電話共居拔の儘讓る 電二二三〇〇番
- **讓店** の御用命は近江町十一 映樂館左側上る半丁左側 讓店案内社 電二二六七二番
- **ピア** ノ、オルガン中古賣買修理 調律荷造外一般 電話九七五三 聖德街五丁目二三 細井
- **白帆** ・天帆 高級御化粧紙は此の印に限ります
- **包紙** と紐各種 拓茂洋行紙店 電五四三九番
- **塵紙** 各種卸商 大連市伊勢町三五 拓茂洋行紙店
- **算盤** と帳簿 拓茂洋行紙店 電五四三九番
- **疊の** 御用命は是非親切安價な店 近江町三三 三陽疊店 電三二一七三
- **不用** 品親切本位買受 常盤町 渡邊商天 電話六八四一番

電話と金融

- **商人** に限り日掛金融 但一口百圓以上千圓迄 若狹町三〇 滑友ビル 電二二九一八 多田商會
- **債券** 勸業復興公債賣買並金融 債券新聞參錢 株式現物店 西通三五 電話六六六三 大連案内社
- **金融** 信用貸 動人方極秘 會社員 保證人要ス 久方町六 青木 ビル内富來舍 電二二五八四番呼出
- **電話** 賣買並に金融 月賦販賣 名義變更せずとも貸出 西通三五 電話六六六三 大連案内社
- **金融** 信用貸 動人の方極秘低利 大口小口 恩給 小切手 沙河口仲町四九 松光社 電話〇一六四番
- **貸金** ミシン頭御持參多額用立 貴金屬衣類高買入 天神町二八 女子商業前 渡邊 電二二三六一
- **電話** の賣買は弊商會を御利用願ひます(電三八九〇番) 西通九三 電話商會
- **恩給** 利安く最も長く立替 大連市飛驒町三 東鄉橋前 永島
- **商品** 券 三越五分引買入 各店商品券高價買入 西通三五 電車通四階建 大連案内社
- **電話** 賣買金融は正直洋行に限る 西廣場三河町入口 電話八七六五・五五五七番
- **短期** 小口金融致します 但し滿鐵社員に限る 聖德街一ノ六四 電話九六三八番 互助舍
- **金融** 會社員に小口信用御用達を致します 電話〇二二八 早苗町八一番地の二 旭洋行 梶田
- **簡單** に低利内密に御貸します 伊勢町一〇九 雲水ホテル前 佐藤(電八五九六)
- **金融** 一般商人簡易に御相談に應ず 丸大商會 電二九四二〇

食料品

- **牛乳** バター、クリーム 大連牛乳株式會社 電四五三七番
- **牛乳** バタ、クリーム アイスクリーム 滿洲牧場 電話六一三四番

雜件

- **不動** 産住宅土地七筆十五箇 住ひ賣價五萬圓也、家賃利廻年一割二分確實 電二二三〇〇番
- **病者** の福音是非一度試られよ 枇杷葉液溫濕布療法 大黑町 廣島ホテル 電二二五二六
- **引越** し荷造り運送の御用は 黑木便達公司(電四五一一)
- **門札** 瀬戸物へほり込み 三河町 池内 電話八六七五番
- **實印** の御用は 吉野町 一萬堂 電七八五九番

家政婦

- **看護婦 附添婦 派遣** 寄宿完備 大連市下萩町十五番地(衛研隣) 産婆 上崎フク子 電話〇二六三番
- 派遣多忙 會員至急募集 大連西部看護婦會 主
- **家政婦** 會員募集 寄宿完備 奉仕第一の精神にもえて新らしく生れました **朝日紹介所** 朝日會々主 井芹馨子 大黑町一四八 電話二九四七〇番

醫院・治療・名藥

- 評判の小松家の「まむし」 天賦の滋養强壯劑です。病弱の人、虚弱な子供、劇務の方にお奬め致します。 まむし酒 まむし黑燒 萬黑燒 大連市信濃町(帝國館前) **小松家本店** 振替大連六二九一番
- **整骨** X光線應用 大連市若狹町(電車向陽門前下車若狹町入る) **山田行正** 電話三七八九番
- **姙娠あんま** 小兒疳虫鍼 乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病一切、婦人病、ハリ灸、マツサージ、あんぷく 大連市美濃町二十五 **辨天堂 風呂崎** 電六六八八番
- **早川齒科醫院** 大連市西通九三 常盤橋附近 電話三九七一番 醫院在地…金州・新京

雜件

- **地金銀白金** 專門賣買 大連市山縣通五五 合名會社 **三清洋行** 電話二二六五〇 (御電話次第店員參上)
- Photo 最高の技術 最低の値段 晝夜撮影 寫眞は浪速町シイキ寫眞館へ 電三二二二

家畜

- **犬** セパード準優勢血統 バロンフオン、デンイツチエンウエルゲン X ギリダーフオンダル ニー仔犬 ヘクトール X フオンシユパルツ フスハイム 二腹仔犬 其他血統書付 大連市櫻花臺一四九 嶺前莊の横より入る **籾田畜犬商會**
- **犬** 狂犬病 チステムバー 豫防注射施行 入院實費 其他家畜類診察 近江町電停前 電二一〇四七番 **石井家畜病院**

旅順商店案内

- **石炭、倉庫業** 朝鮮火災海上保險會社代理店 千代田生命保險相互會社代理店 旅順 **矢幡商會** 電話三一一番 滿鐵貯炭場構内出張所 電話三〇六番
- **鮮魚、蒲鉾** 陸海軍御用達 海產物問屋 **井町正八商店** 旅順朝日町市場内 電話三三二番 振替大連三八四五番
- **御會食**には 階上日本座敷大廣間を開放、洋食には階下ホールを仕出しに依る御婚禮其他は如何樣にも御相談申上げます 食道樂 **キムラ** 旅順敦賀町 電話三〇五番
- **硝子器**が揃ひました コップ、フタモノ、皿 其他多種類 乃木町の **緒方商店** 電話四十二番

映画案内

- **日活館** 十六日より廿二日まで 三家庭 市川春代・山路ふみ子 吉野朝子・夏川大二郎 中田弘二共演 獨逸ウーフア超特作日本版 少年探偵團 ユナイテッド シリーシンフオニー 發聲漫畫 四本 料金階下六十錢 階上八十錢
- **映樂館** 十八日より四十錢 晝十二時 夜六時迄に御入場に限り廿錢 山に住む女 チヤレス・フアレル主演 右門卅八番手柄 寬壽郎の十八番もの 男の掟 高田稔 高津慶子
- **常盤座** 廿一日より廿錢 市川右太衛門主演 長谷川伸原作 夜渡り 林長二郎主演二役 刺青判官 中篇 島 オール・トーキー 頬を寄すれば 岡讓二・及川道子主演
- **中央館** 十六日封切 滿鐵弘報係謹寫トーキー 鄭特使・訪日ニユース オール・トーキー めをと大學 オール・トーキー 隣の八重ちやん
- **帝國館** ◆十九日より 現代喜劇・小泉嘉輔主演 金 澤田清主演 落花劍光錄 第一篇 吹雪の巻 第二篇 狂花の巻 第三篇 劍光の巻 料金廿錢
- **寶館** 羅門光三郎・原駒子主演 神風八幡隊 後篇 みどり推子・水原洋一主演 天使の涙 阿部九州男・原駒子主演 血戰 大利根の曉 十九日より公開 廿錢
- **第二松竹館** ●十八日より五日間● 二大トーキー併映 島津保次郎監督 隣の八重ちやん 逢初夢子・大日方傳 飯田蝶子・岡田嘉子 井上金太郎監督 めをと大學 坂東好太郎・飯塚敏子 小笠原章二郎・江川清子

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行 午前十時出帆

船名	日
扶桑丸	七月廿一日
はるびん丸	七月廿二日
亞米利加丸	七月廿三日
うらる丸	七月廿四日
香港丸	七月廿五日
たこま丸	七月廿六日
うすりい丸	七月廿八日
ばいかる丸	七月廿九日
しあとる丸 廣島寄港	七月三十日

●基隆高雄行 上海、福州 後三時出帆 福建丸 八月五日 長沙丸 八月九日
●天津行 ★日東丸 七月廿五日 ★第一東洋丸 八月二日 白山丸 八月十日
★印は客御斷り
●橫濱行 ★★白山丸 七月廿二日 ★★日東丸 七月三十日 第一東洋丸 八月七日
●紐育行(神戸、四日市、橫濱經由) 南海丸 月 日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
奉天出張所(電四〇八九) 新京出張所(電二二一六)
御乘船切符發賣所 大連伊勢町 ツーリスト・ビユーロー (電五五五四) 大連案内所(電四七一三) 同沙河口代理店(電九五〇六)
營口、撫順、奉天、新京、哈爾濱、吉林、安東 專屬荷扱所 國際運輸株式會社 大連市大山通 電話三一五一番 吾妻橋荷扱所 電話四八〇二番
當社左記の場所にて荷物發送引受 各地各港との連絡引換證發行致します 奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・新京・吉林・哈爾濱 其他

日清汽船出帆

●青島上海行 唐山丸 七月三十日 廬山丸 八月三日 華山丸 八月八日 嵩山丸 八月十四日
●香港廣東行
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷扱所(大連山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

松浦汽船出帆

●芝罘行 昌平丸 七月廿三日 後六時
●芝罘、威海衛、仁川行 利通號 七月廿一日 後六時
●廣島縣、愛媛縣、岡山縣廳命令定期大連瀬戸内海線 門司、廣島、尾道、宇野、今治行 照國丸 七月三十日 午後五時

寄港地	日時
門司着	八月二日前六時
廣島着	八月三日前六時
高濱着	八月三日後二時
今治着	八月三日後三時
尾道着	八月四日前六時
宇野着	八月五日後四時

廣島より今治、高濱方面へ接續いたします
廣島、愛媛、岡山三縣人に限り二割引致します
滿鐵とは貨物連絡致します
大連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社 電話六一一七・六二一八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 七月廿三日 午後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 七月廿五日
●芝罘行 第十八共同丸 七月廿二日 午後六時
●仁川、鎭南浦行 長山丸 七月廿四日
●天津行 長山丸 七月三十日
●營口行 第廿六共同丸 月 日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電四八九一・五〇〇一番
切符發賣所(大連市伊勢町) ジヤパンツーリスト・ビユーロー 電五五五四・四七一三番

川崎汽船出帆

船客及貨物 各地(重量噸數五、〇五〇 速力十二節半)
運賃 橫濱行 上等三十圓 並等十七圓
名古屋、武豐、橫濱行
●吳淞丸 大連發 七月三十日 橫濱着 八月五日 大連著 八月十二日
●浦鹽丸 大連發 八月七日 大連著 八月十三日
詳細は左記へ御照會被下度候
川崎汽船大連代理店 大連市山縣通一九八 山下汽船株式會社大連支店 電話代表六一一八四番

島谷汽船出帆

朝鮮、北陸、北海道、樺太行
明石丸 七月廿七日(大連發) 樺太行
朝海丸 八月六日 北海道行

大連汽船出帆

●青島上海行 午前十一時 奉天丸 七月廿一日 天津丸 七月廿三日 大連丸 七月廿五日
●天津行(塘沽止) 天津丸 長平丸 天津丸
●安東行(船客搭載) 濟通丸 七月廿四日後五時
●龍口行 龍平丸
●基隆高雄行(船客搭載) 山東丸 七月廿八日後四時 山西丸 八月四日後四時
●敦賀新潟伏木行(船客搭載) 河南丸 七月廿六日後五時 河北丸 八月五日後五時
●清津・雄基行 遼河丸 七月廿八日後六時
●阪神行 煙臺丸 七月 日
●營口行(船客搭載) 山東丸 七月廿三日
●壺蘆島行(船客搭載) 日東丸 七月廿四日正午
大連汽船株式會社 電話代表番號七一二一番
專屬客荷取扱店(大連敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八
阪神航路取扱店(大連須磨町) 澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
臺灣航路荷客取扱店(大連敷島町) 丸二商會 電話五八八八・四二六四
乘船切符販賣所(大連伊勢町) ジヤパンツーリストビユーロー 大連案内所電話五五五四番

嶋谷汽船

日本海丸 八月十六日 樺太行
寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、船川、函館、小樽、大泊
△日滿新捷路 北鮮新潟直航線
雄基發 每月九の日前九時
清津發 每月九の日後四時
新潟直航 鮮海丸 各地出帆 新潟着每月一の日午前十一時
●國際運輸と貨物の連絡輸送取扱
大連市山縣通り 嶋谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通り一五三
代理店 大三商會 電話四七一一・三四二八
●御乘船所切符發賣 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 伊勢町案内所(電話五五五四・四七一三)

日本郵船出帆

●歐洲行 但馬丸 八月七日 漢堡行 でらごあ丸 八月 日 李浦行

近海郵船出帆

●長崎、鹿兒島行 千歲丸 七月二十日 午前十一時
●營口行 宮浦丸 七月廿六日 豐浦丸 七月廿八日
●橫濱行 勝浦丸 七月廿八日 淡路丸 八月十一日
●天津行 勝浦丸 七月廿三日 淡路丸 八月六日
●朝鮮、基隆、高雄行 岐阜丸 七月廿九日

朝鮮郵船出帆

●青島仁川行 會寧丸 八月廿一日
●仁川、博多、長崎、鹿兒島、三角行 錦江丸 七月廿三日 清津丸 七月卅一日
朝鮮鐵道各主要驛及本會社寄港地は貨物受證發行滿鐵との連絡貨物取扱致候
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
水路圖誌海圖販賣所 キユーナード汽船會社船客業務代理店 近海郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話 三七三九番 七八四六番 六七一三番
大連市監部通吾妻橋 專屬客荷取扱所 丸二商會 電話四二六四・五八八八
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町案内所 電五五五四・四七一三

ハリと灸 神經痛・リヨウマチ・痔疾 梅毒・淋疾・婦人病一切・ 大連市逢坂町西四十番 いろは橫内(電五四八五) 天狗堂 石松吾七郎

堀内齒科 西広場中央舘二階 東京齒科医学士 堀内 宗 電話22990番

夏は殊更ら健康に御注意 妙布は必らずお忘れなく!

主効 肩腰のコリ リウマチス うちみ 神經痛 過勞の痛 乳のコリ 胸咽喉の痛 筋肉の痛

疲れた場合 コリを覺え 痛みの時に 先づ第一に妙布をお貼り下さい。妙布は最も簡便にして効多く、永い間の信用と共に全國的に愛用される有名な家庭常備藥であります。

妙布 外用

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 (全國到る所の各藥店に有り)

本舖 株式會社 渡邊輝綱藥房 東京麻布霞町廿一・振替東京四六〇七

9—13

世界に誇る藝術品 山葉ピアノ
お子樣へ……一番お喜びになる御賞與 情操教育の最適品
お家庭へ……賢明なる御投資 團欒のもと!
普及型 金五百圓 平型 金壹千圓以上各種 カタログ說明書進呈
大連市信濃町 山葉洋行 電話四一四八・四二一四九 浪速町賣店 電四三〇 出張所 奉天浪速通 新京梅枝町

東京 高島派易斷總本部 大連支部
嵐卿先生
今日居て明日居ない易者でない信用のある我が高島易斷!
大連市浪速町(大連百貨店四階)(ライト寫眞館入口より上る)

英國製高級煙草 フェデラル コルク口付 十本・二十本・五十本入
總代理店 株式會社 西川商店

御履物は皆樣の 山內履物店 大連市浪速町 電話五七一八番

北京料理 扶桑仙館
邦人唯一の經營、滿洲一大北京料理、七百名の大宴會より簡單一品料理迄
珍味中心 人氣焦點
大連連鎖街

優良國產品 宮田の自轉車

滿洲日報
七月二十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

拓相に適任者を得ば 廢止主張を固執せず
拓務省問題と軍部態度

【東京特電二十日發】拓務省廢止を強調してゐる軍部は岡田首相が未だ明確なる態度を示さないため頗る不滿であるが、軍部の提唱が在滿機關の改革を主眼とし、その結果

拓務省 の機能を半減して之を廢止に導くが如き間接的態度を執つたため、首相が未決の問題として兼攝の儘存置を聲明したので軍部は不測の手違ひを生じた模樣である、しかし在滿機關の改革は林陸相の提議せる對滿國策確立に聯關する重要案件であるから對滿政策の審議されない以前に拓務省廢止を決定することは順序上不可能で、此の點に關し岡田首相は一般國策の審議に伴ひ對滿政策を確立し、その結果在滿機關の組成と聯關し又一般外地統治の事情等を究めた上存否を決すべきものとしてゐるので、この見解に對しては軍部も進んで拓務省廢止を急ぐことの出來ぬ立場にある、殊に

軍部の 一角において拓務大臣の人選宜しきを得ば強ひて省を廢止するに及ばずとの意見あることは廢止の絶對的理由を有せざるものと認められるので、外務省側はこの情勢を察知し率先して拓務次官を外務畑より入れ協調聯絡の陣容を整へたが、軍部の要望するが如き拓相(例へば豫後備軍人)適任者があるか否かは甚だ疑問である、斯くして拓務省存廢問題は岡田新内閣劈頭の難問題となつた儘暫く現状維持を繼續する外ないが對滿政策の審議に當りて二位一體制の新設や

關東廳 縮小と共にこの問題が論議の重要案件となることは明かでその歸着點は想像出來ないが最近の政府事情は軍部の主張を裏切り存置説に傾いてゐる模樣である

舊政友系策動に 純理派反對
黨の結束を紊るとて

【東京特電二十日發】政友會の舊政友系岡崎、山本(条)山本(悌)望月、三土、前田等の諸氏は床次氏除名後の黨の更生に關し最近屢々

意見交換 を行つてゐるが
その狙ひ所は
一、總裁の獨斷專行的制度の是正
一、床次氏除名後の久原系勢力の膨脹牽制
一、來議會解散の必至的機運の

緩和 この三點にあるものと傳へられてゐる、これに對し所謂純理を主張する人達は黨内一致結束を絶對必要とする今日、舊政友系の人達のみが如何にも政友會の柱石であるかのごとき行動を執ることは舊政友會以外の人心を刺戟することゝなり、却て思はざるの結果を招來せぬとも限らず、政黨不振の因由は畢竟内部のごた〳〵にあり、この際は

一致結束 政黨政治の確立に當らなければならないとして居る、その間にあつて床次系の人達はこの機逸すべからずとして種々畫策して居るので總裁系が如何なる對策に出づるか興味を以て觀らる

民政總務後任

【東京二十日發國通】民政黨では町田、松田、添田三總務の後任として川崎卓吉、賴母木桂吉兩氏は確實で、殘り一名は櫻井兵五郎、内ケ崎作三郎兩氏より選ばれやうなは選擧に備へ町田、松田兩氏を黨と政府の連絡係りとし今後の事態に善處させる事となつた

都市計畫會議

【奉天特電二十日發】滿洲國民政部においては十九日より三日間に亘り全滿都市計畫委員會を開催中であるが、都市計畫は遼陽、營口鐵嶺、四平街、安東にも實施され市制が布かれる模樣である

政務官銓衡 各派批評

【東京廿日發國通】政務官銓衡に對する各派の批評左の如くである

政友 現内閣は政黨内部を攪亂し政界の綱紀紊亂し更に貴族院各派に平身低頭しうろつき廻つた拙策といふより外ない大概三流所の人物でお茶を濁したのは嗤笑に値する、斯くの如き内閣出現は寒心に堪へぬ

民政 人選に當り可成りの時日を要し圓滿進行を遂げざりし事を遺憾とするが、右は政府の性質上より止むを得ざる事で、今度の銓衡は人物本位並に適材適所と許すべきである

國同 政府の苦心は察せられるが、貴族院方面では門の輕重を問はれた譯で、組閣早々醜態ばかりの現内閣に非常時政局擔當力あるか頗る疑問で、政局の前途に不安なきを得ない

手腕より人格に 重きを置く
滿鐵理事人選の方針

【東京特電二十日發】岡田内閣は組閣に際し綱紀肅正の觀點から特に閣僚の銓衡を嚴重にしたが、政務官の人選に當りても手腕よりは人格の點に重きを置いたと稱してゐる、從つて滿鐵理事の人選も同樣の觀點から銓衡を愼重にしてゐるため前回問題になつた某候補者の如く軍部側の推稱ありしに拘らず拓務省で反對した成行上、當時は拓務次官であつた河田書記官長は今回は特にこの點を重視してゐるのでこれまで傳へられた候補中顔觸れが變るかも知れぬといふ、右については綱紀肅正を喧しくいふ軍部に却て矛盾した態度があり十河氏の再任希望と異り感情問題が加はつてゐるのではないかといはれてゐるが、滿鐵側は河本理事が居殘つて軍部側と協調し折衝中である

武器賣込の 計畫失敗
ゼ將軍引籠る

【上海特電十九日發】蔣介石氏の軍事顧問ドイツ人ゼークト將軍は蔣氏の態度に愛想をつかし北戴河に避暑中であるが、中央の切なる慰留で歸國は思ひ止つた樣である同將軍の斯くの如き態度は同將軍がドイツ國防軍を改編した經驗を基礎に支那軍の徴兵制を實施、國防軍を改編し、各軍長官にドイツ將校を招聘し、ドイツより供給を受けて空陸兵器の改革擴張を計る等を提案したが、その露骨な自國の武器賣込み策に蔣氏の他國人顧問及び幕僚の間に猛烈な反對あり遂に蔣氏の採用する所とならなかつたためであると

齋藤大使けふ 陸相と會見

【東京二十日發國通】齋藤大使は二十日午後三時林陸相を訪問歸朝挨拶を爲し、米國事情殊に米國朝野の對軍縮會議の意向を説明し意見交換の筈である

蒙古視察團歸京

【新京二十日發國通】東亞產業會主催の蒙古視察團飯塚主事以下十六名は約二ケ月に亘り熱河、内蒙古の經濟視察、殊に資源の調査に多大の收穫を齎して二十日午前七時新京着列車で歸京した

關東廳辭令(十九日)

任關東廳屬 勳七等 泊喜盛
依頼免本官 關東廳技手 佐々木四平
補營口郵便局長 關東廳遞信書記 奧石敬彰

うらる丸の船客

【門司特電二十日發】二十二日大連に入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏
八田滿鐵副總裁、大谷光瑞、滿鐵經理部長市川健吉、電々會社技術部長中田末廣、席宮電氣重役川橋豐次郎、横濱市役所吏員村山沼一郎、同鈴木古壽、アンドリユウス大連支店長木原楯次、大林組重役胡堂博夫、同社員勝本浩、シユミット商會員村上正男、製鐵會社日本支部長野村梶太郎、衛藤株式會社員衛藤榮吉郎、住友電線社員谷口坦、鑄造業民井利壽、壽製作所顧木庭泰助、大谷氏秘書原田一男、日滿鋼材社員池田功、滿鐵總裁秘書杉本重道、前商工次官田島勝太郎、野尻素行、豐田久二、池田友五郎、恒屋衞、井上武、守山德次郎、西山まち子、宮部よし

あめりか丸

二十一日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲小柳津正藏氏(昭和製鋼所顧問)二十日午前九時發はとにて歸任
▲山口十助氏(滿鐵々道部營業課長)同上北行
▲中山正善氏(天理教管長)同上
▲内田敬三氏(山下汽船取締役)同上
▲中里末雄氏(遞信局電氣課長)新任挨拶のため二十日市内各方面歷訪

岡田内閣の政綱要旨
けふ閣議にて各閣僚意見交換
決定次第、中外に聲明

【東京二十日發國通】岡田内閣の政綱政策は二十日の閣議で河田書記官長の草案に基き協議することになつたが、右に對して各閣僚間に相當意見の交換がある模樣なので、若し同日決定を見ない場合は二十一日臨時閣議を開いて決定し直に中外に聲明する段取になつてゐる、而して岡田内閣が發表せんとする政綱政策は左の要旨より成るものと見られてゐる

一、憲法の明示するところに遵つて中正公明の政治を行ひ特に綱紀肅正に力を致す
一、國際關係の微妙の間にあつて我國は世界平和を念願とし、殊に極東平和維持のため滿洲國の健全なる發展に出來る限り援助を惜まない
一、之がため現内閣は自主的平和外交の遂行と對滿政策確立に當つては前内閣の方針を踏襲し、これが徹底を期すると共に外交、國防、財政の調整に就いても前内閣の方針を尊重する
一、國防に關しては特に極東平和維持に絶對必要な國防の充實について中外の公明なる認識を求むるに努力する
一、國民生活安定について特に留意し經濟界の安定、產業の振興に努む
一、財政、税制の整理、收支の均衡を圖り赤字公債の低減を期す
一、農村對策に關しては特に米穀、蠶糸の恒久的對策を確立し、農村經濟更生の諸般の施設を行ひ自力更生の途を徹底する
一、特に政界の革正を圖り中正公明なる制度の確立を期す

移民制限に止らず
醫師、新聞事業禁止
伯國の排日的新憲法

【東京二十日發國通】邦人移民の排斥條項を含めた伯國新憲法は去る十六日附を以つて公布されたが右内容は十九日林大使より外務省に報告があつた、之によると邦人の受ける影響は啻に移民の制限に止まらず、左記の如く伯國在留の邦人醫師、新聞事業に携はるもの、生活權を脅かすもの、外、國家教育方針の確立に藉口して私立學校の教育に國語のみを採用して日本語による教育を根絶せしめんとする條項がある、卽ち

一、外國人は政治的報道的新聞事業を營むことを得ず、この種の外國人及び二人は右事業を經營する株式會社の株主たることを得ず、又政治的報道的新聞の主要責任及び知識事務的統制は生來の自國人のみ當る事を得(第百三十一條)
一、外國の學校において發給した開業免狀の効力再確認は生來の自國人のみに之を行ふ(第百三十三條)

右新憲法は民族主義の時代の風潮に乘り從來の憲法に比すれば著しく外人の權利を制限してゐる右の報告に接した廣田外相は十九日直に堀内亞米利加局長に右の調査を命ずると共に更に詳細な報告を俟つて林大使に訓電適當なる措置を講ずることゝなつた

第九師團行賞
八月中旬發表
李五十七個

【東京二十日發國通】林歩兵第七聯隊長の戰死、空閑少佐の自刄を始め幾多の悲壯な戰史に飾られた金澤第九師團に對する論功行賞は愈々八月中旬發表の運びとなつたが、此度の分は動員下令師團として行賞の榮に浴する兵員多く約一萬に上るものと觀られてゐるが、特に凱旋後第九師團長から參謀次長に榮轉した植田中將以下二、三百名の將士は引き續き事變に關係してゐる爲その發表は留保される豫定である

日印條約正文
二十三日に發表

【ロンドン十九日發國通】去る十二日英國外務省で松平駐英大使、サイモン外相、ボア印度事相三氏に依り正式に調印を了した日印通商條約正文は來る二十三日東京、ロンドン、シムラにて同時に發表される事に決定した

國税徴收成績

【奉天特電二十日發】奉天税務監督署では本期の國税を徴收して居るが現在二千二百萬元を徴税濟みで本月の締切までには二千三百萬元を突破する模樣で、昨年の一千六百萬元に比し六百萬元の增收である

黄氏辭意表明
中央の慰留を肯んぜず

【上海特電十九日發】黄郛氏は再び莫干山より辭表を提出したので外交部次長唐有壬氏は汪精衛氏の命を受け慰留のため上海へ向つた黄郛氏の辭職は歸北條件につき先般提出した對内外方針が蔣介石氏に容れられなかつたのと、目下紛糾しつゝある監察院の彈劾問題に對し不滿なためである、唐有壬氏は黄郛氏を飜意せしめるため先づ般同氏を説いて歸北せしめ、關東軍との間に協議を開始し、長城線への撤退につき日本側の讓歩を求めやうとの肚である、しかしこの裏には來る國民黨第五次中央全體會議で反對派から專國の批難を免れんとする汪精衛氏の準備工作であるとみらる

通車旅客狀況

【天津二十日發國通】北寧鐵路局の調査による七月一日より十日までの直通列車乘客數並に行李數左の如し
▲奉天行一等三十四名、二等七十八名、三等二千六百九十二名、行李千三百七十一個
▲北平行一等三十一名、二等六十六名、三等二千百五十三名、行

興安風景
鄕愁をそゝる白樺

涯なき草原、それは何處までもみどりを基調とする、晴れ渡つた大空、演蒼だ、それに白線の林立、白樺のたゞずまひだ、女の肌、雪の肌、白樺のしらじらした木肌はそれを思はせる、白樺を見てゐると鄕愁といつたものがフッと襟もとにしのび込んでくる、動いてゐるのは雲ばかり、默つてこの劃られた興安高原の一景をみつめてゐると、全く別な世界に置き忘れられたやう、風の音までが耳にサッサッと聞える、更に耳をすませば雲の動きも聽取れようといふものだ(加藤特派員記、山口特派員撮影)

蛇角

◇漸く出來上つた政務官人形、ズラリと並んだ雁首が二十四、いづれを見てもお粗末々々。
◇バラック内閣の飾物だ、この位が恰度いゝかも知れぬ、餘り立派過ぎると大臣が顔敗けする。
◇さまれ、非常時日本の一風景、國民は却て緊張々々。
◇通車に續く通郵、通空、設關などまだ容易に通じさうになく、華北政權またも尻詰り。
◇お蔭で黄郛容易に尻をあげず。
◇打撃王が脚部に負傷した、そこでヤンキースが大打擊。
◇大型タク値下げて、市民の人氣は値上げ。
◇米國太平洋岸のゼネスト、呆氣なく鎭火、但しニラの失敗はこれからいよ〳〵深刻。
◇遠雷や空なほ暗き隣村。

七寶の柱 (63)
小島政二郎
岩田專太郎 畫

露見 (三)

「遣りやアがつたな」
かなるを射たれたと思つた三枝は、最後の死力を籠つて、惣兵衛に躍り掛かつた。
が、巧に外されて
「慌てるな。唯空でない證據を見せてやつただけの話だ」
かなるはかなるで、三枝が射たれたと思つて悲鳴を擧げたのだつた。
「まあ、そこへ掛けたまへ。話さう」
最後に、ピストルをポケットへ仕舞ひながら、惣兵衛が云つた。さうして彼自身、まづ安樂椅子に腰を卸した。
「さあ、掛けた。何だ、話しと云ふのは?」
三枝は擬勢を張つて云つた。頰の肉が、ピク〳〵まだ痙攣してゐた。
惣兵衛は、シガレットケースから一本拔き出して口へ銜へながら
同時に、かなるの目が光つた。惣兵衛の思はくを計り兼ねた四つの目が、同時に惣兵衛の上に注がれた。
「無論、君はかなるを女房にするんだらうね」
「勿論です」
二人はそんなことを小さな聲で囁き交してゐた。
「着物を着たか」
うしろを向いまゝ、惣兵衛が聞いた。
「えゝ」
顔へ手をやりながらかなるは消えさうな聲で答へた。
「こゝへ二人とも來たまへ」
三枝とかなるとは、惣兵衛の前へ椅子を並べて腰を卸した。かなるは俯向いてゐた。
「三枝君、改めてかなるを君に進呈するよ」
ぢつと相手の目の中を見詰めながら、惣兵衛が云つた。
「えッ?」
「三枝君、君は本氣でかなるに惚れてゐるな」
「當り前よ」
「俺はそれが氣に入つた」
「……」
「君の手で、あれを解いてやりたまへ」
煙草の煙を吐き出しながら、惣兵衛はシガレットを持つた指でかなるを指さした。
「……?」
そのまゝ、惣兵衛は安樂椅子の背に頭を預けて、天井を仰いだ。
その間に、立ち上つた三枝は、ベッドのところへ行つて、後手に結はへられてゐるかなるの縛めを解いてやつた。
「さ、足を出したまへ」
「いゝわ。一人で解けるわ」
「一生可愛がつてやつてくれたまへよ。こいつは、君以外にたよりになる親類縁者と云ふものを一人も持つてゐない可哀想な身の上の女なんだから」
「はい」
「ぢや、約束したぜ。若し君がかなるに泣きを見せてゐると云ふことが、風の便りにでも僕の耳に這入つたら、僕はかなるを貰ひ戻しにいつでも出掛けて行くぜ」
「よござんすとも」
「かなるか」
「はい」
「今云つた通りだ。我儘なんか云つちやならないぞ。三枝君を大事に飽きられないやうに、可愛がつて貰へ」
「はい」
かなるはハンケチを顔に立てて啜り泣きを始めた。
「三枝君、俺はこの女が好きだ。惚れてゐる。可愛くつて堪らないだから、君に貰つてもらふんだ。俺のところへ置いとくよりも、君に貰つてもらつた方がいゝ。これが仕合せだと思ふから、君に貰つてもらふんだ。分つたね?」
「……」
三枝は無言で頷いた。何か云へば、泣聲になるのが分つてゐたから……

文研藥用胚芽
脚氣

白米食より來る脚氣患者に、單にヴイタミンBのみを與へるも速かに治癒しないのは最近病理學の明かに證明する處である。
脚氣患者には必ず胃腸障害が必伴するが故、胃腸を治して吸收力を强めヴイタミンB並に綜合榮養を同時に與へる二元療法を加へぬ限りは、安定な短期の脚氣治療は不可能である。
本胚芽榮養酵素は二元療法の原則たる胃腸を原因的に强める重要な活性酵素と綜合榮養素特に多量のヴイタミンBを同時に與へ得るが故、脚氣の麻痺浮腫に合理的治癒力を及ぼすは勿論便秘の淸掃利尿の增加と協力して益々症狀を好轉し治癒を早からしむるものである
然るが故に一般脚氣、妊娠脚氣、乳兒脚氣は勿論、心臟胃腸に來る如何に重症なる脚氣或は諸種浮腫、胃腸病と雖も、本胚芽酵素劑の奏効適切なるは臨床醫家、實驗者の等しく推賞おかざる處である
胃腸障害、消化不良、常習便秘
一般脚氣、妊產脚氣、乳兒脚氣
結核體質、滋養、强壯、榮養

此の粉末 價格 (小罐 一八〇瓦入 金壹圓五十錢 / 大罐 四〇〇瓦入 金參圓)
無代進呈 脚氣治療法及見本ハガキに新聞名記入申込の方に限る。
東京芝區三田通新町 發賣元 文化榮養研究會 電話三田一六八五・一六八六 振替東京二四四三五
大連 日本實藥株式會社
奉天 塚本藥房
◆全國有名藥店各デパートにて販賣す

乘客變じて强盜 京圖線列車に匪賊 死傷者五名・列車引返す

【奉天特電二十日發】京圖線六道溝、老爺嶺間百八十四キロの地點に於いて十九日午後四時頃乘客に變裝した匪賊十名が突如車內で强盜に早變りし折柄乘車中の吉林鐵路局司機は腹部に貫通銃創を受けて卽死し乘客趙德林、路警徐德林の兩名は貫通銃創を受け重傷其他二名の重傷者を出し列車は六道溝に引返し急報に依り老爺嶺より日本軍、六道溝より路警が應援に出動したが、賊は途中列車より飛降りて逃走した、金品の被害其の他に關しては目下調査中である

〃一粒よりで人數は昨年の半分〃 學徒研究先發團來連

若き學徒の瞳に新興滿洲國はどう映るか、純眞な若人の群、何處までも突込んで行く學究の徒をもつて組織された第二回滿洲産業建設學徒研究團の

一行 三百二十六名は副團長山川洵男爵以下本部員に引率され二十日入港はるびん丸で來滿した、いづれもリユツクサック姿甲斐々々しく、赤、青の腕章にあこがれの滿洲上陸第一歩を印し、心もち上氣してノートに鉛筆を走らすもの、出迎への卒業生と固い握手を交すもの等々、流石に學徒らしい潑剌さ、日本學生の面目躍如たるものがある、同團はその母體至誠會の一事業として計畫されたものであるが本年は

特に 滿洲國帝政の樹立を慶祝するとゝもに本團の昨夏渡滿體驗とその効果とに鑑み特に本年研究團はあらゆる點に萬遺憾なきを期したベストメンバーで、二十日のはるびん丸では第一分團第二分團が先發、二十一日入港あめりか丸で殘餘第三第四分團が橋本副團長に引率され來滿する、この日

埠頭 は工專代表が全滿學生に代つて歡迎の挨拶を述べれば學徒團より急霰の如き拍手が起りこゝもと日滿學徒の美しい交驩ぶりを示す、サロンに副團長山川男爵を訪れると

「今も陸路先發した山內顧問に聞いたのだが大體水をよけて通れると思ふから北滿方面もスケジユール通り旅行し得ると思ふ今年は第一回研究團の來滿の時と比較して違ふのは昨年は教授團が指導の形だつたものが今年は各校配屬將校が指導に當つて居られる事で同時に人員も半減して粒選りのものを揃へて來た尙ほ林團長はあさから朝鮮經由來滿して新京で落ち合つた上、滿洲國皇帝に賀表を呈する事になつてゐる、いづれにしてもこちらの方々にはお世話になるだらうよろしく」

と語つた

忠靈塔と大連神社に參拜

學徒研究團第一第二分團一行は二十日、はるびん丸上陸と同時に埠頭ビル屋上に上り安達案內係員より大連埠頭に關する說明を受け、午前十時同所發直に忠靈塔、大連神社に參拜、關東倉庫において晝食を攝つた後滿蒙資源館、工業博物館を見學したが夜は午後八時より協和會館における歡迎演說會及講演に出席する筈

明大校友會の歡迎會

明治大學校友會大連支部では明二十一日正午より敷島町青年會館に於いて目下來連中の學徒研究團員中の母校教職員學生二十二名を招待、午餐歡迎會を開催するが多數會員の參加を望むと尙會費は五十錢參加希望者は左記當番幹事まで申込まれたしと

齋藤茂信、電話二一八八五番
繁本俊雄、電話二〇二三〇五番

學徒研究團の忠靈塔參拜(中央 山川副團長)

日本畫壇の巨匠が裝飾畫を執筆獻上 ……滿洲國皇帝陛下へ…… 今秋の日滿美術展にも出品

【東京特電二十日發】今秋の美術シーズンに當り滿洲國の首都新京を初めとしてハルビン、奉天の三大都市において盛大に開かれる日滿聯合美術展覽會は我が外務省、帝國美術院、日本美術院等が連絡をとり諸般の準備を重ねてゐるが、日本側の委員たる川合玉堂、荒木十畝、小室翠雲、結城素明、竹內栖鳳、菊池契月、渡邊晨畝(以上帝展側)橫山大觀、安田靫彥、木村武山、小林古徑、大智勝觀、前田靑邨、富田溪仙、北野恒富、速水御舟(以上院展側)の諸氏で、これを機として滿洲國皇帝のため橫三尺、縱二尺五寸の額面を揮毫し宮殿裝飾畫として獻上する事に決定した、この獻上畫には右の委員外の

帝國美術院會員鏑木淸方、松岡映丘、松林桂月、川村曼舟、西山翠嶂、西村五雲の六氏も參加する事となるべく、これ等巨匠の作が一堂に陳列され壯觀を呈するであらうと云はれてをり帝展側も院展側も秋の製作の中に加へて既に執筆に着手した

尙同繪畫は九月十五日から二十二日まで新京、同廿八日から十月五日までハルビン同十五日から二十二日まで奉天で開催の日滿合同美術展覽會に出品される

納涼場で刄傷 大道會の前途に暗影

去る十八日人の出盛る午後八時ごろ大道會經營の市內西廣場市民納涼場で今春渡世人酒井久一郎に斬りつけ殺人未遂で保釋中の近江町十一村田福美の身內大道會員八代彌太郎(二〇)が最近內地から流れ込んだ渡世人市內二葉町四〇長谷川淸吾(三〇)と口論の結果、刄渡五寸五分の白鞘短刀で斬りつけ

顏面に 約二週間の傷害を負はせた不祥事件が發生した大道會は今春、渡世人善導機關として寺田大連署長其他有力者を顧問に推し更生のスタートを切つたばかりであるのに、早くも昔の渡世人氣風に還つてこの不始末を演じ世間體を慮り極秘に附されてゐたが大連署の探知となり二十日午前十一時黑岩、吉岡兩刑事の手で加害者八代彌太郎を村田方で

取押へ 傷害犯人として留置した、大連署司法係では目下關係者に就き兇行原因其他を取調中であるが

大道會顧問たる寺田署長は、更生を誓つた會員中からしかも保釋中の加害者が、些細の口論からところもあらうに市民納涼場において血腥い事件を惹起したといふことは相當重要視すべき問題であるとなし平川司法主任等とこれが處置方法に就いて協議中である、右に關し平川司法主任は

兇行の原因は極めて單純でこんな事から人を斬つたり毆つたりした事件が起るやうでは治安維持の上から看過出來ぬ、聖代の世にかゝる無頼漢の橫行を許すやうでは市民の迷惑は一方でなく、次第によつては無頼漢一掃の彈壓方針に出る考へである

と語つてをり、大連署の方針如何によつては大道會の運命にも關することになるので、各方面の注目を惹いてゐる

日本人專門の滿人泥棒捕はる

日本人の會社住宅を專門に荒しまはつてゐた滿人泥棒が十九日午後六時頃秋月町滿人質屋に立ち入らんとした所を沙河口署に逮捕された

この男は山東省生れ住所不定前科一犯岳宗惠(二二)といひ本年二月十三日、旅順監獄を出たばかりでその後、市內某日本人料理店に奉公中四月下旬連鎖街日本人宅から靴一足を失敬したのを手始めに二十數件に亘り日本人宅のみを荒し着物類はもとよりトランク、蓄音機、寫眞機、望遠鏡等發見された贓品は價格千圓を超える程で沙河口署では尙餘罪ある見込で嚴重取調べを續行中である

滿洲國體聯 正式に組織さる 東洋體協參加は理事會附託

【新京特電二十日發】滿洲國體育協會改組に關しては豫てより各種別協會代表者間に於て協議が重ねられつゝあつたが最近改組原案を作成したので十八日本部及各支部代表者會議を開催原案を可決し十九日鄭會長の決裁を經て正式決定を見

引續き 同日午後一時より新たに生れた大滿洲帝國體育聯盟第一回評議員會を開催した出席者は西山新理事長初め各競技種目別協會及び地方事務局より選出せる各二名の評議員等三十二名で西山新理事長議長となり左の順序によつて議事を進め同四時半閉會した

一、理事長挨拶
二、組織變更の經過說明並びに決定
二、役員決定 總裁鄭文教部大臣、副會長許同次長、理事長西山同總務司長、評議員各競技種目別協會各事務局及び文教部より各二名を選出、名譽顧問、各協會長、各省長、特別區長官、新京特別市長、中央銀行總裁、總務廳長、國務顧問、宮內府大臣
三、豫算 理事會に附託す
四、事業計畫 本年度計畫として左の事業を決定す
イ、建國記念第四回大運動會開催
ロ、體育講習會の開催
ハ、體育移動指導班の編成
ニ、第二回滿洲國體育大會開催
ホ、運動具の標準規定
ヘ、國立綜合體育場の促進運動
ト、滿洲帝國體育年鑑の發行
チ、大滿洲帝國體育聯盟月報發刊
リ、各競技規則の確立
ヌ、各種競技會の開催
五、東洋體育協會參加問題 滿洲國體育聯盟は東洋體協に參加の希望を有するも從來の行懸り上國際競技準備委員會及び東京委員會と協議の上正式に態度を決定することゝなり理事會に附託することに決定

學校泥棒捕はる 沙河口署刑事のお手柄

大連各署躍起の搜査を尻目にかけ前後二ケ月に亘り悠々市內の各學校を

荒し 學校當局頭痛の種となつてゐた稀代の學校泥棒原籍兵庫縣印南郡伊保村一三五五、住所不定荻野虎夫(二二)は既に沙河口署より指名犯人として同署に於て嚴重搜査中であつたが遂に十九日午後十時半頃市內岩代町實館前に於て犯人の活動締りを張込中の金永小川兩刑事が逮捕凱歌をあげ本署に留置すると

共に 過去の犯行につき嚴重なる取調べを開始した犯人荻野は觀念したかの如く係官の取調にスラ〳〵とよどみなく應答し、犯行一切を自白、綺麗な態度を見せてゐるが彼の自白したものゝみでも三十一件にのぼり

一切 片づくと署では大喜びの態である、何か彼をそうした稀代の大泥棒としたか

彼は昨年七月四日市內二葉町の泰盛電氣にゐる叔父を賴つて來滿同會社に勤務してゐたが、多くの使用人達は彼が若いのと、叔父が會社に關係してゐるとの理由で彼を會社側の內通者と白眼視し仲間に入れてくれなかつた、彼はやけを起し、遂に泰盛電氣を飛び出し、事情を知つてゐる關係から同社に前後三回忍び込み電線その他の物品を窃盜賣飛ばしては生活費に當て次で學校の夜の不注意を利用し五月二十日常盤小學校に侵入したのを手始めに前後、三十一回に亘り荒し廻り學校泥棒の名をほしいまゝにしたものでその間

住む に家なく中央公園或ひは星ケ浦海岸又は活動館に寢泊りし金がなくなれば次の犯行に出るといふあてどのない生活をしてゐた

「どうせつかまるのは覺悟の前でした」

係官の取調べに荻野は記憶の一切を自白しほつとした樣に顏をなでまはしてゐた

尙ほ彼の手にかゝつた所は大體次の如くで常盤橋校の如き前後六回に亘つてその毒手にかけられてゐるといふ數字は充分に學校側の不注意を物語つてゐる(寫眞は荻野)

春日	四回	常盤	六回
大廣場	一回	朝日	一回
嶺前	二回	早苗	二回
沙河口公學	一回	大正	三回
聖德	二回	下藤	一回
霞	二回	伏見臺	二回
小崗子公學	一回	泰盛電氣	三回

花の興安嶺・探涼・縱走 (二) 札免公司の絕筆に故中村少佐を偲ぶ その記念碑建立式に參列

―加藤特派員記・山口特派員撮影―

興安嶺イルクテの札免公司―雪に埋れ、風に打たれ全く孤立無援のうちにセントポール高く日章旗をかざし北滿における我が權益の實在を

斷乎と して誇つてゐた札免公司、曾て東方の國の旅行者は西歐への車窓興安の嶺を越えてイルクテの驛近く日の丸の旗が興安の風に戰へつてゐるのに感激の涙を催し、故國への思慕に旅愁新なものがあつたらう、その意味で過去十數年の間公司は涙ぐましい存在であつた、北滿を旅するものがホツと旅裝を解いて同公司に一夜を過ごす時、いづれも公司芳名錄に名を記すが「昭和六年五月二十五日三宅坂住人中村震太郎」と達筆に走らされた

墨痕に 索倫の奥興安嶺において滿洲事變のいとぐちを切つた故中村少佐を偲ぶであらう

× ×

六月の初め、大尉は半ケ月許りの滯在ですつかり仲よくなつた公司日本人從業員と別れ「いよ〳〵さよならだ」と前夜の心許りの別宴にウオツカを乾盃したものです、そして支那服に身を固めて井杉曹長と二人「何處へ行く」とも云はず公司の前を東の方、初夏の朝霧の中に姿を消したのです「辻さん色々御苦勞掛けました」と言葉少なく別れて行つた中村さんの姿は今でも目にチラつきますよ

辻支配人がうるみ聲で語る當時の模樣―從つて芳名錄のサインは興安嶺の

花吹雪 秋風につれ、夏のにつれ忘れられない絕筆である

× ×

ゆるい流線型の幾つかの嶺がそれ〳〵長い裾を曳いて高原特有の廣大無邊のスロープを四方へ走らせてゐる、夏雲は七月の空に千切られた樣に浮び業の影を裾野に映すハルピン―チチハル―マンチユリーの定期航空は常に興安の環狀線を下に見てイルクテの低空から輕く挨拶を交し、この公司に立てられた日の丸に敬意を表するのを例とする、興安嶺に花と

散つた 中村少佐を偲ぶよすがにもと公司では興安に續くそれ等の山裾の一つを選定、中村山と名づけ記念の碑を建て雄圖空しく暴戾な屯墾兵のため無殘!一度去つてまた還らなかつた壯士の靈を慰めんものと話が進み、我々の興安入りを機會に公司東の丘陵に二間の落葉松で辻支配人の筆になる碑を立てる事となり、十五日公司從業員と共に我々はこの建立式に參列した、かぐはしい百花の

香りに 包まれて中村少佐の靈は我々の敬意を受けてくれるであらう

× ×

札免公司は遡つて大正十一年四月林區前持主シエフチエンコ商會との間に話が纏まり最初日支露の合辦形式のものとなりその後ロシアの革命、ホロンバイル政權の浮沈等の惡材料によつて大正十三年から十四年春にかけ從業員の大整理を行つた後、所謂公司雌伏時代を經、事變勃發によつて漸く活路を見出し昭和八年十二月から仕事が復活開始され現在にいたつたもの、林區は約六十萬町歩、立木面積二十萬町歩、我が四國の二分の一、樹種はから松、いたや、しらかば、蓄積量九千七百萬石、四十五露里の支線へ集められた坑材、枕木等が華やかな興安音頭にのつて切り出された

キラ〳〵した粉雪が零下五十度の寒冷と興安嵐に

眞白い たつまきとなつて運材トロを惱ましても若い從業員の鼻息には叶はない

寒さなんか捨てちまへだ、青い物が食へない不自由があつてもお花畑を踏みしだく豪快味は街の子には解るまい

けふは何千本の枕木の注文を見た昨日は電柱何千本の注文があつたと長い間の赤字生活をこの一擧に時流に棹さして華々しいカムバツク振り、新規計畫としてはジヤドンゴルの流れへ坑木、枕木を流し出さうとしてゐる〃明日は札免のものだ〃(寫眞上札免公司、下故中村少佐記念碑)

洮索線は不通

【奉天特電二十日發】洮索線葛根廟、王爺廟間は水害のため自動車連絡をなしつゝあるが懷遠鎭葛根廟間は運行中止となつた

中野家の不幸

滿洲國通信社々員中野篤之助氏二男淸君(二ツ)は豫て大連醫院に入院療養中であつたが十九日午後十一時五十五分死去した、葬儀は二十一日午後四時櫻花臺十八の自宅で神式告別式を執行の筈

天気予報 二十一日

南の風曇勝ちにて驟雨の懸念あり

滿潮(午前 四時三〇分 午後 四時二五分)
干潮(午前 一一時〇〇分 午後 一一時〇〇分)

各地溫度(二十日午前十一時)

大連 二七 奉天 二五
旅順 二五 新京 二三
營口 二六 新義州 二三
ハルビン二四 承德 二七

新講談 丹下左膳 (170)

林不忘作　小田富彌畫

街の所作事 (三)

「オウ、こちさらアナ、何も手前ッちに感心して貰はうさ思つて、唄つたり踊つたりしてるんぢやれえや」

チョビ安は、小さな握り拳で、鼻の頭をグイさ擦り上げながら、

「エ、カウ、褒めてばかりゐねえで錢を投げなつてこさヨ。オイ其處へ行く番頭さん、金を集める段になつて、逃げるッてえテはねえぜ。何でエ、しみつたれめ!」

一流の毒舌が、チョビ安の場合には可愛い愛嬌さなつて、あつちからもこつちからも、バラ／＼ッ小粒が飛ぶ。

「無闇に抛られえて、どうせのこさなら、お捻りにして呉んれえ。お賽錢ぢやアねえんだ」

拾ひ集めた小錢を、兩手の中でガチャ／＼と揺つて見せて、

「太夫さん、お立ち會ひの衆がこんなにお鳥目を下すつたよ。お美夜ちやんからも、お禮を言つてくんねえナ」

「まア、ほんたうに有難うございます」

お美夜ちやんは恥しさうに、唐人髷の顔を、萬遍なく周圍へ下げる。

その間チョビ安は後ろの町家の天水桶のかげに蹲踞み込んで、地面へ敷いた手拭の上へ、

「一枚、二枚……」

さ錢を數へ落してゐたが、立ち上がつて見物のはうへ向ひ、

「オイ、これぢやア一日の稼ぎにちよつさ足りねえや。もうちつさ出さうなもんぢやあれえか。おうそこにゐる御隱居さん、十德なんか着込んで、えらく茶人振つてゐらつしやるが、さうやつて懷中ンなかで、巾着切りの用心に財布を握つてばかりゐねえでサ、その財布の紐を、ちつさ解いたら何んなもんだい」

名指された御老人は、苦笑しながら、小錢を摘んだ手を十德の袖口から出して、チョビ安へ渡す。

ドッさ湧く爆笑。

もう、忍びやかな夕陽の影が、片側の松平越中樣の海鼠塀に這ひ寄つて、頭上の欅の梢を渡る宵風には、涼味が溢れる。

早い家では灯を入れて、腰高の油障子に、ポッさ屋號が浮かび出てゐます。

懷しい江戸のたそがれ時。

「サア、散つた、散つた。何時まで立つてゐたつて、もう今日はこれで店仕舞えだ。だがな、明日も此處で、「辻のお地藏さん」の所作事をお眼にかけるから、お知り合ひの方々お誘ひ合はせの上、賑々しく御見物の程を……ナンテ、さア、お美夜ちやん。巣へ歸らうなあ。作爺さんさ泰軒小父ちやんの待つてゐる、あの龍泉寺のトンガリ長屋へヨ」

「アイ」

お振袖の可愛い女の子さ、意氣な兄イの見本のやうな、小ましやくれたチョビ安さ、二人の小さな影が、まるで道行きのやうに手を引き合つて、長い横丁を遠ざかる。そして、夕陽のカッさ射す角を曲つて、淺草のはうへ消えて行くのを、町の人々はまだ立ち止まつて、見送つてゐる。

ガヤ／＼笑ひながら、

「兄妹でせうか」

「イヤ、さうぢやあれえらしいんです。あの、口のよくまはる男の子は、父も母もないさかで、それを探すために、あゝやつて辻藝を賣つて、江戸ぢうを歩いてゐるんださうですよ」

「だけど、お前、あの女の子にも母親が無えさか言つてゐたぢやアれえか」

「それはさうさ、二人の仲の好いこさつたら、何うでげす。振り分け髪の筒井筒、あのまゝ成人させて、夫婦にしてやり度えものでげすナ」

∞修羅道春秋∞

日活が新らしい試みさして千惠藏、大河內を除くオール・スターキャストで作成した前後篇十七卷の大作、原作は三上於莵吉で、辻吉郎が監督し、澤村國太郎、澤田清、杉山昌三九、阪東勝太郎、市川百々之助、雲井龍之助、花井蘭子が競演してゐる、日活館次週上映（寫眞は澤田清さ澤村國太郎）

コロムビアより『滿洲踊り』發賣

二十日大連亭で試聽會

日本コロムビアでは豫てより音頭踊り、甚句流行の折柄、滿洲在留邦人向きの「滿洲おどり」を計畫中であつたが、先般卜藏淳良氏の手によつて「滿洲おどり」並びに大滿洲節が作詞され

「滿洲おどり」は近藤十九二氏作曲、大村能章氏編曲「大滿洲節」は水原英明氏作曲、奥山貞吉氏編曲で、何れも葭町藤本二三吉が小靜、富奴の三味線で吹き込みを終了し

近日中に發賣することゝなつたが右レコードはコロムビアが絶對の自信を以て滿洲在留邦人に贈らんとするもので全滿に「……おらが滿洲はよいところ」の歌詞が唱はれ、踊られることを豫期してゐる程で大連支店に於いても大いに力を入れて宣傳中で、二十日午前十一時より關係者を大連亭に招待「滿洲おどり」披露試聽會を催した

PCL映畫 只野凡兒 日活館上映

東朝大朝に連載中の麻生豐の漫畫「人生勉强」より脚色、先に上映された「只野凡兒」の續篇でPCLの超特作さして發表され內地封切では相當

問題になつた映畫である、

監督は新感覺派の木村莊十二で前篇と同じく藤原釜足が主演、徳川夢聲、丸山定夫、竹久千惠子、堤まさ子その他が助演してゐる、全篇は非常時の巻、親父入京の巻、ラクダの巻の三つに分けられてゐるが筋は連續したものである

玩具會社が破產して失業した只野凡兒、ここで青白いインテリ思想を放棄して、苦しい時には却つて朗らかな顔をせよさ古英雄思想を宣傳し、ラブレターと履歴書をまちがへて送つたことから風船會社に拾ひ上げられるそこへ故鄕から親父のノンキナトウさんが上京して來て親子揃つて三原山見物に出かけるが、はからずも戀人の三原ヤマ子が他の男さ話をしてゐるのを見て悲觀のあまり御神火に飛び込まうさするが、救はれてハニカミやの凡兒が近代的な明朗な青年になる

只野凡兒續篇は少くさも前篇よりは傑作であるさ傳へられてゐた映畫であるが

矢張り「にわか」の觀

[illegible]を離し切れない[illegible]の非常時の巻はまだいゝさして[illegible]

朗かな笑ひを敎へてくれる映畫

後の二つは無理に笑はせようさする技巧が多くギャグ等も趣味の惡いものが多い、殊にノンキナトウサンに關聯しての各場面は凡そいや味なものがある、原作の漫畫は現代社會に對して力强く挑戰してゐるにもかゝはらず、映畫は現代社會に合流しようさしてゐる、この點に力强さが感じられる、あらゆる意味に於てこの映畫は笑ひを强要する映畫で、快よく笑ひを敎へてくれる映畫ではない、映畫さしては前三分の一をさる、各俳優の演技も非常時の巻丈が光り、後はなつてゐない、たゞ伴奏だけは全篇を通じて新らしい感覺を持つてゐる

觀世俱樂部月次會

觀世俱樂部では二十二日午後七時より同俱樂部に於て月次會を催すが當日の番組左の如し

小督、蟬丸、楊貴妃、松虫、猩々、その他獨吟、仕舞、囃子

觀世協會謡曲會

大連觀世協會では二十一日午後七時より大連市會館で月例謡曲會を催すが當日の番組左の如し

敦盛、女郎花、楊貴妃、梅枝、三井寺、紘上、その他獨吟又は仕舞

私語線

大連の公共娛樂物さいへば先づ映畫だけで從つて各映畫館は常に相當强力なプログラムを組んでファンの吸集に全力を盡してゐるが▲强力な映畫を上映すればフイルム代だけでも何百圓から何千何百圓の金はかゝるわけ、從つて一人でも多く客を入れようさするのが人情だが▲取締りのお役人は定員を楯にさつて告發々々さ威かすので常設館はビク／＼物で營業してゐる有樣▲警視廳の取締りですら定員より四割五分の超加入場を默認してゐるのに東京の常設館に劣らぬ設備を持つた大連の常設館で規則づくめの取締は何うかさ思ふ▲定員を楯にさられる以上は劣等の安物映畫を入れるか强力映畫の上映にはベラ棒な入場料をさるより仕方がないことになるが何[illegible]にせよ市民にとつては公共娛樂物の意義を[illegible]はしめる結果になる

滿洲日報
(日刊)
昭和九年七月二十一日 第三種郵便物認可
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

英、米、佛の軍備大擴張

英國の空軍强化
五年に四十一個中隊增設

【ロンドン十九日發國通】英國政府は豫て英國空軍の擴張を企圖し特別分科委員會に命じてその具體案の作成を急いでゐたが、右具體案漸くなり閣議の承認を得たので、ボールドウィン樞相は十九日下院において英帝國空軍擴張計畫を左の如く發表した

數年以內に英國の最近隣諸國の空軍力と同程度に近からしめるための手段を一刻の猶豫もなく講ぜねばならぬとの結論に到達した、この結果政府は左の如き英國空軍擴張五ケ年計畫を決定した

一、空軍四十一個中隊を增設する
一、內三十三個中隊は英本國空軍に配屬せしめる、この結果英本國空軍は現在の四十二個中隊と合せて七十五個中隊に擴張される
一、他の八個中隊は海軍及び海外の英國駐屯軍に配屬せしめる

英國政府は今後常に英國國防上の監督を怠らぬだらう、從つて政府は今後國防上に新なる要素の發生すべきことを豫期し、今回發表した空軍擴張計畫も自由に改變し得る權利を保留するものとする

英國政府は英國空軍をして今後……なければならぬ、右目的を實現するには兵員の增加を圖り且つ各種軍用飛行機の建造を急がねばならない、先づ來る八月十五日新艦二十三隻建造入札を開始する、更に一九四二年迄に海軍機千百八十四臺を建造する必要

佛の建艦計畫
戰鬪、驅逐、潛水艦等

【パリ十九日發國通】フランス政府は十九日官報をもつて一九三四年度建艦計畫の決定案を發表した

右計畫による新造艦左の如し
一、ダンケル型戰鬪艦一隻(二萬六千五百噸)
一、ムガルドル級驅逐艦一隻
一、一等潛水艦、二等潛水艦各一隻

卽時海軍力を充實
スワンソン長官語る

【ワシントン十八日發國通】海軍長官スワンソン氏は十八日新聞記者團の定例會見で卽時海軍力充實の方針を闡明し左の如く述べた

米國政府としては出來る限り早くワシントン、ロンドン兩條約の最高限度まで海軍力を充實し

米空軍アラスカへ
大編隊飛行を敢行

【ワシントン發】今年劈頭サンフランシスコ、ハワイ間編隊飛行に大成功を收めた米國空軍は今夏更に陸海軍相呼應して米國北門の要衝アラスカに陸軍爆撃機十機、海軍機十二機編隊にて大飛行を敢行することになつた、一九三六年の軍縮會議を控へて重要化した北洋防備のためアラスカに空軍根據地を建設する準備であることは米國政府當局の如何なる、眞實らしい辯解にも拘らず一般に信じられて居るところである(寫眞は華府上空の練習)

意見完全に一致
齋藤大使大角海相會見

【東京十九日發國通】齋藤大使は十九日午後二時半海軍省で伏見軍令部總長宮殿下に拜謁歸朝の挨拶を申上げた後駐米半歲の體驗に基き諸般の情勢言上、特に來年の海軍會議に對するアメリカの政治經濟外交等の一般情勢を報告、來年の軍縮會議に對處すべき帝國政府の態度決定に非常に貴重なる進言をなすところあつた、卽ち齋藤大使は

アメリカ政府は帝國の主張する軍備均等權の要求、現行比率の撤廢等に就いては比較的冷淡な態度を執つてゐるが海軍當局は依然世界第一海軍建設を主張し飽迄現行條約確保を主張してゐる、從つて帝國の要求は前途多難な情勢にある

と具體的事實に基いて說明、併せて海軍會議の見透しについて詳述するところあつた、大角海相より過般の海軍最高首腦部會議において決定を見た我が軍縮案の根本方針

一、軍備平等權確立
一、國防自守權確立
一、比率主義撤廢
一、高度軍備國の合理的縮小

等の說明を受け意見交換の結果兩者の意見完全に一致を見、齋藤大使は右帝國海軍の根本方針に基き今後の日米海軍工作の根幹となすこととなつた、齋藤大使は歸任まで更に數度大角海相と會見の筈

英伊豫備交涉

【ロンドン十八日發國通】ロンドンに於ける日英米海軍豫備交涉は十月迄中止に決したが一方英伊間の右豫備交涉は右に關係なく來る八月中にロンドンに於て開始される見込みである、但しイタリー政府が代表並にその目的に關し最終決定を行ふ迄に至つてゐないので正確なる日程は未定である

……るが、海軍機第一回分の入日は未だ決定してゐない

マ首相も米國を訪問
ル大統領と重要會談
英當局對日策に腐心

【東京特電十九日發】ロンドン來電によればロンドンで行はれて來た海軍軍縮豫備交涉は今日迄の經過から見て殆ど失敗に歸して居るのと日本の抱懷してゐる新海軍政策が英米の期待と著るしく異つてゐることと並に英米の海軍政策不一致等により一九三五年の海軍會議の成功は今や甚だしく疑問視されるに至つた、併し英國政府部內に於ては目下靜養の爲カナダに向け出發せんとしてゐるマクドナルド首相を米國まで赴かしめルーズヴエルト大統領と會談せしめた上英米兩國間の意見の相違點につき懇談せしめて何等かの諒解をつけておかうとの說が有力である、特に英海軍當局は日本の海軍政策に對應するためには是非とも米國との間に豫め諒解を遂げておく必要ありと主張してゐる、日本の海軍政策はあくまで英米との均等要求であるが其眞意は必ずしも英米の現有勢力と同等量まで新に造艦せんとするものではなく英米兩國の海軍量を現在の日本のレベルにまで引下げることにより均等權の要求を充たさんとするものではないかと見られてゐる

華府の英米會談に
我專門委員參加か
米國の態度注目さる

【東京特電二十日發】ワシントン來電によれば、明年度の海軍々縮會議を控へマクドナルド英首相はカナダへの旅程を更に延長して米國に入りワシントンにおいてルーズヴエルト大統領と會談すべしとの說が有力に唱へられ且つ日本海軍側專門委員も呼び交涉參加のためロンドンに向ふ途中ワシントンに立ち寄るとの說があり自然海軍會議に關して何等かの會談が行はれるかも知れぬと豫期され、米國政府が如何なる態度をもつてこれらの折衝に當るかは頗る注目されてゐるが、國務省當局は米國政府としては日英兩國の何れとも政治的協定を締結するが如きことは絕對に不可能なる旨を聲明し、殊に日本政府の一部が抱懷すると稱せられる太平洋二分案の如きは全く根據なき妄言しい日のお話だと取り合はない態度を示してゐる

伯林日本學會主事

【東京二十日發國通】日獨文化交驩のため大正十五年故東鄕元帥、元駐日大使ゾルフ博士の努力により成立したベルリン日本學會では先年主事として在獨、日獨文化振興のため精進した南滿洲醫科大學黑田源次博士の後任として、東京文理科大學友枝高彥教授を招聘することゝなり友枝博士は近く出發することゝなつた

岡田內閣の無力暴露
疑はれる非常時克服

【東京特電十九日發】岡田內閣は組閣に當つて民政黨と政友會の一部黨員によつて組閣したに過ぎないものであるから前途に一抹の不安が漂うて居たが、政務官の銓衡に至つて其の不安を如實に示し無爲無能振を極度に暴露し內閣の弱點を遺憾なく曝け出した卽ち比率のみの決定に一週間と云ふ日數を經過し更に各省に割當てるべき人選に當り今日まで組閣以上の難銓衡に喘いで居た、之は貴族院に對する認識不足による結果である、卽ち從來とり來つた

交涉

の方法は主として貴族院側の長老格に對して爲されたものであるが、現內閣の方法は全くこれまでの型を破つて常務員級に交涉を進めたのである、長老級は時の內閣に政務官を送ることを以て自己の勢力扶植の一方法と考へてゐたので簡單に人選を了するを得たに反し常務員側では何等現內閣に對する希望も期待もなく、從つて政府に厚意を表示せぬばかりでなく消極的なる不信任とへ抱いて居るので、此の當然の結果として政務官問題に對して常務員側は熱意を缺き漸くも人選難に立ち至つて居るもので

殊に

藤井藏相が一度決定した人選に對して異議を唱へて更に此の問題を紛糾させて居ると云ふ事は內閣の不統一と首相の無威を物語るもので、新內閣に對して限り無い不安を投げかけたものとされ之が延いては內閣の威信にも關係すべく、組閣後十數日は早くも混沌たる內部の無統制を暴露し餘りにも無力寡力であるとの印象を與へ非常時克服の內閣としての存在意義さへ疑はれるに至つた

床次系銓衡評

【東京十九日發國通】床次派では關東青木、東北守屋、兼田、北信山田、東海四田、近畿井阪、中國四國豐田の七氏採用となつて、九州を除く政友會の各地盤より選ばれてゐるが、此等は皆純粹の床次系で大物なく、關係が深すぎると

使顧維鈞氏並に駐瑞典公使胡世澤氏は近く南島滯在中の宋子文氏を訪問する筈であるが更に駐ソ大使顏惠慶氏もこれに加はり外交方針を協議することゝなり大いに注目されてゐる

政友系除名

【東京十九日發國通】政友會は十九日午後臨時總會を開き今回政務官に決定せる政友系九名の除名處分を決定すると同時に此等の諸氏並びに曩に除名處分に附された床次、山崎、內田の三相は今後絕對に北海道、特に鹿兒島を除外したのは兎かくの批評免れぬと觀らる

不可侵條約案に
蔣氏は反對
具體化の見込み無し

【新京特電二十日發】情報によれば顧維鈞氏は最近日米露支を含む太平洋沿岸諸國間不可侵條約締結を提議したと傳へられてゐるが、顧氏は最初宋子文氏に對し日本を除外して英米露支間に不可侵條約を締結すべく提案したが、中央最近の對日外交の傾向から推して日本を除外しての右提案は實現性乏しきを考へ日本を加へる右提議を中央に提示するに至つたものである、然るに蔣介石氏は右に對し賛意なきものの如く顧氏が國際情勢報告のため廬山に赴かんとし蔣氏の都合を問合せたるもその要なしと一蹴された事實あり、顧氏の右提案は蔣氏氣乘り薄では具體化せぬものと見られてゐる

齋藤管理局長
阪神地方視察

【大阪特電二十日發】裏日本各地の港灣及び運輸狀態を視察してゐた北鮮鐵道管理局長齋藤固氏は大久保運輸課長を帶同、北陸水害のため豫定より遲れて二十日朝來阪直に大阪灣の視察に出かけたが二十一日は神戶を視察し二十四、五日頃歸任の途につく豫定

國粹を發揮する
從軍記章の圖案
總數五、六十萬に上る

【東京二十日發國通】滿洲事變從軍記章は十七日閣議で決定近く公布されるが、名稱は昭和六年乃至九年事變從軍記章と呼ばれ、圖案は日名子實三氏の苦心の作で、特に滿洲事變の意義を象徵するを第一義とし、表の鵄は聖戰正義の軍を意味し鵄の踏へる楯は白衛、配光は皇威四海に振ふを意味す、裏面の櫻花は大和心、鐵兜は陸海軍新兵器記念で、綬は日本民族の赤誠を現し、全く國粹發揮の本旨に則るものと好評を博し總數は五、六十萬に達する見込みである

日滿諸問題懇談
下阪した八田副總裁

【大阪特電二十日發】滯京中であつた八田滿鐵副總裁は山西理事とともに十九日朝來阪、關市長、縣府知事、小倉重役等を訪問、日滿關係の諸問題について種々懇談し寺內師團長とは午餐をともにしつゝ事變後の滿洲の近況などを語り合つた後、午後一時發の富士にて下關へ向つた、二十二日大連着のうらる丸にて歸連の筈、なほ山西理事は二十六日のうすりい丸で歸任の豫定

九尺と二間の
長屋論
伊澤道雄氏

◇…同じ鐵路總局の首腦者でも局長の宇佐美さんは豪放磊落、押しの强さで知られて居るが、次長の伊澤さんと來たら溫厚緻心、且つ熱の人として知られて居る。

◇…だから伊澤さんは人を茶化すことも出來れば、また人に茶化されるやうなこともない。凡てが理論的一點張りで、眞正面から諄々として說きつける。

◇…例へば或人が「一體、鐵路總局は事每に滿鐵本社と楯ついてばかり居ます、殊に鐵道部とは全然對立的になつて居るが、アレは面白くないです な」といつたら……。

◇…生眞面目な伊澤さん、サッと顏を曇らせて「そりや仕方がありません 總局が現在經營して居る鐵道はみんな舊東北政權下にあつたものです、だからその大部分が滿鐵競爭線であり、換言すれば總局の各線は本質的に滿鐵壓迫の使命を持つて居たわけです、隨つて總局線を生かさうとすれば勢ひ滿鐵を壓迫するのも當然ぢやありませんか、然しそこを巧く調和して行かうといふところに特に總局當事者の苦心もあるわけです」

とムキになる。

◇…つまり俗諺に所謂「アチらたてればコチラがたゝず、コチラたてればアチラがたゝぬ、兩方たてれば身がたゝぬ」といふ九尺二間の長屋のやうな理論を、伊澤さんはいと生眞面目に諄々と說く…。(奉天)

營口蓋平間國道建設

【營口十九日發國通】滿洲國々道局では營口蓋平間三百粁の國道を建設する事となり實地測量中のところ十九日終了したので直に着工、本年結氷前迄は竣成する事となつた、完成の上は中央に幅員九米の自動車道路を作り兩側に一米半宛の馬車道が出來る筈でドライヴウエイともなるわけである

岡本氏有罪

【東京十九日發國通】小山前法相に對する誣告、僞證事件で取調を受けた元政友會代議士岡本一巳、待合小泉の女將お鯉さん事安藤てる並びに事件の黑幕賀川時次郎の三名は誣告、僞證教唆罪等に依り何れも有罪と認定され近く公判に附されることゝなつた

……に復黨を許さゞることに決定した

理事分掌擔任

【東京特電十九日發】滿鐵理事の分掌擔任中未定の鐵道は後任理事に內定せる宇佐美氏、又山西理事の擔任となれる商事、計畫の一つは他の新理事に割り當てられる筈

傳統打破と交通整備
對蒙交易上急務

【新京二十日發國通】五十六日間に亘り內蒙古の經濟調査を終り二十日歸來した東亞產業協會人蒙視察團長飯塚主事は語る

通遼より海營、林東、林西を通り豪古に入り西烏珠穆沁王府タブスノール、東浩海特王府、ヒガシアバカと六十五日間に亘り將來滿洲と蒙古との交易を如何にすべきかといふ點を主眼として內蒙の經濟調査をやつて來ましたが、第一に感じたのは國內交通の完備でせう、現在は泥濘濕地の連續で道らしい道路はない、第二には蒙古族は舊來の傳統を確守して堅く我々の經濟觀念からは到底想像出來ない觀念をもつてをり……さゞる限り圓滑なる交易は難かしいと思ふ

小學教科書
來月から配給

【新京十九日發國通】文敎部では曩に全滿小學校に敎科書の無料配布を計畫し新年度において之が豫算の承認されたので直に奉天省公署印刷局に命じ來る八月一日より全滿小學校に配給せしむる事となつたが、同印刷局では滿洲國販賣圖書組合の手を經て之れを配給する事となつた、配給敎科書は左の如し

一、初級小學校修身國文算術
一、高級小學校孝經、論語以上本國史敎科書地理敎科書

中銀發行額

【新京二十日發國通】七月八日より十四日迄の中銀發行週報

貨幣發行額
紙幣發行額
準備金
保證金
歸幣

人事

▲安達中佐(關東軍司令部附)十九日午後四時二十分發急行にて新京へ
▲木村大佐(關東軍司令部附)同

大觀小觀

滿洲生活難の聲が在滿邦人の間に高い、住宅が無く生活必需品が高價であるといふことだ▲奧地に在勤する官吏、會社員その他の中には住宅難等の關係から單身赴任して家族と分離した生活をする結果、生活が荒み、延いて家庭の顧みる餘裕のなくなつてゐるものがある▲固より內地邊の生活者のそれに比して異常の覺悟を要することは何人も知つてゐる……▲施政の方針如何によつて或る程度まで此等の弊害は矯正され得る筈である▲滿洲熱に煽られた浮薄たる渡來者の如きは已むを得ないとしても、眞劍な第一線生活者を失望せしめることは深く虞れなければならぬ▲經濟調査會と東亞經濟調査局を合併する計畫があるといふ▲同じ方面の事業の統一强化は必要であるが、人事の都合で合同でなくて、事業の合同であつたならばソレは無意味だ

本日朝夕刊十六頁
第五面に三遊亭圓遊の講談「蛟戰」を掲載

社説　海軍會議と日本の態度

ロンドンに於ける海軍會議豫備交渉は中斷された。日本外務省からも英國政府からも、日本の專門委員着英の時期、九、十月の交を期して再開せられる筈だと發表してゐる。右は會議そのものが停頓せるにあらざることを聲明して一般的不安を除去せんとするにある。併し實際上に於て、日英米佛伊の各國間に夫々意見の扞格あること明瞭となり、何等かの工作を施こさずして猥りに議を進むるは危險でもあり、又進める方法もなきに至りたるものと推測し得る。各國の主張は新聞によりて大略推測されるが、それは結局、爭ひを避ける方法を案出するを目的と爲す筈なるに拘らず、實際は爭ひを豫想し爭ひを準備し、而して會議そのものを爭ひと見ての主張である。斯くの如き心理上の矛盾が會議を支配する以上は圓滑なる進行を見る能はざるは當然である。我國としては、東洋和平の外に考へる必要なく眞正軍縮、軍備權平等を主張するといふ。その主張を持しながら歐米の事は歐米の爲す所を靜觀してゐればよい。而して彼等が根本的に反省して、會議を爭ひの準備とせず、會議を爭ひそのものとしないやうになるのを待つべきのみだ。

◇

最近傳ふる所によれば、日本の專門委員岩下海軍大佐が英國に赴くに際し米國を經由する爲め、同國にて日米間に太平洋に關する協議が行はれ、軍縮會議の地ならしが行はれるだらうとの説がある。又、英首相マクドナルド氏が、カナダに靜養に赴くに當りて、米國まで足を延ばしてルーズヴェルト大統領と矢張り海軍問題に關して協議せしむべしとの議が英國政府内にあるとも傳へられる。何れも海軍問題の解決難を豫想しての考案である。我邦は只前述の如く、主として英米が、我國の主張を理解し來るを待つべきのみだ。

第二回の學徒研究團來滿

至誠會派遣の滿洲產業建設學徒研究團の第二回渡滿員は全部七百名。一部は二十日大連着、殘部は二十一日着連する。昨年の研究團は最初の事とて期待甚だ大にして、結果には稍不滿があつたのではないかと思ふ。併しそれは期待が過大であつたからで、最初の見學として公平に見れば、その效果の頗る大なるものありしは疑ひがない。今度研究團が上陸に際して發したメッセージに、昨年の第一回研究團が深き感銘と大なる收穫とを得て歸朝したとあるのは單なる辭令ではあるまい。又、それが爲めに團員は固より、内地青年に多大の刺戟と反響とを與へたとあるのも首肯される。滿洲の狀態は昨夏に比して變遷する所必ずしも少しとせぬ。帝制になつた事を始め、一般に政治上に落着きが出來、各種產業には研究が積んだ。併しながら未だ足らざる所が各方面に滲りて頗る多く、多大の期待を持ちて視察するものには不滿を與へるを免がれないであらう。

◇

研究團諸士は固より各方面に渉りて專門的の知識素養あり、假令短時日の視察と雖も、その表裏を洞察するに難しとしない。而して今回は第二回であるから、前回の經驗より見て、觀察の方法も態度も、すべて堅實を加へ、昨年に比して更に數倍の收穫を得可き成算あることゝ思ふ。その收穫を持ちて歸國の上更に研究を加へ、青年並に一般民衆の滿洲知識に寄與せんことを、吾人の切に希望する所である。凡そ滿洲問題の適切なる解決は日本内地輿論の適切堅固熱烈に待つ。然るに聞くが如くんば、日本各方面の滿洲に對する關心は今や一時の如くに熱烈ではなくなつたといふことである吾人は此點から見ても、諸士の觀察が内地人の輿論に多大の刺戟を與へることを期待する。

御下賜の百萬元にて恩賜財團"普濟會"設立

社會事業の擴充を圖る

【新京特電二十日發】去る三月一日滿洲國皇帝登極の大典記念として恩賜財團を組織して社會事業の獎勵發達を圖らんがため御内帑金百萬元を下賜されたがこれが法人組織のため民政部大臣を委員長とし民政部次長を副委員長とする恩賜財團設立準備委員會を組織し愼重審議中のところ、去る十三日左の如く右財團寄附行爲の最後的決定を見、直に登記手續をなす事となり「恩賜財團普濟會」と命名された

本會の事業目的は國内社會事業及び社會事業施設の獎勵補助並に醫藥救療の普及を圖る外必要なる事業をなすにあるが、一方恩賜金百萬元はこれを永世基金として永遠に保存して右利子收入により事業に當る外廣く内外より寄附金の募集をなして基金の造成を圖り、以て前記諸事業の擴大發展を圖る方針である、本財團の設立は只に滿洲國社會事業の一大劃期的發展を促す事となるばかりでなく三千萬民衆に皇帝の大御心を普及徹底せしむる上に絶大なる效果をもたらすものとして今からその活動が期待されてゐる

雄羅線の開通期

明年六月頃の見込

雄基と羅津をつなぐ雄羅線は明年秋までに完成する豫定で目下隧道工事を急いでゐるが、雄基より隧道口までの路盤は大體完了したので豫定を變更して取敢ず隧道口まで軌條をひくことに決定、これが打合せのため桑原羅津建設事務所長は沼崎線路長と共に來連、建設局當事者と打合せ中である、この結果隧道工事も進捗して豫定期日より約二箇月早く明年六月ごろには雄羅線全線の開通を見、從つて羅津建設も大いに促進される見込みである

黑省貿易業者視察日程

【大阪特電二十日發】黑龍江省の有力貿易業者を日本に招待する計畫は時節柄トン／＼拍子に進捗して既に大阪側の日程は確定、その他については江省輸入組合大阪駐在員小畑八郎氏が斡旋交渉の結果各地巡歷日程の八分がたは完全に決定されてゐる、この新計畫はわが外務省、滿洲國當局の援助をうけて、各府縣において招待するといふ建前になつてをり、大阪では鮮滿輸出貿易、滿蒙輸出の兩組合が中心となつて大阪府市もこの珍客一行を大いに歡迎すべく諸準備が進められてゐる

招待される滿商はチチハル二十五名、克山附近を中心とする各縣より三十名、その他二十五名と案内員を併せて總勢八十五名となつてゐる

一行は七月下旬チチハル發朝鮮を經由して廣島、岡山各一泊、神戸に二泊して對滿貿易の大玄關たる滿蒙事情を見學し七日來阪五日間滯在して工場その他工業都市大阪の全貌を具さに見學するとともに懇談會を開いて大阪の關係業者と忌憚なき取引上の意見を交換したのち奈良一泊、名古屋三泊、靜岡、東京、橫濱、宇都宮、金澤を經て京都に引返し鳥取、松江、山口の大都市を一巡して一ケ月ぶりに八月下旬大連に歸着する豫定である

國鐵路局長會議

來月上旬奉天で開く

【奉天特電二十日發】鐵路總局では佐原ハルビン局長の就任により各路局長の顏が揃つたので來る八月上旬第一回路局長會議を開くことになつたが、主なる議題は左の如し

一、路局設立改正後における總局と路局の事務的連絡統制及び改正すべき諸點
二、運輸貨物旅客連絡の統制
三、國線と局線との關係
四、奉山線と北寧線の直通列車運行後の對策
五、國線沿線に於ける產業開發愛護村の設立
六、建設局に委任された新鐵道の對策

右は國線の將來に關する五ケ年計畫案を含むものとして第一期の局長會議は相當重要視されてゐる

滿洲里方面蘇聯兵　又も不法越境

外交部から嚴重抗議

【新京二十日發國通】滿洲國側の嚴重抗議にも拘らずソ聯の國境侵犯事件は最近實に頻繁となり成行は相當注目されてゐる際、又も滿ソ國境にソ聯警備兵の越境事件が起つた、在滿洲里外交部辦事處より最近外交部に達した報告によれば、去る七月一日午後四時十分頃滿洲里國境警察隊員が自動車で國境地域を巡視中、國境線より約九百米東方の滿洲里國境にソ聯國境警備兵一名、同高地附近に三名、計四名が附近監視中なるを發見したので、警察隊員は直にこれに接近したところ赤兵四名は八方站方面へ向け逃走した、よつて外交部では左記ソ聯兵の國境侵犯を深く遺憾とし直に該不法行爲者に對する決定的措置並に將來に對する保障についてソ聯領事に嚴重抗議を發した

東邊道縱貫鐵道

建設の猛運動を開始

【奉天特電二十日發】東邊道を縱貫する安東、樺甸、桓仁、通化より寧吉線海龍に連絡する縱貫鐵道敷設に關しては東邊道一帶における森林、鑛山、水田、農產物の開發を目的とする地方產業の開拓の鐵道なるを以て、右鐵道の敷設實現を期し安東では期成同盟會を組

國情に立脚して純眞な布教工作

新京基教大會で決定

【新京特電二十日發】從來の歐米系キリスト教會は各國それぞれの傳統的國策として民族的に自國勢力の扶植の爲に相手國の人心を收攬し持續的に東洋精神文化を破壞し、又一方宣教師は宗教の名にかくれて滿洲國各機關の諜報及び國情調査に從事し信者を利用しつゝあるが、新京の日系キリスト教徒はこれら宗教團體を排撃し眞に東洋精神文化を基調とするキリスト教會を建設すべく昨年十二月新京城内に創立、目下信者日人五五名、滿人四十名で七月十一日張牧師以下信者四十名參集、臨時布教大會を開催し左の趣旨を徹底せしめるため、日滿人は日系基督教を無上の宗教として發展を期し、大滿洲帝國主義に立脚せる布教工作をなすことゝなつた

滿ソ水路會議再開

【新京二十日發國通】去る十四日以來延期されてゐた滿ソ水路會議開催の爲、ソ聯側メッテリッツア委員長外四名は十八日黑河に到着したが、メ委員長が病後衰弱の爲同日會合を見合せ十九日午後二時より第七回正式會議を開催した

全滿衞生會議

【新京二十日發國通】第二回全國衞生會議は二十日午前九時半新京高安講堂で開催され、中央側より民政部衞生司、文教部、實業部、事實公署關係者、地方側より各省公署衞生課、戒煙處、檢疫所、關係者七十餘名出席し

一、地方醫藥普及策
一、傳染病に對する地方自治的對策

を始め衞生司よりの指示事項各機關よりの希望事項等を協議午後三時第一日の議事を終了散會、二十一日は午前九時より續開の筈

米人學生歡迎打合せ

【新京二十日發國通】過般東京に開催された日米學生會議に列席中の全米二十餘大學より選拔された八十名の米人學生は滿洲國視察のため來る二十六日朝來京、諸官廳建設狀況等を視察の後同夜離京南下の豫定だが、滿洲國建國以來かゝる多數の外人團體訪問は最初の事であり大使館、外交部、文教部、鐵道事務所、ビユロー等各機關ではこれが接待準備のため二十日午後二時よりヤマトホテルに座談會を開催種々打合せを行ふところあつた

特權附與　前例通り

【東京十九日發國通】十九日正式決定をみた滿洲國一千萬圓國債については滿洲國側に於て前回の建國公債同樣日銀の見返り擔保物件としての特權及び國債優遇法の恩典に浴し度き旨我當局に對し要望してゐるが大藏省としても今回の滿洲國國債の實質はハルビン、新京の市價とみるべきものであるが國債として發行した以上前例通り總ての特權を認める方針である

七月中旬貿易　四百萬圓出超

【東京二十日發國通】大藏省發表＝七月中旬内地對外貿易槪算左の如し（單位千圓）

輸出	五八、〇三八
輸入	五三、七二六
合計	一一一、七六四
出超	四、三一二
一月以降累計入超	一四九、六三〇

重要品輸出入額左の如し

品目	金額
▲輸出	
小麥粉	一、五二五
罐瓶詰食料品	四三三
綿糸	三六四
生糸	八、二七三
綿織物	一三、〇〇二
絹織物	一、八七四
人絹織物	一、五二五
メリヤス製品	二五一
▲輸入	
小麥	三八四
豆類	四〇五
原油及重油	三、五〇四
棉花	一六、〇二一
羊毛	二、八二五
鐵類	四、三一七
機械	三、四一四
木材	七四八

八相

强制的統制　夢想裏人

◇〝協和會館の入場券は行つて買ふ阿呆に、買つて買ふ果報〟社員外の利用者が殖えてから何處からともなくこんな歡聲が洩れる。關屋嬢のリサイタルの當日初めて此の大連新名物を拜見する光榮に浴した。

◇正當な入口からとクラブの内からと一時に殺到して權御輿式阿鼻叫喚の修羅場セット見たいな光景に終始拜見した、實場が階段の下にあれば小さな京都驛が出來さうだ。弘報係なんか一度はカメラに納めて滿洲館建て封切りしたらよからう事程左樣に見事な行事だ。

◇午前八時といへばサラリメンには一種の非常時だらうがさりとて餘りに解釋が廣すぎるといふものだ、クラブ當事者も好い加減放漫すぎる、驛の出札口みたいに鐵柵を作るとか入口にゐてゴー・ストップをやるとか、御順に願ひます位やつたつて面目がつぶれるといふ程でもないと思ふ〝お互ひに自重しませう〟〝いゝ小便よけ〟の貼札みたいな事は今時分流行らない。

◇須らく强制の統制をやるべしだ、そして利用者をして安心して來勞せしむ可きだ、少くとも此の間の樣では妻や娘をやれないしやりたくない。乳呑み子なんか背負つてつたら冷たくされてしまふ。

◇要するに滿鐵メンはもう少し大會社員の襟度を以て率先して並んで見せて欲しいし、當事者は廣告の手前もう少し奉仕的であつて欲しいし、一般利用者も亦防空演習の見事に完了した大連の市民つてな顏つきをして悠然と入場券を求めて欲しいのだが竹に木を接ぐえたいなものだつたらやはり强制的統制に限る。

滿倶　滿洲國　野球第一回戰

けふ午後四時より滿倶球場で

法權問題の一考察（上）

領事裁判權との混同

守屋和郎

治外法權は領事裁判權と混同されてはならないものであるが、世上常識的には往々混同されて居る樣である、治外法權は一國内において當國の一切の權力を排除するものであつて、司法權、行政權とも含むもので課稅權、警察權、一切の行政的法規に服さないと共に司法々規及び裁判に服さない、その結果として一國の領土内に本國の權力が及ぶもので、行政については領事が、司法については領事裁判所が之を司るのである、滿洲における治外法權の撤廢も之と同じであつて支那におけるそれと何等變る所はない。

▽……△

日本としては支那におけるも、滿洲國に於ける法權撤廢については事情を著るしく異にして居る、即ち日本としては思索上の飛躍を必要として居る、それは日滿の關係は不可分であるといふ所から來るものである、之が滿洲國に存在することは單獨の獨立國としての資格を缺く事になるから、列國の法權を撤廢せしむるやうに日本が率先して仕向ける事が必要である、之は日滿議定書の中にも明らかな事で、日本の凡ゆる協力は當然とされる、これが中國の法權撤廢と明かに異る點であり、思索の飛躍を要するとする所以である、而して法權撤廢には二つの見方がある、即ち

一、法權撤廢の前提から見るもの
二、法權撤廢の對價から見るものである

◇……◇

先づ前提を見る方面より行けば、警察、裁判所の完全か否かについて論ぜらるのは當然で考へればならない點である、而もこれを行政的方面と、司法的方面に分つて考察する事が必要なのである、司法制度の上から見ると法權を即時全廢する程滿洲國の裁判制度が整つて居ない事は事實である、然し整備の程度を現在の日本の狀況に比較する事は當らない、目下滿洲の撤廢前提條件としての整備狀況を割引して考へても全廢までには相當の時日を要する、只現在の五十名の日系裁判官が日本人の裁判に當るといふ條件の下に行へば明日からでも撤廢出來る程の設備は持つて居るのである。

以上は領事裁判權の撤廢といふ事について見たいのであるが、行政的方面については別個である、納稅制度等については裁判制度の完備は條件とならない、即ち治外法權制度の修正として一國の課稅權に服し、法令の適用を受ける一方、法權の濫用を禁止するといふ方面で之は行政權方面の調整を行ふ事で之は即時實行し得る所のものである。

▽……△

次に法權撤廢の對價の方面から見れば、一國内地は外國人に對して開放されねばならない、即ち内地開放がこれに伴はればならない事は明かである、治外法權は一國の權力を排除する事であるから、治外法權が有する限り内地雜居は當然に許されず、居留地の選定さるゝ事は明かで内地雜居が許されゝば治外法權は成立しない、勿論内地雜居といつても國防上其他一國々の重要事項については外國人は種々の制限を受けて居る事は現在明國間に現在する事である。

この内地雜居に關して滿洲における日本人の特殊狀態が法權撤廢に重要關係があるのである、日本人は事變前條約上の種々な權利に事實上非常な制限を受けて居た、所が事變後日本人が滿洲國内において持てる權利は日本人が歐米諸國で持ち得ない外國人としての當然制限されて居る樣なものに對しても開放されて居るといつた樣な、歐米における内地開放は日本人にとつては著るしい相違が存在して居る、日本人は滿洲において全く滿洲人と同じ權利を享受して居る、國防上の重要事業其他一として制限されて居るものはないといふ狀態に在る。

之は條約上のものでもなく事實上斯く成つて來たもので、居住條件に至つては滿洲國が滿人に與へたよりも日本人の居住條件はずつと上位に在る、有利な條件にある。

之は法權を持つて居るからであり内地雜居を許されながら滿洲國の納稅義務、警察權に服する、諸法規に服する等の事を必要としない治外法權を保有しつゝ内地雜居を許されるといふ、斯かる事實は古來類例のない事である、法權と内地雜居とが兩立しないものである以上、斯くなつた場合法權は撤廢さるべきであつたのである、然るに權利を與へて義務を課せないといふ奇現象を來し、日本人にとつては甚だしい有利な狀態を見る樣になつた。

▽……△

茲に世上考へられて居る司法制度のみを法權撤廢の條件とする事は不合理であり法權撤廢の對價を考慮に入れなければならない事は明かである、而もこの點は絶對に必要で日本人は滿洲國を協力育成せねばならない立場に在りながら滿洲國を搾取するものであるといはるゝ懼れが充分に有るとさるゝものは、この治外法權の不充分な把握から來り或は權利義務の不均衡から來る所のものである、日本は茲に治外法權撤廢の方向に向つて打開策を講ぜねばならないと考へる【寫眞は守屋一等書記官】

後場市況（二十日）

株式　日產新東高

内地新東日產共賣りを入れて當市の日產一圓五十錢高、新東四十錢高、五品一二十錢高と引締り土木は二十圓ドタと新値に躍進した

◇定期（單位十錢）銘柄　當限　先限　五品（寄・中・引）[illegible]

◇延取引　銘柄　寄値　高値　安値　大引　五品・日產・東新・滿鐵新・滿鐵二新　[illegible]

◇實取引　代行二九四、金福一〇八、土木一九七、二〇〇

鈔票　弱保合

上海市況保合を入れて當市も氣乘らず十五錢安に止め閑散

◇定期（單位錢）寄付　高値　安値　大引　期近 [illegible]　出來高　期近　五十五萬圓

◇現物（單位錢）銀對金　銀對洋　金對洋　一時 [illegible]　二時 [illegible]　出來高（銀對金　十七萬圓　銀對洋　二萬六千圓）

商品　綿糸　軟り

綿糸　大阪三品後場各限共一、二圓搦み高と引締り當市も買氣あり相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	九月限	二二三四	三〇
同	十一月限	二一九六	二〇
同	十二月限	二一八五	一〇〇

出來高　百五十梱

奥地市況

奉天奉票對金票　奉天國幣對金票　奉天國幣對鈔票　新京國幣對金票　哈爾濱國幣對金票　安東鎭平銀　同先限　哈爾濱大豆（八月・九月・十一月）　哈爾濱小麥（八月・十月・十一月）　[illegible]

市場電報

株式（單位十錢）　大阪（長期）大株・鐘紡・滿鐵　大阪（短期）大新・東新・鐘紡・日產・帝人・滿鐵　東京（長期）東株・五品（不申　不申）　東京（短期）東新・鐘新・日產・滿鐵二新　[illegible]

期米　大阪・神戸・東京（寄値・引値）[illegible]

大阪綿糸（單位十錢）　七月・九月・十一月・一月　[illegible]

橫濱生糸（單位十錢）　七月・九月・十一月　[illegible]

神戸特產　大豆現物・豆粕現物・滿洲小麥　[illegible]

邦人ルンペン增加は横着な不滿から

一旦就職、飛出したもの大部分　奉天署の調査で判明

【奉天】樂土滿洲國に憧れて潮の如くなだれこむ前途有爲の青年の大部分が來て見れば内地で考へてゐること、あてが外れて希望の職は得られず各所を轉々してゐるうち所持金はなくなる寢る處はなし喰ふに困つて結局警察に泣きつくのが例であるが過日奉天署で一齊施行したルンペン狩に於て邦人九名鮮人七名の狩り立て取調中であつたが邦人ルンペンの大部分は滿洲熱に浮かれ輝く理想を抱いて來滿し何れも就職したものゝその職に不滿で「何だこんな仕事は」となくとも他によい職があるとさへ横着氣を起し結局長つゞきがせず勝手にやめてしまつたが仲々希望通りに行かず各所を轉々してゐる間に人も顧みて呉れぬ哀れなルンペンとなつたもので　つまりどんな仕事でもやつて見せうといふ意氣と忍耐が乏しいため就職戰線から落伍したものであることが判明したが何の望みもなく公園でゴロ／＼してゐた是等ルンペンも奉天署のいかめしい係官の前に立ち懇々として受ける説諭に漸く目覺めたものか

今後はどんな仕事でもやつて見せます警察には死しても二度と厄介にはなりません

と涙の決心をなし夫々目的に向つて出て行つた、尚ほこれらのルンペン中には無理な仕事してゐる間に病魔に冒され一度注射したモヒが多くなつて中毒患者となつた哀れなものもあると

必死の防疫にも傳染病續發す

奉天で十八日又廿名

【奉天】奉天における傳染病は衞生機關で必死の防疫に努力し去る十六日から赤痢豫防週間として豫防に努め且つビラを各戸に配布して市民の喚起につとめてゐるが、それでも傳染病は猛威を揮つて流行し毎日の如く十數名も續發してゐる始末である、殊に十八日の如きは一日に赤痢（管外共）十三名猩紅熱四名、痘瘡二名、チフス一名合計二十名も現はれ一日の發生患者數としては奉天最初のことで本年に入り赤痢だけでも二百十八名の罹患者を出し合計六百六十七名といふ多數に上つてゐる、一方罹患者が增加と共に死亡者も毎日一名づゝあるといふ有樣で、尚續發の傾向あり一般もこの際特に注意して貰ひたいと、因に醫大醫院の傳染病棟は滿人で收容し切れず同醫院では收容難に窮し臨時收容のバラツク建病棟を急設中であるが兩三日中には竣工するので收容難も幾分緩和される譯である

安東の赤痢昨年の四分の一

チフスが比較的多い

【安東】十八日現在の安東傳染病患者は赤痢十一、チフス九、猩紅熱二、その他四、合計二十六名で昨年七月中の五十六名に比し半數以下に減つてゐる、特に目立つてゐるのは昨年の七月には赤痢が四十人も出たのが今年は僅かに十一名で目下奉天や新京などで赤痢が猖獗してゐるに拘らず安東だけが少いのは喜ばしい現象である、しかしチフスの九名は割合に多いと云はれてゐる、これについて地方事務所の小池技師は語る

赤痢が減つたのは豫防施設や各家庭の注意が行屆いたゝめであらう、この病氣は殆んど七、八兩月に限られてゐるからこの分では大したことはあるまい、ただチフスが今でもこんなに出てゐるのだから九月以後の流行期には大いに警戒しなければなるまい、それからヂフテリヤがぼつ／＼出てゐるが治療が容易なため一般に輕く考へてゐるが死亡率が相當高いから用心して頂き度い、なほ現在の傳染病患者二十六名とも全部内地人で滿、鮮人は一人もゐない

錦州小學生の海濱聚落

【錦州】錦州小學校では夏期休暇を利用し二年生以上の生徒希望者を山海關に連行し海濱聚落を行ふ可く準備中であつたがいよ／＼十七日午前六時十分發列車で生徒二十七名は山田校長に引率され元氣一杯で出發した、聚落の期間は十日間、その間同地海水浴場に天幕を張り樂しい團欒の中に團體生活の訓練、兒童の保健衞生その他を行ふが同地は支那と滿洲國の國境であり幾多史實に富む土地柄とて實地教育上にもまた得るところ多大であらう

扶輪小學校體操講習會

【奉天】鐵路總局扶輪小學校では十六、七、八の三日間沿線主要地で體操の講習會を開いたが各地共非常な盛況で講習員たる扶輪小學校教員の熱心さには係員も感心して居た、日向總局學事係主任は語る

總局としては初めての大々的な講習會で又盛會だつた從來滿人學校は專任の少數教師に體操、圖畫、唱歌といふものはまかせ切りの風習があるが小學校といふ人格教育に當る所では科任教師をなくし受持の級任教師が全科目を教へる樣にせねばならないので教員の教育が目下最も重要である、教員諸君も此の點を十分理解し非常に熱心に講習を受けた、科任より級任へ！といふのが今の目標だ、近く完備の域に達するものと考へらるゝ

滿洲國帝政記念塔

學生、兒童の手で建立

【奉天】教育廳の帝制實施記念事業の一つである省下小、中學生團の献金によつて省城内に建立する記念塔はかねて省公署建設科において設計中であつたところいよいよ完成し一兩日中に指名入札の上工事に着手することになつたが、右記念塔は高さ三十七尺五寸、塔身は六面で材料は花崗石であるが正面の「大滿洲帝政記念塔」の題字は鄭國務總理の揮毫になるものである、場所は省城中央宮殿樣市立公園に決定し十月末完成の豫定である（寫眞は設計圖）

元寶山記念亭

帝制記念に設立

【安東】安東縣公署では滿洲國の帝制實施を永久に記念すべく、その方法を考究中であつた處、今次元寶山公園に記念亭を建立することに決し發起人孫縣長、鎌田參事官の名を以て各方面に挨拶狀を發送した、元寶山は滿洲街を俯瞰する小山で元寶銀の形に似たところより其名を得たもの、その公園は國人の朝夕に杖を曳くところで右の亭は蓋し絶好の記念物たるを失はぬであらう

南熱河を荒した二匪首歸順す

大砲や彈丸等も押收

【凌源】凌源溝門子を根據とし南熱河省一帶に蟠居し部下三百餘、兵器、山砲、重輕迫擊砲、機關銃等を有し暴威を振ひ居たる匪首黑龍、大海、得勝の合流匪は老耗子孫老疙瘩と共に暴威を逞しうしつゝあつたが日滿軍警屢次の討伐、自衞團の確立に依り該匪は多大の損害を受け本年に入り部下離散し其勢力衰へ最近黑龍、大海は自己の住所すら一定し得ず山谷を轉々と逃走してゐたが、六月二十五日溝門子に滯在宣撫工作中の凌源警務局長林書明氏及び同指導官中村嚴氏に對し同地有力者七名の保證人と共に出頭し請願書を提出、無條件歸順の誠意を表示し、所持兵器を提出したるを以て林局長は之を諒とし歸順を容認したが、部下大部分は離散し各々歸農したゝめ之が集團歸順不能なるを以て逐次歸順し、所持兵器の提出方を勸告すべく約したる外、今期高粱繁茂期に於ける部下の匪行に際し保證人と共に連帶責任を負ふべく誓約し、一同會食を爲し一先づ家に歸した

凌源憲兵分隊ではこの報告を受けると直ちに東軍曹坂上上等兵を派し、警察隊を指導督勵し爾後の折衝に努むると共に其後歸順匪の動靜を嚴重に警戒中である、而して現在迄に判明せる歸順匪三十七名、押收兵器重迫擊砲二門、同彈十發、大正六年式山砲二門、同彈六十一發、平射砲一門、同彈八十發、洋銃二

赤峰武器回收

【錦州】赤峰治安維持會では今回日本軍下士官以下八名、滿洲國警務指導官以下四十二名、通譯二名計五十二名を二班に分ち縣下第三第四の兩區に亘り民間武器の回收を實施したが同地方は從前より裕福なる生活をなす者稀で從つて購入する餘裕もなかつたので比較的難いがそれでも回收の趣旨よく徹底し進んで隱匿武器を提出したので小銃百四十八挺、彈藥千六百四十三發、拳銃三十九挺、彈藥百四十發、土砲および洋砲九百十挺を回收し引き揚げたと

四平街選手猛練習

【四平街】例年の行事である鐵、開、四、公對抗陸上競技大會は愈々來る八月十九日第三日曜を卜し鐵嶺グラウンドにおいて擧行されることになつた、四平街體育協會においては打續く慘敗を本年こそ雪辱すべく競技部員は炎天下に猛練習を開始してゐる

常家窩棚危險

【鞍山】當地西方三十五支里遼陽縣第八區常家窩棚部落に四十二天地の水田を耕作してゐた鮮農十三家族は昨今除草の繁忙期であるが附近に匪賊橫行何時襲擊されんとも計り難い情勢に堪へかね最近第一回の除草を終へた儘耕地を捨て、鞍山鐵西附屬地に避難して來た

新京中央通りに街燈を增設

グッと明るくなる

【新京】伸び行く國都新京市の中心街中央通りの街路を飾る照明燈建設に關しては滿鐵滿電其の他各關係機關に於いて協議中であつたが最近愈々具體的決定を見たので二十日午後二時より國都ホテルに於いて左の内容につき一般代表者の意見を取纏め最後の決定をなす事となつた

一、驛前廣場十二基、建設費四、九八二、〇〇圓
二、驛前廣場より西公園に至る四十八基、建設費一五、八〇〇、〇〇圓
三、中央通西公園と大同大街の間十四基、建設費六、三〇〇、〇〇圓、合計建設費二七、〇八二、〇〇圓

尚以上の建設費負擔額に對しては地方側滿電側滿鐵側に分配し各々適當に振當てられるものでこれが實現の曉は驛前より中央街は不夜城と化して國都にふさはしい明朗な街路が出現する譯である

これは燕と駈落ち

【奉天】東京市淺草區猿若町齋藤庄三妻たみ（[illegible]）は去月二十一日突然家出し所在を晦ましたので心當りを搜査中たみは同地染物職の外交員として毎日齋藤方を訪れてゐた田中久米三郎（[illegible]）と稱する燕さんと手に手を取つて驅落ちをなし滿洲方面に逃走した模樣があるので十九日奉天署に搜査願ひを送付して來たがたみには夫との間に三人の子供あり又情夫の田中にも妻子があることうした不義の戀の道行は稀で尚兩名は金八十餘圓を所持して家出したが金を使ひ果すと自殺の虞があるので目下各方面に手配し搜査中である

大石橋軟式野球

實業チーム見事優勝

【大石橋】本社大石橋支局主催オール大石橋軟式野球リーグ戰實業軍對驛軍の決勝戰はファン熱狂裡に球審本田、壘審池田、五百崎の嚴審下に開始

第四回實業西澤四球、富山の絶好の安打に一點を先取、是れに氣を良くした後續美座、加藤、南澤、佐藤の物凄い集中安打に驛軍川口投手を完全にノックアウトして四點を獲得、七回驛軍の攻擊に入り劈頭五番日高三壘打を放ち驛軍應援隊騷然たるも富山の好投と西澤遊擊手のファインプレーに依り一點にて喰ひ止む、八回表實業又一點を加へ最終回裏において驛軍道貝の遊擊强襲安打に初まり敵失に一死滿壘千載一遇の好機を迎へピンチヒッター寺師の放つた三壘側内野ゴロは三壘の暴投となり一擧三點を回復せるも遂に五對四の接戰を以つて實業軍の勝利に歸す三戰三勝の榮冠を獲得せる實業軍に對しオール大石橋野球部長松田地方事務所長より同部長よりは本社の名譽ある優勝旗並に副賞金一封及び滿日優勝メダルを授與した（寫眞は優勝チーム實業軍）兩軍ラインアップ左の如し

實業　5能田　3愛甲　6西澤　1富山　2美座　8加藤　9南澤　7佐藤　4竹内

驛軍　1有馬　2大迫　（原田）　4道貝　5日高　6加藤　3若林　9山下　8堀切　7川口　寺師

獨占を侵して趙子溝進出

大安汽船の鬪志滿腹

【安東】既報の如く大安、怡隆兩汽船會社の料金引下競爭は何時熄むとも見えず、市民は鬱陶しい梅雨期の憂さ晴らしにその成行きを樂しんでゐるがさらにこの鬪が一幕進んだ、といふのは從來兩汽船會社の競爭目標は安東―三道浪頭、安東―大孤山の兩コースであつて三道浪頭と大孤山の間に在る趙子溝のコースは怡隆の獨り舞臺であつた處、いよ／＼競爭の尖銳化するに連れ大安は敵に獨擅場を許しては名に關するとばかりこの趙子溝航路に手を染めることゝなり、十八日午後四時三十分新義州に繫留してあつた大東丸（三五噸）を大安棧橋に廻航し就航の準備を開始した

土木熟練工百名吉林から申込む

【大阪特電十九日發】また滿洲から土木熟練工百名の大口注文がかかつて日滿勞務協會、職業紹介所では大喜び十七日のラヂオニュースで求人放送をやるやら全市の紹介所に手配するなど轉手古舞を演じてゐる、申込みは例によつて曩に四十七名を吉林省に送つた滿洲土建協會で左官五十名を筆頭に大工二十六名、鐵筋工二十四名であるが、大工と左官は七月末まで大連につくやうにといふ性急ぶりである、これに就て滿洲視察から歸つた日滿勞務協會事務長松田德太郎（大阪府社會課主事）氏は語る

日滿人勞働者の能力を個々に比較して幾割能率がよいとか惡いとか云ふ問題からみれば、日本人勞働者の賃銀は餘りに高價過ぎるけれど、五人十人の滿人勞働者の中に日人熟練工を加へることによつてその一團の能率を全般的に增加させ得るといふ點を今度の視察によつて實際に知ることが出來た、この意味において邦人優秀技術者熟練工の需要は土木のみならず工場方面にも將來ウンと增加すべきものと思ふ、從來の所謂滿洲へ流れ込んだ人々は邦人の手足まといの者が多かつたが、組織的な統制ある方法によつて優秀な技術者を送り得ることは兩國相互のために喜ばしいことである

拉林河減水し拉濱南部落復舊

數日來の晴天つゞきで

【ハルビン特電十九日發】數日來の晴天續きで拉林河の水位はにはかに低下し、北鐵南部線及び拉濱線の復舊工事は略完了したので、北鐵管理局は十九日第十一及び第十二號夜行旅客列車からハルビン新京直通運行を復活する豫定なる旨發表した、拉濱線は二十日これ亦直通運行開始の豫定、なほハルビン方面はムリン河增水の影響を受け今なほ多少增水傾向であるが今明日中には停止する模樣で今後豪雨なき限り一昨年の如き水災は免れる豫想がついた

佛教青年團員

關西各方面視察

【大阪特電十九日發】十八日から東京で開催の汎太平洋佛教青年大會に參加した滿洲國外各國代表三百名は二十一日夜再び西下、二十二日は琵琶湖遊覽の後各方面の盛大な歡迎をうけつゝ京都に二泊、二十四日朝來阪大阪城、四天王寺東西本願寺その他を見學、夕刻高野山に向け出發し山上の靈氣を滿喫してこゝに宿泊、廿七日廣島着二十八日正午同市主催の歡迎午餐會に臨んでいよ／＼散會することになつてゐる

世話した教へ子がやがては家庭の敵

若妻自殺事件の裏面

【奉天】女には珍しい拳銃一發の下に二十二歳を一期として哀れ自殺を遂げた若い人妻市内青葉町三十六、秋田質店小川多次郎（[illegible]）氏妻はる（[illegible]）がどうしてこんな最後の道を選んだか――？その後奉天署において關係者一同に就き取調べた所次の如き事實が判明した

小川氏は嘗て秋田聯隊の特務曹長から能代中學校に軍事教官として教鞭をとつてゐた時小田信義（本年二三）と云ふ生徒があつた、その小田は内地ではとても不景氣で駄目だから滿洲へでも行つて就職しようと中學時代に知つてゐる前記小川氏が奉天に來てゐる事を知り同氏を賴つて本年一月來奉同居してゐたが小川氏も教へ子のことではあるし何くれとなく世話をなし就職の事も斡旋してゐた、一方小川氏が結婚し一ケ月で妻女が死亡したのでその後妻としてはるが十六の時結婚し六つ、四つ、三つになる子供をあげ現在は姙娠五ケ月であつたがはるは十九も違ふ夫よりは若い小田に自然心を奪はれ不義の戀を續けてゐたので家庭内は風波の絶え間がなかつた、そこではるは小田と示しあはせ本月七日稻葉町五宿屋よれやに泊りこみ同棲してゐたがその間に仲介人が入り小田は内地に歸る事となりはるは懇ろにその不心得をさとされた

小田が歸國して夫婦間には再び愛も蘇り春のような期かさが續いたがそれも束の間はるは引續き小田と文通してゐるのを小川氏が發見しその心は再び曇り家庭内には再び風波が起りその中はるは靜養のため内地へ歸らして呉れぬかと夫に願つたが小川氏は子供も三人もあるのだからそして質屋の方も順調に向ひつゝあり女手がないと困るから歸らないでくれとはるの歸國をきゝ入れなかつた、こうした家庭の事柄と不倫な戀を悔いてかはるは自殺を決意し机抽斗から拳銃をとり出し質店の倉庫内に入りこの始末となつたものである

貪慾な仲介者産馬家を喰ふ

當局、取締方法に腐心

【金州】金州管内に於ける産馬業は逐年旺盛となり優秀なる馬匹を産出し、今や金州名馬の名聲は日本に於ける往時の南部駒の如く滿洲各地に喧傳され、産馬の賣買取引に當る仲介者たる滿人博勞中には不德行爲をなす者多く馬匹の眞價にくらき農民生産者より殆ど半額に近き値にて買ひ取り之を旅大其他各地へ二倍以上の價格にて賣却暴利を貪る者あり永年苦心育成した産駒を中間に於ける不良博勞のため其利益の大半を壟斷され直接關係にある生産購入の兩者双方が大なる損失を蒙り居る現狀にあり、右につき民政署殖産課岡田技手は語る

不良仲介人博勞が跋扈する事は事實で、之に對する取締方法としては取締規則の一日も早く制定さるゝ事と、馬産業者の馬に對する知識を啓發する事が最も急務であるから、當局に於て惡德仲介業者に對する取締規則を制定して馬産業者を保護し、一方之れ等馬産業者に馬事知識を得せしめ公正なる評價を知らしむるためには羅市及び競馬會の開催等は最も効果的のもので、近く當地の産馬協會でも競馬を開催すべく出願して居る、これは最も適切な催して産馬業の堅實なる發達を計る上に於いて重要なる事業であるから、關東廳種馬所、農事試驗場畜産部、民政署畜産關係等は極力之れを援助し其の目的達成に努むべきである

四平街の防疫會議

三期に分けて萬全の策

【四平街】十八日午後一時半より當地方事務所會議室に於て防疫會議が開催された、出席者は石岡地方事務所長、安村細菌檢查所主任、住、興世里防疫醫、守備隊早田軍曹、梨樹縣松村副參事官、同薦澤指導官、憲兵分遣隊長代理、辦事處長代理、四平街驛長代理、辦事處警務段長降矢滿鐵醫院長、青木内科醫長警察署長、木村警部補、釜賀巡查等約二十名

地方事務所、警察署より提案された議題に基き協議の結果防疫方法を三段に分ち流行地方が通遼農安に限られたる期間を第一期として現在の流行地域外に飛火せる場合を第二期とし更に當地及び接壤地にペスト患者發生してより終熄に至る迄の期間を第三期として防疫方法を左記の如く決定午後三時半終了した、因に臨時防疫事務所は本日より驛前派出所内に設け防疫醫三名、防疫員六名を採用し毎日四名（日本人三滿人一宛）一晝夜交替にて平齊線到着乘客の望診を行ふことになつた

▲第一期防疫　一、除鼠獎勵二、檢病的戶口調查三、四平街防疫事務所開設業務の開始四、隔離病舍の整備五、ペスト流行地と當地間の物資輸送取扱に注意六、危險地帶よりの降客は當分の間開札口で望診七、洮通線上り列車内にてペスト容疑患者發見の場合は昭平橋附近にて停車し檢診を行ふ八、醫師の死亡診斷書なき死體檢查を第一期中適當なる時期より開始九、適當なる時期に宣傳ビラ撒布十、雨期晴れの後家屋内外清潔獎勵十一、ペスト情報交換

▲第二期防疫　第一期防疫諸項勵行の外更に一、鄭家屯、四平街間の列車乘込檢疫開始二、警察において防疫時報の發行三、危險地帶よりの降客は乘車地を調查し行先地が附屬地又は舊四平街なれば定着後五日間關係派出所及梨樹縣警務局に於て檢病的戶口調查を施行四、旅行地よりの徒歩旅行者は警務關係に於て取締實施

▲第三期防疫　原則として絶對第三期防疫に移らぬ樣努力するも萬一斯る場合には防疫上の萬全策なる處理し必要なる件につき改めて協議を行ふ

鎭江山に東屋

國旗柱も造る

【安東】南滿の名所櫻の鎭江山に一つ名物が殖えることゝなつた、これは山頂に鐵筋コンクリートで築造されるモダン東屋で、滿鐵が「名所を飾る名物に」と苦心したゞけ外觀はさらなり收容人員に至つても百名は充分といふ大したもの、又この東屋の左右には旅順無線電信局から寄贈される大國旗揭揚柱二本が建てられ、市民の國旗に關する觀念を涵養しやうといふ結構な企てゞある、なほ將來はこゝに航空標識燈が設置されて國境の空を照らすといふ

食客の喧嘩刃物沙汰へ

【新京特電十九日發】市内富士町三丁目俠榮社工業部高橋勝次（[illegible]）方に寄寓せる砂山八造（[illegible]）は、十八日夜七時半頃泥醉の上向ひの料亭大吉の裏口から入りこみ「女將は居ないか」と怒鳴り込んだところ大吉方の居候山口萬次郎（三〇）に「うるさい」と怒鳴られ怒つて山口を毆打した上一旦引返したが再び高橋は植木愛次（二七）愛本清二（四一）西光清司（三五）の三名を引連れて大吉方に來り山口を裏手の道路に呼出し散々に毆打したので山口はカッとなり出刃庖丁を持ち出して渡り合ひ砂山の左胸部に全治二週間、高橋の左腕に全治十日の傷を負はせたが山口もビール瓶で毆られ頭部、顏面二ケ所に全治十日の打撲傷を受けた急報により新京署より係官現場に急行一同を取鎭めると共に應急手當をなし關係者を引致し目下取調べ中であるが、山口は殺人一犯十三年の懲役を受け昨年出獄した强の者で、又高橋は前科八犯の博徒、植木は前科三犯その他のものも何れも札付きの前科者である

山中技手死去

【旅順】衞戍病院入院中の陸軍技手山中京次氏は十八日死去二十一日午後四時偕行社にて葬儀執行

會と催し

◇首山驛、橘山間橋梁渡り初め式　二十一日午後一時から

◇下位春吉氏講演會　二十一日、午後七時鞍山社員クラブにて、同二十三日午後七時遼陽小學校にて

◇鞍山大宮小學校校旗樹立式　十九日午前十時半擧行

◇安奉線南部軟式野球大會　二十二日、二十九日午前九時鳳凰城驛前グラウンドにて

◇東京女子大學々長　安井哲子女史講演會　二十三日午後一時半から旅順高女講堂で

◇營口殉職者署葬　二十一日午後三時、營口新市街本願寺にて

◇營口水泳クラブ競技會　十九日午後一時

沿線往來

▲脇坂次郎氏（在鄉軍人會鐵嶺支部長）十九日朝離鐵開原、四平街へ

▲大塚良治氏（鐵嶺電燈局長）北滿方面視察中の處十九日歸鐵

▲笹川監郎氏（鐵嶺地方事務所商工係）事務打合せの爲め十九日鳩で赴連二十五六日頃歸鐵の筈

▲三毛少將（〇〇隊司令官）十九日午前十時十分參謀、副官とともに遼陽着各所巡視、午後北行

▲金衞四段　廿二日新京で催される全滿弓道大會に遼陽から出場

▲小宮關東廳經理課長　明年度豫算編成準備のため十九日貔子窩方面出張

▲金行旅順海務支局長　神經衰弱にて旅順醫院入院

▲西尾參謀長　二十日午後四時鳩にて離瀋北行

商店街えびす顔診斷

素晴しい商品券の賣上　大連のABC百貨店"カルテ"

中元賣出總決算

中元賣り出しについての景氣診斷を大連の三百貨店、幾久屋、三越、遼東百貨店について行つてみると大體において昨年よりは各店とも二割若しくは三割の賣り上げ增加で、大連市民の購買力は相當增大してゐることを物語つてゐる、特に目立つのは商品券の販賣狀態で內地、特に東京などでは小額のもの程賣れ行きがよく高額になる程買手の減少する傾向が此處では全く逆で十圓以上、十五圓、二十圓等のものが一番賣れ行きのよかつた事各店共通の現象であるが、これは內地で三圓以下の商品券の發行を禁止し小賣人を擁護する法令の設けられてゐることゝ比較して實に面白い傾向だと考へられる、內地では高額のもの程賣れ行きが惡く三圓以下の小額のものが飛ぶやうに賣れる爲めに勢ひ一般小賣商店が壓倒されるといふことになるのだがこゝでは三圓以下のものゝ賣行きは二十圓以上の高額のもの以下であるといふ狀態です。次に各百貨店別について言へば

A百貨店…の場合、二十圓以上のものが最もよく出て、十五圓、十圓のものが之につぎ二十圓以上百圓までのものが相當出てゐる。總賣揚高によれば昨年より正に三割の增加振りであるがこの百貨店は大體大連市及び沿線のブルヂョア階級を吸收して安サラリーマンには少々足の遠い傾向があるのではないかと考へられる。

B百貨店…であるが、こゝは前者よりも幾分大衆性を持つてゐるところに強味がある譯けだが左に示す商品券の賣上高などにも遺憾なくその傾向が窺はれる。中元贈答期に相當する六月十五日から七月十五日までの一ケ月間の總賣上高は三萬一千七百八十二圓でその內二十圓券は枚數で二百九十三枚、金額で五千八百六十圓、十圓券は一千五十六枚、金額一萬五百六十圓、五圓券は一千四百八十二枚で金額は七千四百十圓といふ賣上成績で金額においては十圓券が最優秀、次が五圓券、二十圓券は第三位といふことになつてゐる

從つてこの數字から顧客對象の階層を分析してみることも出來るが、それよりも內地の一流百貨店で此の期間に賣れる商品券の數は平常の約十倍であり此處では約六倍位に相當してゐるさうだが金額の上から見れば兩者とも平常に比して增加率を同じうするといふから、やはり購買力が內地よりもずつと高い事が明瞭になる譯である。

C百貨店…此處で特に見立つことは吳服類の出方が昨年あたりと比較にならぬ程で三割以上と稱してゐるのは豪儀なものである、吳服物についても安いものより高價のものゝ方が早く賣れ切れを宣したことが一再でなかつたさうで、商品券も二割方の增收でほく〳〵の體である要するに大連市及び沿線方面の急激な人口增加に伴ふ販賣高の增加が個人についての購買力の增加もといふことも考へられるところだが亦明かに首肯出來るところである

奧さまの手帳

炒り御飯製法　せん切り人參、みぢん切りの生姜と糸切り豚肉をフライ鍋にラード大匙一杯をとかし、鹽味をしていためる、冷御飯も同樣にして炒り二つを合せてかきまぜる。

肌のキメを細かにする法　肌のキメを細かにするには上質の黑砂糖に牛乳を入れべとべとに煉り之れをお風呂の後顔から襟に塗りつけ暫らくして糠袋でサッと洗ひ落す、決してゴシゴシこすらぬこと、これを暫く續けると見違へるやうになります、糠袋で餘りこすると、かへつて肌が荒れますからご注意下さい。

理智と意思に從ふ　明朗な獨歩き

日本の娘も隨分變りました　東京女子大學々長　安井哲子女史談

日本の娘さんだちも近年大分變りましたね。勿論私たちの娘時代に比べると隔世の感がありますが、近くともこゝ數年間の變り方の急激さにはびつくりしないでゐられません。形の上の變遷も目ざましいものがありますが、それよりも精神的な方面の變遷はもつと注目すべきものがあるやうです。新聞や雜誌や、さういふものに現れる現代女性には極端に自由奔放な、エロ、グロな一面が濃く描き出されてゐます。多樣複雜な社會ですから或は何處かの隅に制服の處女等のさうした暗黑面も無いとは云ひ切れませんが、少くとも今日高等の教育を受けてゐるやうな女性は寧ろ全體的に見て近年非常に落着いて來たと私は感じてゐます。

落着いたといつも服裝が地味になつたとか、おとなしくなつたとかいふ意味ではありません　その方面から見れば私の大學の學生などでもなか〳〵モダーンになりましたし、活潑で朗かなことは一昔前の學生たちと較べものになりません。青年の方たちとの交際だつて今日の學生はきはめて自由に愉快にやつてゐます。しかも昔ならば隨分間違ひを起したゞらうと考へるやうな青年達との交際にも今日ではつまづくやうな人は滅多にありませんし、自由に自分の仕度いこと、考へてゐることを實行に移して、しかも間違ひや失敗を招く人の少くなつたのはほんとにうれしいことです。

昔の娘たちが親の命令、長上の指圖にのみ從つて歩いて來た道を、彼女等は自分の理智と自由意志に從つて愉快に獨り歩きする迄に成長しました。「結婚」といふ昔なら女一生の一大事とされた問題に對しても彼女等は極めて明朗な落ついた態度を持つてゐます。結婚難は今日全世界の問題です。古い時代の思想で教育され又結婚生活に入つた世の親――わけても世の母親たちが、娘の結婚問題に就いて頭をなやますのは無理からぬことでもありますが、結婚難が今日世界の事實である限り、娘に對して結婚のみを

目標とする教育を施すといふことは非常なあやまりであり時とすると大きな不幸をその子に招來するものではないでせうか？幸福な結婚といふものはチャンスに惠まれなければいくらあせつたとて掴めるものではありません。寧ろ心をのび〳〵と好きな學問や手藝の道にいそしむとか、職業的手腕を磨くとか、或は自分にふさはしい方法で社會や人類に奉仕するとかいふ風にしてその日その日の生活に生甲斐を見出しつゝ、そのうちに適當な緣談でもあれば……といふ態度が望ましいと思ふのです。

異國情緒風景　加州在住スペイン系市民に依つて行はれたスペイン祭はその特異な國民的風俗を多分に反映して超モダン一點張りのアメリカの避暑地ハーモサ・ビーチをエクゾチックな風景で一般市民を喜ばした【寫眞は當日の呼び物美人連に依るクヤーク舟競漕】

雨あがりの【草花手入れ法】

"むだな蕾は摘みとれ"

この頃の天候で花壇は大變な勢ひで生長してゐます、こんな時カクタス、デコラ、ピオニーといつた大輪物は慾張つて蕾をつけると勢ひ精力が分割されるから丈夫さうな蕾だけ殘して後は摘み取ることです、又花壇のダリアの肥料が雨で溶けてひどく徒長したものは蕾の數を餘くして徒長を防ぎます、反對に鉢植は肥料が拔け易いから油粕、骨粉等を表面にまいてやる他の草花も硫酸アムモニア、ニトロホスカ、過燐酸石灰、硫酸加里等の卽效肥料を薄めて與へ更に油粕、骨粉を撒いてやります、鉢植でも根の廻つてゐるのは水はきが惡いから雨が來さうな時は鉢の周りに穴をほつて水はきをよくしてやります、鉢をねかす方法もあるが、うつかりすると枝や莖が曲り泥をはね上げ葉をよごす憂ひがあります、盆栽類は物によつて一節か二節で新芽をとめる、一般に籬仕立の他は上へ出る新芽は摘みとる事です、なほ梅雨中は成るべく支柱を立てゝやること、一本々々するのが面倒なら鳥居型に作つてくゝりつけると樂です（安東盛氏）

學校だより（二十一日）

▲水泳終了―大連聖德、下藤、南山麓、沙河口、伏見臺、日本橋、霞、周水、春日、常盤、嶺前、大廣場、松林、朝日各校▲休暇中の生活指導案提出―大廣場、伏見臺▲成績考査完了―早苗、光明臺、嶺前▲水上運動會―常盤▲全校夏家河子遠足―南山麓

コンロの磨き方

鐵製コンロや瓦斯コンロの磨き方は先づ暫く水につけ石鹼液をブラシにつけ洗ひ濟んだら水で灌ぎ次いで黑鉛を水でドロドロにとき塗りつけ十分後鐵の子タワシで磨きます、手が汚れますから豫め手袋をはめていたします。

スタアの人氣　國境あり

スペイン人の國產愛用熱

映畫の都ホリウッドには世界中のファンから夥しい手紙が送られてゐるが、なかなかなもので矢張り國々によつて人氣俳優の好みも自然違つてゐるたとへばイギリスのファンから送られる手紙による人氣俳優の順序をみると

一、ジョージ・アーリス二、エデー・カンター三、グレタ・ガルボ四、ノーマ・シアラー五、ハロルド・ロイド

所がフランスになると全く趣きを異にして一位がジャネット・マクドナルド、次ぎがラモン・ナヴアロ、アドルフ・メンジョウ、リリアン・ハーヴエイといつた順序、スペイン人に至つては斷然自國系出身のスター一點張りといつた國產愛用振りを示してゐる。（カットはグレタ・ガルボ）

知性と女流作家【下】

森三千代

十九世紀の女流大詩人、マルスリン・デボルト・ヴルモールの作品は、ポール・ヴレリーと比較して、どこに一點の共通點もない。

しかし彼女と同傾向の詩人が、男の詩人のなかにもないのではない。ラマンチンや、ベルレーヌのやうな大詩人とへも、彼女の流れだと認められないことはない。

さうだ。批評家のいふ通り、昔からの女流作家、詩人をとりあげて見る時に、彼女達が男から分解され難い美點は、もつとも主情的な、肉感的な、情感的な方面である。その證據に、パルナシアンや象徵派等の科學的な文學運動には女流作家や、女流批評家がのり出してきて先頭に立つたことはない。ジョージ・サンドを中心とする十九世紀の女流文壇隆盛の時代を考へてみよ。その時代はロマンチシズムの時代であつた。ロマンチシズムは女流作家の生きておよぐことの出來る唯一の池である。女流作家を解剖してみよ。ロマンチシズム以外のものは男性への轉化しか意味しないで、女性の體臭を強く發散する場合は、こゝごとくロマンチシズムのなかで、女がかゞやいてゐる時だ。女性解放運動の女鬪士、女性にとつてそれは多くの場合、インテレクチニアルな行動といふよりも、ロマンチシズムである。とまた批評家は云ふ。

そしてそれを裏書するたくさんな事實をもつてゐるのに對して反證する事實がそんなに僅少だ。平安朝時代、あるひは明治のロマンチシズム文學運動時代……女性解放運動の青踏時代は女流作家の血が一ばん燃えてゐた時代である。作家より詩人、日本の場合は歌人に女流が多い。どんな運動のなかにも、五對一乃至十對一くらゐの割合で女性がまじつてゐることは、全體の運動をロマンチックなものにする効果があるさうだ。いつの場合にも女は、それだけの役割はしてきたし、この役もこれだけの役割はしてゆくのだ。かういふ神の攝理に對して不服をもち出すとすれば、女性は全く男性に轉身してしまへばいゝのか。さらに母性中心時代にかへつて男性から略奪した力をもつて男性のうへに君臨するところまで達しなければいけないのか。

日本の女流文壇は勃興の氣運をはらんでゐる。

この氣運の燃熱にもかゝはらず女流作家、詩人たちの群は、フランスの女流文壇が受けてゐるとおなじく同然な批判をうけなければならないし、同樣なインテレクチュアリズムに對する惱みを味はなければならないだらう。

しかし、私の語つてゐることはむしろ至上のレベルを標準にしてゐるのである。もし、さうでなかつたら、女流作家たちは、他の男ののん氣な作家たちとおなじやうにのん氣になることができるだらう。女性の知性といふ問題をとりあげてみても、女性よりももつと輕い腦を持つてゐる男達はたくさんゐるのだらう。

新刊紹介

●倦鳥（七日號）松瀨青々氏を中心とした俳句雜誌（發行所大阪府岸和田市岸城町一八七三其社、價五十錢）

●我觀（七月號）三宅雪嶺氏の「自制的自由の擴大」白柳秀湖氏の「明治の史論家」清澤洌氏の「現代アメリカ講座」等（發行所東京京橋區銀座西五丁目三其社、價卅錢）

●海（第三十九號）「サルヴアドルとはどんな國か」加藤實に獨立展同人の「道後畫行」田耕之介「金州を語る」等（發行所大阪北區宗是町一大阪商船株式會社、非賣）

●つはもの（七月十一日號）發行所東京麴町區九段一丁目五軍人會館事業部內其社、價四錢

●雄辯（八月號）「宗教による希望の生活」賀川豐彥「今を時めく工藤侍衛官長」松田武四郎「銀幕生活三十年を語る」田中榮三や長篇戲曲「東鄉盃」竹田敏彥がある他に「全アジヤ青年代表懇談會」「山の百話座談會」大東文化學院對明治學院の討論「戰爭は文化を促進するや否や」等（發行所東京本鄉區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社、價五十錢）

●新京（七月號）飯澤重一氏の「滿洲國組織法に就て」日笠芳太郎氏の「對滿政策確立の急務」菱沼勇氏の「滿洲大豆問題と對策」堂本貞一氏の「滿洲百面觀」水島爾保布氏の「好吃・滿洲料理」等（發行所新京日本橋通八其社、價五十錢）

●拓殖公論（七月號）發行所東京麻布區六本木町三二其社、價卅五錢

●中央佛教（七月號）發行所東京牛込區矢來町一五四其社、價卅五錢

●勞務時報（七月號）間島に於ける鮮人勞働事情と國境東寧に於ける鮮人事情等（發行所南滿洲鐵道株式會社、非賣）

●舞踊（創刊號）わが舞踊界の向上發展に資すべく發刊されたもの本號には佐藤寅雄氏の「外國舞踊家往來」永田龍雄氏の「舞踊隨筆」なほ「葵の上」「淀君」「彌生物語」等の舞踊臺本、各公演會の解說、批評や各舞踊家の美麗なグラフィックを特輯してゐる（發行所東京橋區八丁堀三ノ十四舞踊研究社、價六十錢）

●商工業の經營管理に用ふる統計圖表（松井勇述）附錄に木原大全氏の企業經營の顧問事業甦生の指導あり（發行所東京神田區神保町二ノ二一廣業社、非賣品）

●大陸（七月號）新興滿洲產業紹介の特輯號として古田廉三郎、田上一平、高橋康順、張燕卿の諸氏が執筆、他に編輯局の「滿洲國新設會社の內容と其解剖」周流滴氏の「滿鐵籠拔事件」等內容益々充實（發行所大連市西公園町二三五其社、價五十錢）

文部省ローマ字調査委員會　日本式綴方採用決定

三百年來の對立漸く統一さる

昭和五年十一月「日本各官廳のローマ字綴方を統一されたい」との萬國地理學會議の希望に基き各相次官及び文部省關係者、專門家を網羅して設立せられた文部省臨時ローマ字調査會は其後日本式綴方の國語學的及び音聲學的論述とヘボン式綴方の英語式慣習論との比較研究を進めつゝあつたが更に主査委員會を設けてヘボン式側宮崎靜二、神保格、文部省側粟屋次官、芝田圖書局長、日本式側佐伯功介、菊澤季生の六氏を主査委員とし新村出博士、岡倉由三郎氏もオブザーバーとして之れに出席、本年三月以來八回の討論を行つた。この主査委員會においては主に日本語音の精密な音聲學的分析が行はれ從來の英語式音聲分析の不合理なこと、例へばサの子音とシの子音を區別しながら、ナの子音を區別せず、發音のNとMを區別しながらNGを區別せず、チの音に含まれるTの音を表現しないこと等が確認されたので、英語式寫音法に基くヘボン式の理論は種々の矛盾を包含して居ること明かとなり、遂に滿場一致「日本式ローマ字は理論的に一貫せるものと認む」との決議を行ひ、本月十三、十四兩日を費して總會に對する經過報告書の作成を終つた

日本式綴方はシをsi、チをti、ツをtu、シャをsya、チャをtya、フをhu、ジをzi等とする等、從來のヘボン式に比べて著るしく簡單であり今回の決議が總會を通過すれば我國三百年來のローマ字綴方を繞る二潮流たる外國語的綴方と國語的綴方との對立が圓滿なる統一に導かれることゝなる次第である。（法學士經濟學士鬼頭禮藏）

尺八一節切（上）

梶吉雄

尺八に一節切と云ふものがあるがこの一節切の本當の意味を知る人は尠い。一節切尺八と云ふのはわが邦の中世期に起つた一種の尺八の稱呼である。

その長さ一尺八分を鯨として一節を存する故にこの名があるといふ。惟ふに此の一節切の名は中世尺八の變遷に伴つて生じた一時の稱呼であつて、從つて一節切を尺八と別物のやうに考へるのは間違ひであらう。

「本朝世事談綺正談」と云ふ書物に「一節切と尺八とはもと一物にて後世二にいひなせるが、そは近く尺八を作るに、節ないくつもこめて切る故一節のものを一節切とはいふなるべし」とあるのに見ても、一節切と尺八とは同一物であつたことが知られる。

一體この一節切の尺八はいつ頃創まつたのであらう。その時代の確實な材料は餘りないやうだが、齋藤彥麿の「傍廂」には、かの源氏物語の末摘花の巻に出てたる「さくはちの笛」は昔の三節六孔のものではなくて、こゝにいふところの一節切尺八であるかのごとくに說いてあるが、彥麿は如何なる典據によつて、この說をなしたものであるかも明らかでないから、遽かに信を措き難いと思ふ。有名な「糸竹初心集」には「そのかみ吳人ありて宗佐老人に傳へたるよし代々いひ傳へたり」とあり、また「竹糸大全」「紙鳶」にも、同樣の一文が載せられてゐる「洞筆曲」にも、「抑々當流尺八者宗佐老翁相傳高瀨備前守云々」とあつて、いづれもわが邦における一節切の祖は、宗佐のやうに說かれてある。

そも〳〵此の宗佐といふ人は、いつ頃の人であつて、また、いかなる素性の人であつたかと云ふ事は今は判然しない。「古事類苑」の樂部尺八の條には、この宗佐といふ人を足利幕府の末頃の人なりとしてあるが、果してさうであるかどうか私は大いに疑つてゐる。

要するに一節切尺八の起源は、舊記に明瞭を缺き遺憾ながら判然としないのではなからうか。

家庭で出來る美味しい飲み物

……夏の味覺（その二）……

どりこのアイスティー

一人前の分量として『どりこの』を大匙二杯コップに入れ、細かく削つた氷を八分目まで入れ、白砂糖を大匙二杯のせ、その上に緑茶を小匙で一杯ふりかけます。大變上品で体裁のよいお飲み物となりますから、暑い時の御客樣の御接待には全く申分ないと喜ばれます。

（備考）○緑茶のかはりに青海苔を揉んで粉にしたものを用ひますと『どりこのアイスレヴアー』と申しまして、變つた趣のある飲み物が出來ます。

○紅茶を普通の濃さに煎じて漉し、これを壜につめて冷却し約八勺をコップに入れ、どりこの大匙二杯を混ぜますと、『どりこのアイスブラックティー』といつて、トテモ味のある面白い飲み物が出來ます。

今ヤ仁丹二十錢包以上で金側腕時計(其他賞品多數)が當る大懸賞賣出中

胃腸の健全と、口より入る病を防ぐ

銀粒仁丹

完全なる健胃力と殺菌力ある仁丹は特殊の科學的機能により弱い胃腸を強健にするは勿論、胃腸内の恐るべきバイキンをも死滅せしめて増々胃腸の消化力を促進する

酷暑！食慾不振の際、直ちに服用あれ涼味萬斛、夏まけ撃退これこそ實に夏を享樂し悪疫を未然に防止する唯一最善の方法です

消化素 口香料 仁丹 四博士責任剤 ポケット必携

仁丹ハ收斂、消炎、健胃、整腸、滅菌、防腐、興奮、清涼ニ有効ナル藥物ニ貴藥人蔘、新榮養素ヴヰタミンBヲ最モ合理的ニ配劑ス

消化不良　滋養補血　胃腸カタル
榮養不良　虚弱貧血　病後衰弱
心身過勞　食　傷　頭痛眩暈
惡心嘔吐　惡醉宿醉　船車ノ醉

其他元氣ヲ振起シテ爽快感ヲ與ヘ口臭ヲ除去シ音聲ヲ好クスルノ特効アリ

「この滿洲容器は銀粒仁丹三十錢包に添付

滿洲容器 JINTAN
五彩の滿洲國旗を表徴する優美精巧なる仁丹入れ
赤 青 白 黒 黄
實物五倍圖

大景品

壹等	十八金側腕時計 或は特選麵粉	壹個宛 六大袋宛	壹千名樣
貳等	滿洲容器付 銀粒仁丹三十〇	壹包宛	壹萬名樣
參等	仁丹の藥齒磨	壹包宛	貳拾萬名樣

(右は二百萬本に對する割合)

●常備藥銀粒仁丹、紅粒仁丹は全世界到る處驚異的人氣を集めて居ります

課題

銀粒〇丹
紅粒仁〇

上記の〇へ文字を書入れて下さい
どちらか一つでもよろしい

●締切は九月三十日

答案の出し方

イ 懐中藥仁丹二十錢包以上の外袋又は外函を伸ばし裏面へ課題の〇へ文字を記入し

ロ 御住所、御姓名及御買上になつた販賣店の所と店名を明記の上御買になつた販賣店へ御渡し下さい

ハ そして販賣店より答案と御引換に抽籤券を御受取下さい

ニ 御一人様で幾枚御出しになつても差し支へありません多ければ多い程御當籤率がよくなります

販賣店を經ずに直接御送附のものは無効であります

夏は自然を忘れてゐた近代人が再び自然の懷に抱かれる時です。海に、山に、行樂に原始の昔に還つて思ふまゝ大自然の夏を享樂せねばなりません。

○　○　○

しかし病をもつ人、殊に痔疾に惱む人は、大膽に自然を享樂する前にまづ細心であらねばなりません。夏の天地は餘りにも痔疾に罹る機會が多すぎるのです。

○　○　○

では、一體どんな事を注意したら良いでせうか。以下痔疾患者の夏のご注意を申し上げませう。

夏の困りものは 痛い苦しい肛門病

～海に山に痔の原因は澤山ある～

夏　うす物に身體を包んだ姿は誠に美しく魅力あるものです。然し最近は次第に肉體の一部を露出する傾向が甚しくなつて所謂露出趣味・露出時代の言葉さへ生まれる樣になりました。

夏は、一俳人が歎つた樣に身の皮さへ剝ぎたく思はれる時です。露出趣味も無理からぬ事と思ひますが、近代人に肛門病が多い事を思ふ時、これを輕々に見逃すわけに行きません。

つまり肛門病、卽ち痔の主因となる冷えを招き易い事です。然し夏肛門病に罹る機會は決してこの露出癖からのみでなく、海に山にその機會は非常に多いものです。

海　で第一に考へられるのは長い間海水に浸つてゐて局部を冷す事と、それから海水の含む鹽分の刺戟です。この二つは肛門病の直接原因で、その他避暑地に多い種々の不攝生はその間接的原因となります。

山で肛門病の原因となるのは過激な運動です。(之は兎角脫肛と痔出血を誘ひます)それから汗で岩石に長く腰かけた時に來る冷えや、頂上を極めた時襲ふ冷感も充分原因となります。

その他家庭にゐても、暑いからと言つて呑む冷い飮料、寢苦しいと言つて夜更しする不攝生等から下痢又は便秘、冷え等みな肛門病を誘發する原因です。

斯　して夏は初めて肛門病に罹る人や、今迄罹つて居た肛門病を惡化させる人が仲々の數に上ります。

從つて肛門病の素質を持つ人や肛門病に惱む人は豫じめ以上の危險がある事を考へ、今では色々とお藥も手に入る事ですから、前以て之が對策を講じておく事が必要です。

で茲には海や山へ行つた後に起り易い脫肛の手當を述べませう。

脫肛は疣痔とも言ひ、痔核が增惡して腫脹部が肛門外に脫出するもので、肛門病としては可なり重い方です。

便通の時などいきむとよく疣が外部に脫出して、中々納まらず、患者はその痛みに呻き聲さへ出す程です。重くなると身を動かすとか、せきをしても疣が脫出して歩く事さへ困難となり、出血、化膿の危險さへ伴ふ事があります。

手　當としてはまづ脫出した腫脹部に藥店で賣つて居る小松痔退膏を塗ります。そしてソッと押上げる樣にすれば痔退膏のもつ脂肪分のため割合簡單に肛門內へ納めることができます。

斯して完納したら今度は肛門へ小松痔退座藥を挿入します。挿入が困難でしたら座藥にオリーブ油を塗れば容易に挿入できます。その上をバンド(小松痔バンドと言ふ便利なものを賣つて居ります)で押へておけば例ひ少し位無理をしても脫肛しません。暫くすると人に依つて輕い刺戟を覺えますが、これは

藥　成分が粘膜を浸透して患部に作用してゐるのですから少しも心配はいりません。

斯して一日三回以上小松痔退膏・小松痔退座藥を使つて治療なされば、鎭痛、止血、收斂等優秀な藥作用のため次第に腫脹は減じます。又ご注意申上げたいのは例へば腫脹部が減退しても氣を緩めず、尙暫くは此療法を續けることです。

小松痔退膏・小松痔退座藥は痔核・痒痔・裂痔・痔出血・脫肛・痔瘻等に定評ある痔疾藥で、本舖は東京日本橋區本町玉置合名會社(振替東京七二番)。全國藥店、百貨店藥品部にあり。價廿錢五十錢一圓二圓等の各種。

生理的に汗ばみ易い 肛門部の組織

痔の原因は其處にある

汗★　は脂肪樣の液體で元來は皮膚を潤はせて美しい光澤を與へるもので、この方面のみから言へばむしろ感謝されてい〻存在です。

しかし夏の汗は憎まれ者です。ことに女性や肥滿した方たちからは余計に憎まれてゐます。同時に痔疾に惱む者にとつては、汗は痔疾が增惡する原因となるので、むしろ無くもがなの存在です。

一★　体肛門部は他の部分に比較して汗ばみ易い個所です。これは肛門部にある汗線が良く發達してゐて普通汗線の約三倍もあり、特に肛門腺と名づけられてゐるだけに、汗の分泌量も烈しいからです。

痔疾は刺戟と冷えを嫌ひます。所でこの汗の含む鹽分は患部を刺戟しますし汗の濕分は冷えを誘つて痔疾が增惡するキッカケを作るものです。

斯★　樣に汗は痔疾には禁物ですから、外出後など第一に肛門部の汗を拭ひ取る事が肝要です。そして手輕に患部へ小松痔退膏を塗るとか小松痔退座藥を挿入しておく事は、痔疾の增惡を豫防する最も良い手段で、肛門衞生の忘れてならぬ常識です。

夏の便秘は 水分の不足から

痔疾の原因

痔疾患者にとつて便秘の苦痛は恐怖に近いものがあります。しかも夏季、この便秘が突如起つて不安に戰かせる場合が少くありません。

一體夏は消化の關係から水分を多量に要求するもので、

水分　を適當に補給しないと、健康者でも便秘を起し易いものです。

ところが痔疾患者には兎角一般に慢性便秘が多く、そこへ水分が不足するのですから一層烈しい便秘を起すのは當然です。

便秘が痔疾になぜ惡いかと言へば便通の度に繰返すイキミが患部の鬱血を增すこと、刺戟のため腫脹部が增大すること、時に肛門粘膜が破れて出血すること、傷口から化膿菌が侵入して化膿性痔疾に變化する危險の多い事などです。

從つて痔疾患者は、夏季は特に水分を充分攝るやうにしなければなりません。それでも便秘の傾向があるやうなら、

藥劑　を服用して便通をつけるのが望ましいことです。

特に痔疾患者用に作られた便通劑として小松痔快丸が賣り出されて居ますが、之は便通を常に適當な軟便に保たしめ、同時に痔毒を排泄する藥作用を併せもつものです。

つまり痔疾患者が痔快丸の服用は單に便通をつけて痔疾の增惡を防ぐばかりでなく、進んで痔疾を治療するといふ一石二鳥の好結果を齎すものです。

小松痔快丸は全國有名藥店にあります。價は廿錢、五十錢一圓、二圓等。

祝創刊　第壹万號並三十周年記念

平安北道會副議長
新義州府會副議長
多田榮吉

平北新義州
多田商會
鴨綠江輪船公司
國境毎日新聞社

社團法人
安東材木商組合

鴨綠江採木公司

新義州電氣株式會社

安東地方事務所
所長 島一郎
庶務係長 近藤次郎
地方係長 松尾四郎
經理係長 足立三郎
勸業係長 坂田謙吉
工事係長 中村孝愛
衛生技術主任 小池謙三

安東縣公署
縣長 孫文敷
參事官 鎌田政明

長撫地區警備司令部
李壽山
張宗援

安東航政局
局長 張景弼
事務官 井戸川一

安東商工會議所會頭
瀬之口藤太郎

滿洲木材同業組合聯合會理事長
安東木材商組合理事長
伊藤勘三

安東日陞公司
金井佐次

藤平兄弟商會
藤平泰一

安東地方委員會議長
大津峻

安東滿鐵地方區長
小島鈒一

安東金融組合理事
奥田種彦

北田榮太郎

福田商店
福田菊次郎

富屋洋行
鹽見圭造

製菓 横濱堂
椙直次

安東果實野菜羅市場
重枝與一

柞蠶絲輸出
錢鉦部㊗仲買店
福原茂平治

文榮堂 新聞部 書籍部
弓倉悅藏

安東縣銀行集會所

安東炭友會

南滿洲電氣株式會社
安東支店

國際運輸株式會社
安東支店

大連汽船株式會社
安東出張所

社團法人
滿洲土木建築業協會
安東支部

鴨渾兩江航業公會

安東競馬倶樂部

鴨綠江製材無限公司

株式會社
安東取引所

鴨綠江製紙株式會社

安東挽材株式會社

三井物産株式會社
安東出張所

安東窯業株式會社

安東ホテル

精米 貿易
西播洋行

井上洋品店

菊屋洋品店

スポーツ

柔道改革論【下】

岡部平太

五、柔道試合方法の改革

以上述べ來つた事を綜合すれば柔道改革論は結極柔道試合方法改革論に歸納されて來る、事實今日の柔道試合の方法は早晩根本的に改革されねばならぬ事情にある。本論の最初に講道館柔道の定義に向つて論點を集注したのは、畢竟、講道館が一種のマンネリズムに膠着して、柔道の試合方法に對して進歩した方法を採用し得ないのを憾むからである、講道館柔道の定義だと柔道の試合そのものは差したる重要性を帶びなくなる、我々の如く試合を直視し、その間の眞劍なる攻防肉迫の間から本當な修練の契機を摑まうと欲するものにとつては從來の講道館よりも遙かに柔道の試合に對して徹底的であり、敏感の度を増して來る、だから吾々の理論より導き出される結論は當然柔道の試合方法を徹底的に改革せよ、と云ふ叫びになる、然らざれば、今日の試合の如く、その半數が引分け（これはまだよい方である）になつたり、逃げて逃げて逃げ廻つて時間を殺して見たりする者が双方に出る。勿論選手自身の精神に問ふべき點も多々あるが、それより柔道試合が今日これ程病根深く根ざすならば先づ試合方法を完全に改む可きである、我々の如く、試合を尊重し、柔道の現實を直視しようとするものには現在の如き試合規則と、試合方法と之より結果づけらるゝ勝敗とは眞に堪へ難き醜狀としか思へない、何故柔道はもつと徹底的に勝敗を爭はせないのか、凡そ天下廣しと雖も、今日の柔道程試合をやりながら勝敗を決せしめないものが他にあらうか。圍碁に於ては一目を以ても勝敗は決する、野球に於ては補回戰までやる、陸上競技では決勝線に於て肉眼で見得る最少の差を以ても勝は勝、負けは負けとする、柔道の試合のみ何故それが出來ないのか、之は講道館柔道が前述した通り、大前提をなす定義に於て矛盾と不透明を有つて居る必然的の結果である。

イ、時間を長くせよ

柔道の對抗試合だと云ふと團體的に雙方二十四、五名も出て試合する、從つて一試合は七分に制限されるのが普通である、然し今日の如く攻防手段の進んだ時、四段、五段級のものに七分位で勝敗を決せさせやうとすることが元來無理な話しである、外國の職業レッスリングの大きい試合になると一組一時間は優にかゝる、中には一時間四十分或は二時間となることさへある勿論レッスリングは柔道よりもつと勝敗のつき難い性質のものだが、それでも一時間もあれば充分な試合が出來る。今日のあの試合方法は僕等がやつて居た頃（十四、五年前）紅白大試合の名殘りである、以前は今日の如く他の對抗試合や天覽試合等がなかつたから講道館紅白試合が柔道界最大、最高の試合であつた、都下或は日本全國から集まつた數百人の者を紅白に分けてやる、朝から夜までかゝる、後には土曜から日曜にかけてやる、試合時間はだから僅かに五分、その中に勝敗を決せなければならなかつた、跳腰、拂腰、背負と云つた、堂々たる大業が賞讃され、寢業は極端に嫌はれた、寢業をやる奴に出會つたが最後如何なる者でも引分けになる、寢業の方だつてそれによつて敵に勝つ場合は非常に少ない、從つて寢業は引分け專門家（そんなのもあつた）の常套手段で彌次に罵倒せらるゝことな覺悟でそれをやる、その頃の講道館では寢業は「きたない」ものだと定められて居た、僕が五分で寢業をやらうと云ふのだからひどかつた。然るに今日の如く寢業の研究の進んだ時にたつた七分間で勝負させようとするそのことが既に間違つて居る。試合時間は少くとも二十分にすること。

ロ、選手數を少くせよ

徹底的に勝敗を爭ふ爲に試合時間を二十分にするならば當然選手數を半減せねばならぬ、兩方十名位の精鋭で一組二十分なら大抵勝敗は決する。

ハ、認定法を徹底せよ

鬪技に認定法を用ふることは實際的に已を得ない、然し勝敗を勝敗とする爲にはどうしても認定法をとらねばならぬ、今日の試合中四分、六分の試合が引分けとなるのならまだよい、七分三分、或は八分までの勝敗が引分けとなるのが柔道試合である競走だつたら一米はおろか十米迄は同着とする樣なもので、茲に柔道の頽廢的病根がある。

ニ、紅白試合の是非

紅白試合だと一人拔けば次に引分け樣とする打算的戰法が生れる、團體を一聯の物と見るから之も自然である、然しそこに勝敗の方法としての不徹底がある丁度軟式庭球の試合が紅白試合でなければならなかつた樣なもので、單獨の一騎打が面白くないと考へるのは早計である、熱戰は一騎打にある、その總計で勝敗を決する事が興味がないとは云へぬ、デビスカップ戰が一騎打に熱が出るのも人は神聖なる試合の一騎打を望むからである。すべての對抗的大試合が七名か十名か十三名の精粹をすぐつた引分けなしの一騎打となつたら柔道の試合は今日以上遙かに目覺しいものになると信ずる。以上は決して理想を述べた空論でない、明日からでも始められる手段方法である、滿洲軍と學生軍も切に再考を願ひたい點である。（全滿洲學生軍の試合の夜特に感を深くしてこの稿を草す）

中堅選手 新棋戰【其七】

平手　先　四段　志澤春吉　四段　中村熊治

【圖は八八銀迄の局面】

▲八五飛　△五三桂不成　▲同銀　△八六歩　▲四四角　△五三歩成　▲同金　△二八飛

累計七十三手

中村氏持駒　角　△志澤氏持駒　角銀歩五ツ

土居八段講評　志澤君は敵の仕掛けを待つて手順に桂を繰り出し一旦五三桂ナラズの先を取つたのは巧妙である、中村君は敵の五三桂ナラズに對し同銀は惡い三一玉、八六歩、同飛、八七歩、八二飛、四一銀、四二金右、三二銀、同金と穩かに指して置く方が敵桂の働きも薄く且つ七七歩成の先が殘つてゐる丈けに面白い。

萩原七段解説　志澤氏の五三桂成らずは銀桂の兩取りを救ける意味で、中村氏の同銀は敵に八六歩と打たれて惡い、三一玉と逃げ、その時敵が八六歩なら同飛八七歩、八一飛で次に七七歩成の先を殘して優つてゐたのである、志澤氏の八六歩は五三歩と成つては八八飛と成られて惡いので八六歩と打つて五三歩成を含みに殘したのは至當な手で、この邊の應手は參考になるものである、中村氏の四四角は飛車を何れへ逃げても五三歩成、同金、五四歩の順が殘り先手を取られて惡いので攻防の含みに四四角と打つたのである、志澤氏の五三歩成は至當で敵が二六角なら五二との後に八五歩と飛車を取つて自玉に必至が掛からないので手勝と見て五三歩と成つたのである。

日本棋院春季大手合戰譜

互先　先番　初段　塚越常康　初段　松浦勝治

（第九局）制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

—【3】—

●六一ほノ二（32分）　○六二ぬノ七（7分）　●六三ぬノ六（2分）　○六四りノ六
●六五りノ八（7分）　○六六ろノ七（8分）　●六七をノ七（1分）　○六八ぬノ九（7分）
●六九とノ七（11分）　○七〇へノ五（1分）　●七一ほノ七（10分）　○七二とノ六（4分）
●七三とノ九（7分）　○七四りノ九（6分）　●七五はノ六（47分）　○七六りノ三（42分）
●七七ぬノ二（1分）　○七八りノ二（4分）　●七九はノ八（3分）　○八〇かノ三（1分）

所要時間累計（白　五時十九分　黒　四時三十四分）

對局者の言葉　（黒）六十一に半時間餘を費したのは（と四）とツケて取りかけに行く變化で、次いで白七十六黒（ち二）白七十八黒七十二となるのですが、これは白七十七の曲り、六十三のコスミツケなどがあつて容易に捕まりさうもありません、やり損つて白一と先手で働はれては隅に味が殘るのが忍べません

（白）六十二のツケコシは無理かも知れませんが、これで轉機を求めるより他に妙案も浮ばなかつた（白）六十八は黒七十四（ち九）などが利いて味が惡いが（ろ八）の愚形も氣がさしました（白）七十は惜しまず七十六と押へ黒七十七白（へ六）と此の間隙を衝いて出るのでした、それだと黒も一寸間誤ついたかと思はれます（黒）七十三は緩みだつたかも知れません（白）七十六、七十八と活きるのでは此處の折衝は明らかに白の失敗です（黒）七十九はウソ手だつた（に七）と突張り白七十九黒（ろ六）と下つて居るのが本手だつた―無論今直ぐ十八が動き出すのではありませんが―

戰の跡　◇黒が六十一に感想の變化を考へたのは當然で、譜は確かに利かされに相違ない◇白六十二のツケコシは黒五十九の弱點を衝いたきびしい挑戰で、善惡はとにかく其の意氣を採る◇白六十八で（ろ八）の方が利かされば少ない代りに、黒から（ぬ十一）の筋を狙はれる譜は其の狙ひを緩和して居るものゝ、黒七十四がハツキリ利く上に（ち九）も中利きと見られる◇白七十、七十二が如何にも卑屈過ぎる、七十で七十六と押へ黒七十七を餘儀なからしめ―黒がそれを怠ると白（ぬ五）の出切りがある―白（へ六）と此の虚を衝く機敏な行動に移れば、黒も相當脅威を感じた事であらう◇白七十四を省くと、黒（ろ九）白（ぬ八）黒（ぬ十）白七十四黒（り十）とぐんぐん押されて中の石を取られる

ラヂオ　二十一日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部
〇・〇〇　經濟市況、ニュース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニュース
四・〇〇　野球試合實況、滿洲國對滿倶（第一回戰）中央公園内滿倶球場より中繼（アナウンサー尾崎）
五・三〇　獨逸語講座「テキスト二ノ三」大連語學校荻榮
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇　子供の時間　一、コドモノシンブン　二、童話「おばあさんの花」大連童話協會竹田幸雄　三、長唄「多摩川」長唄弘友會唄前澤龍子（十一歳）唄佐藤千代子（十歳）唄元吉靜枝（八歳）三味線杵屋六弘榮
七・〇〇（札幌より）祭禮囃子と俚謠　一、松前神社祭禮山車囃子＝福山町＝太鼓井川清太郎、同小林元三郎、笛太田啓太郎、笛五十嵐次郎、三味線廣川ミエ、同大丸タカ、鉦江川善太郎　二、松前追分節＝福山町＝唄佐藤榮倖、尺八前川喜夫、唄中尾勝太郎、尺八前川喜夫
七・二〇（東京より）清元「銀砂子東四季詞」岡鬼太郎作詞、清元梅吉作曲、淨瑠璃清元梅太夫、同清元梅門太夫、同清元和歌尾太夫、三味線清元梅助、上調子清元梅一
七・四〇（東京より）新内「鬼怒川物語」（累身賣の段）下富士松佐賀尾
八・〇〇（東京より）時事解説
八・三〇（東京より）時報
八・三一　ニュース、氣象通報
八・五〇　義太夫「菅原傳授手習鑑」（四段目）手習兒屋の段＝淨瑠璃（大阪）竹本文太夫、三味線（大阪）豐澤富平

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
八・〇五（東京より）經濟市況
一〇・三〇　ニュース
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九　時報レコード（滿語）
一一・三〇　ニュース（滿語）
一一・四〇（東京より）ニュース
經濟市況

午後の部
〇・〇五（奉天より）經濟市況
〇・三〇　演藝レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）艷春院桂寶
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース
三・二〇　ニュース（日滿語）
三・三〇（奉天より）經濟市況
四・三〇　ニュース（滿語）
四・四〇　ニュース（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇（札幌より）子供の時間　兒童劇「我は海の子」夢の國會作並に指揮喜澤悟郎
五・二〇（東京より）コドモの新聞、關屋五十二
五・三〇　時事、解説（滿語）
五・五五　氣象豫報プロ豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇「滿語講座」高宮盛逸
六・四〇「日語講座」植松金枝
七・〇〇（札幌より）「神樂と俚謠」江差町連中
七・二〇（大阪より）「落語」桂文治
七・四〇（東京より）新内
八・〇〇（東京より）時事解説
八・三〇（東京より）時事、ニュース
八・四五　ニュース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝（滿語）天順班翠紅、ニュース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇　挨拶―ラヂオ體操大會々長朝鮮體育協會長渡邊豐日子　ラヂオ體操―體育協會常務理事竹内一
六・三〇（東京より）基礎獨語講座（終）橋本忠夫
七・〇〇　ラヂオ體操―總督府社務課竹内一
一〇・〇〇　氣象通報
一一・〇五　料理献立、日用品値段、鮮魚卸相場―京城府廳水産市場發表

午後の部
〇・〇五　映畫物語「坂崎出羽守」山口信二郎
〇・四〇　ニュース
二・〇〇　趣味講座「船の話」（一）黒田吉夫
三・〇〇　野球試合實況「立教對全京城」＝京城グラウンドより中繼＝
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇　お話「大楠公物語」（一）濱口良光
六・二〇（東京より）コドモの新聞―關屋五十二
六・二五（東京より）英語講座（七の六）本多顯彰
七・三〇　怪談「雨夜破傘」柳亭燕路
八・〇〇（札幌より）祭禮囃子と俚謠　一、松前神社祭禮山車囃子＝福山町＝太鼓井川清太郎同小林元三郎、笛同太田啓太郎、同五十嵐次郎、三味線廣川ミエ、同大丸タカ、鉦江川善太郎　二、松前追分節＝福山町＝（イ）唄佐藤榮倖、尺八前川喜夫（ロ）唄中尾勝太郎、尺八前川喜夫
八・二〇　尺八「都山流本曲」倉川簫山、藤井隆山、山城曙山
八・四〇（東京より）新内「鬼怒川物語」（累身賣の段）下富士松佐賀尾
九・三〇（東京より）時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

放送異聞

「ハアー、島で育てば、娘十六戀ごゝろ、人目しのんで君と一夜の仇情」勝太郎姐さんのセンチな聲調に乘つて津々浦々に流行した例の「島の娘」去る十六日JOAKから放送されたが意外にも此の歌詞が「ハアー、島で育てば、娘十六紅だすき、咲いた仇花、涙に流れて風だより」と改變されてゐる、一體どうしたといふのだらうと聽いてみると、今回の放送に當つて東京遞信局から其の原歌詞が「社會風教上面白くない」との理由で前記の如く改惡されたものだといふ、放送はそれでよからうが、さて既に賣り盛されてゐる七十數萬枚のレコードは一體どうなるのか、さりとて野暮な遞信局ではないか？

宣傳紹介の主力を文書から映畫へ
滿鐵弘報係で實施する 映畫班の大擴張

滿鐵弘報係では滿洲事變後、滿洲事情又は時事問題の內外紹介に映畫班を縱橫に活躍せしめて效果をあげたが既報の如く今回九年度の豫算を以て映畫班を擴張することゝなり本社裏

空地 に現像工場その他諸施設を增設することゝなつた、十月頃までには完成する筈であるが映畫施設完備と共に弘報係では今後愈々陣容を整へて社業及び滿洲の宣傳紹介に從來の文書による主義を棄て、直接視覺を通じて行ふ映畫に主力を注ぐことゝし既に軍事行動、御大典等も終つたので計畫的に宣傳映畫製作の方針を樹てた、先づ滿洲國各地方の

風物 產業紹介の優秀な實寫又は記錄映畫を作る傍ら又社業の能率增進にも映畫を利用すべく工場の作業經過、列車運轉作業等を高速度撮影によつて講習に利用し能率の增進、作業の統制化を圖る意向で着々準備を行つてゐる

日赤社趣旨の宣傳映畫脚本 ポスター圖案を一般から募集

日本赤十字社では今回同社の趣旨を目的とした映畫脚本、ポスター圖案を一般から懸賞募集することゝなつた、その要旨は左記の通りである

△映畫脚本
一、賞金 一等五百圓、二等二百圓二名
一、原稿締切 八月二十日
一、脚本內容 日本赤十字社の事業を最も興味深く表現し報國恤兵の精神を强調したるもの四百字詰五十枚以內、五枚以內の梗概を添附する事

△ポスター圖案
一、賞金 一等二百圓、二等百圓
一、大きさは四六版
原稿送附先は東京市芝公園日本赤十字社

上流河川減水でハルビンは大丈夫

全滿各地を恐怖の渦卷の中に捲き込んだ水災は十八日來全滿的に高氣壓が優勢となつたので各地いづれも快晴を示し、二十日午前中に

滿鐵に 入つた電報によれば松花江上流地方は十九日よりや、減水の兆を示した（量水は每日正午、單位は米）

嫩江（チチハル）
十八日 一五八、六七
十九日 一五八、五六

第二松花江（陶賴昭）
十八日 一六五、六六
十九日 一六五、六〇

拉林河
十八日 一五二、七九
十九日 一五二、六六

その代りこれら上流地方で減じた水は第一松花江に

集つて ゐるのでハルビンの水位は逆に增高し左のごとき數字を示してゐる
十八日 一三二、二七
十九日 一三二、三八

かくてハルビンの傅家甸方面では堤防危險に瀕し、苦力三千人を動員して麻袋を三段に積み上げて辛うじて防いで居り、野積の豆が流失して積み換へに全力をあげてゐる

對岸の 大陽島やザトンは完全に水中に沒し住民は二階や屋根に住んで居る始末なので航業聯合會では汽船四隻とライター十數隻を出してハルビンに避難せしむるなど、來る電報も來る電報もハルビンの危險を傳へるものばかりである、しかし上流は既に減水を始めてゐるから二十日、二十一日無事ならばこれ以上大事には至らない見込みで廿日が今年の水害の峠だと觀測されてゐる

松浦に浸水

【ハルビン特電二十日發】二十日朝十時四十分ハルビン對岸松浦の河に面する高地砂土の一部崩れ松花江の水は松浦市街に浸入し始めたので住民は家財道具を纒めて避難するもの續出し雜沓を極めた、航業聯合局は警察廳と協力し女子供を旅客船に收容してゐる、なほ傅家甸堤防の決潰箇所は十九日中に完全に復舊し浸水は七道街の一部に止まつたので損害も極く輕小で濟んだ

【ハルビン二十日發國通】今朝十時四十分防水堤防決潰し浸水し始めた松花江對岸松浦鎭は對岸唯一の工業地區で日、鮮、滿、露の住民約五千にして萬一を憂慮し配置された汽艇十三隻にては不足を感じ收容困難さて憂慮されてゐる

【ハルビン二十日發國通】松花江左岸は浸水し始め松浦一帶の住民は大恐慌を來して居るが三姓で木材二萬本（四萬圓）流失、江岸の住民は戰々兢々として居る

南部線復舊す

北鐵管理局の發表によれば南部線は十九日午後から開通し同線十一、十二兩列車は十九日から三、四兩列車は二十日から平常通りの運行を行ふことになつたと

【ハルビン二十日發國通】拉林河の氾濫で去る十一日以來不通となり渡船連絡で辛うじて旅客を運搬してゐた南部線も水勢の減退と復舊工事の完成により十日振りに復舊本二十日午前九時半直通第一列車は當地發南行した

支那代表更に一名參加 佛教青年大會へ

【東京二十日發國通】第二回汎太平洋佛教青年大會に對する支那側の態度は例によつて滿洲國問題に絡んで公には參加せず個人の資格で現在五名だけが參加してゐるが二十日朝七時更に諦音法師といふ代表が上海から馳せつけ總會に臨んだ

諦音法師は蔣介石氏の菩提寺の住職大虛法師の愛弟子談玄法師の變名せるもので大虛法師が蔣介石氏諒解の下に急遽日本に派遣されたもので日支間從來の誤解を一掃するに役立つたわけである

通遼縣に又ペスト患者

【奉天十九日發國通】通遼縣下のペストは益々猖獗の虞れあり昨十九日又復一名眞性患者發生死亡した、之で本日迄の發生數二十九名で全部死亡したわけである

總局衛生係のペスト對策

【奉天特電二十日發】通遼縣下においてはペスト患者二十九名の死亡者を出したので鐵路總局衛生係では防疫員三十名を派して目下防疫に努めて居るが更に二十日午前九時より衛生會議を開催、對策を協議した

元綏中縣參事官が在職中の不正暴露
地位を利用して公金を橫領す

【奉天特電二十日發】綏中縣公署參事官（休職）福岡縣生れ村上輝夫（□□）は前任地黑山縣參事官として在職當時不正事實あるを打虎山憲兵隊において探知し身柄を連行嚴重取調中の所いよ／＼罪狀明白となり十九日一件書類と共に領事館警察署に護送されたが同人は黑山縣在職當時參事官たる地位を利用して文書を僞造し多額の公金を橫領した外地圖を滿人に高價で賣り付け又小作料自警團獎勵金を各着服してゐたものでその額一萬圓以上に達して居る、この不正な金によつて四平街に豪壯な邸宅を構へて居るがこの村上參事官の檢擧に引續き今後もこれら不正日系官吏の廓淸をはかることゝなつた

桑港大罷業終る
―罷業團側の慘敗

【桑港十九日發國通】總罷業委員會は十九日午後一時に至り總同盟罷業終結案を可決した、かくて罷業人員十數萬、太平洋岸一帶の社會機構を殆ど完全に癱瘓させた空前の大罷業も開始以來前後七十七時間をもつて事實上罷業團の慘敗裡にあつけなく大團圓を告げた

赤の魔手

【桑港十八日發國通】今回の總罷業には裏面に赤の手が動いてゐると見られてゐるがその結果共產黨嫌ひの米國民の憤慨を買ふこととなり

甚しく 一般市民の同情を失ふに至つた、總罷業本部も一罷業委員會の急轉直下仲裁を勸告するに至つたのもその爲と見られてゐる、警察當局は十七日以來大々的に共產黨彈壓に出で十八日拂曉までに共產黨の本據七ケ所に手入れを敢行して三百六十名を檢束

移民官は嚴重取調を

續けて ゐるがその結果不良分子は容赦なく追放處分に附せられることゝなつた、警官隊の大手入れは邦人街にも及び邦人勞働俱樂部は警官隊の襲擊を受け邦人共產主義者二名が檢束された

出獄して盜む 奉天で泥棒逮捕

【奉天特電二十日發】十七日平安通十九番地實業公司綿島方裏口より侵入し主人を脅迫の上六十餘圓を强奪逃走した犯人についてはその後領事館警察において犯人搜查中であつたが同署宮近刑事が西塔大街鮮人旅館に擧動不審の邦人が潜伏してゐることを聞込み二十日午前十一時同旅館に赴き逮捕取調べた結果

右は前科一犯福岡縣生れ中村博（二四）で本月十二日旅順刑務所を出獄十三日來奉し十四日十間房金龍亭に侵入して金平の衣類その他七十七圓を强奪した旨自白した犯人中村は大工として金龍亭に出入中金龍亭において拳銃その他を窃取しカフエーにおいて豪遊中を逮捕され懲役四ケ月に處せられ旅順刑務所に入所したもので刑務所で知合となつた市內八幡町片桐三造方に隱匿中の拳銃を以つて實業公司に押入つたもので目下嚴重取調中である

滿洲帝國體聯組織の骨子

【新京特電二十日發】滿洲國體協は十九日の評議員會で改組案を決定、新に大滿洲帝國體育聯盟を結成して國民體育の向上發展を期し國際場裡への飛躍に備へることになつたが、右改組の骨子は大體左の如くである

從來の體協が協會本部と支部との單一組織であつたのを各競技種目別協會を以て構成する綜合團體とし、支部を廢して各省及び特別區に地方事務局を新設、更に從來一支部であつた新京特別市の支部を聯盟直轄とする、而して各協會各地方事務局及び文教部より選出せる各二名の職員を以て構成する評議員會を最高議決機關とし全國體育運動團體の連絡統制國民體育の普及發達に當ることになつた

全滿相撲大會の規定決定

滿洲相撲聯盟主催本社後援の第二回全滿洲相撲選士權大會は來る二十九日午後四時より電園下段設土俵に於いて開催されるが二十日午前役員集合の上協議の結果大會規定は左の如く決定した

◆參加資格 在滿の官衙會社銀行商店等に勤務する者及び軍隊その他（但し職業力士を除く）
◆試合方法 トーナメント式三本勝負
◆申込方法 氏名、職業、年齡、身長體重を明記して申込みのこと
◆參加料 不要
◆申込所 滿鐵本社地方部體育係氣付滿洲相撲聯盟宛
◆申込締切期日 二十七日限り

ベーブルース試合中に負傷

【クリーブランド十八日發國通】十八日クリーブランドで行はれたヤンキース對インデアンズの試合でヤンキースの强打者ベーブルースが一壘打で出で二壘に進まうとした際次打者ゲーリッグの猛烈なライナーが左足に命中しルースはその場に斃れた、負傷は腓骨打撲で血管が破れてをり今後二週間は出られまいとのことでヤンキースにとり大打擊である

山岸、藤倉兩選手とも敗る

【イーストボーン十九日發國通】日英庭球戰は十九日よりイーストボーンで開始されたがシングルスでは山岸、藤倉兩選手とも敗北した、結果左の通り

オースチン 六―一、六―一、六―二 山岸
ペリー 六―一、二―六、六―四、十―八 藤倉

新京商業選手 滿洲柔道代表として全國大會へ

京都武德殿における武德會主催の全國中等學校柔道大會は來る二十五日より三日間開催されるが滿洲柔道有段者會では過般奉天に於いて開催された全滿中等學校柔道大會に優勝した新京商業を滿洲代表として派遣することに決定した、一行は來る二十一日出帆の扶桑丸で藤原豐三郎五段附添の下に遠征の途に就く由選手氏名左の如し

◇引率者 五段藤原豐三郎
◇選手 初段藤本裕次、一級森田勇、一級藤井侃、一級石田實嗣、一級松並弘、一級坂根廣、二級齋藤保久

滿洲生產品展覽會 きのふから奉天で開催

【奉天特電二十日發】滿洲協和會奉天實業廳及び本社主催の滿洲生產品展覽會は二十日から日滿易館樓上において開催されたが、實業廳出品の秩父宮殿下御來滿の際台覽を仰いだ鑛物資源を始め棉花協會出品の棉花、柞蠶、葉煙草、工業加工品、各種工藝品並に滿洲土產品として販賣されて居る大興公司出品の絨毯、特產滿洲式丸テーブル、鹿の角、包米製の座布團、花彩木その他ステッキ、岫巖石細工品、熱河の魚岩、玉石、吉林產のガマ油滿洲產業公司の高粱製品、東亞煙草、高橋研究所、東北紙、柿內洋行の化粧品、奉天醬園、滿洲製氷、千福、千代の春等の銘酒、滿洲酒、金銀細工品等

多數の出品はよい參考品となつて居り各方面で非常に好評を博してゐる

自動車學校の爭議全く解決

既報滿洲自動車學校對鮮人學生の爭議は所轄小崗子署で調停の結果圓滿に解決し學生中十名は就職、一名は歸省、十六名は再就學することに決定し十九日午後それ／＼就職先或ひは朝鮮人民會へと校門を後にした

新京潭月池改修

【新京二十日發國通】西公園潭月池は今回地方事務所で徹底的に改修することゝなり八月末より乾かして四圍をコンクリートで固め來春までに完成の豫定である、尙ほ從來池の結氷を利用して行はれてゐたスケートには今冬は陸上競技場を充てる事となつた

滿洲國野球部一行

二十一、二十二兩日滿洲俱樂部と對戰する滿洲國野球部水原主將以下一行は二十日九時卅分着列車で來連した

蓄音機を萬引

十八日午後九時頃市內大正通蓄音機店宮田敏雄方陳列のコロムビヤ蓄音機一臺（價格三十五圓）が紛失してゐるのを發見あわてゝ沙河口署にとゞけ出たが犯人は夏の人出に店員の目のとゞかぬのを利用した散步客の仕業らしい

湯淺家忌明寄附

本社營業局奉天駐在員湯淺網賀氏の長女故綾子孃の忌明に際し、香奠返しとして大連市慈善事業に金一封を寄贈した

婦人團見學

滿日婦人團では十九日午前十時常盤町の製氷會社を見學した

安樂椅子

遞信局では昨十八日午後、菱刈明助將軍の視察があつた際、貯金係爲替係のうちから技術優秀な妙齡の美人八名を選りすぐつて算盤競技會を催した。

……◇……

明助將軍は相好をくづして傳票算、メクラ算（目がくらで算盤をいれる）などを感に堪へた面持で見入つてゐたが特に黑板に書かれた八桁の數字十口を二十秒間に暗算する八桁讀上げ暗算には驚きの目をみはつてゐた。

……◇……

これだけでは話題にならぬが歸る時、右美人連が玄關に送出てゐるのを見るや、將軍が「手を見せて下さい」といふので恐る／＼差出すと、將軍はしきりにひねくり廻してゐたが「案外柔かいね」と破顏一笑した。

……◇……

顏負けした近藤經理課長や大久保遞務課長「相當なもんだね」

病弱の母養ふ孝行な藝者

病弱な母親を引取りか弱い女の身でまる四年間每月五十圓づゝの金を貢ぎ世間からは孝行藝者と呼ばれてゐる姐さん、福岡縣田川郡後藤寺町大字奈良一七九七、市內京町三番地料理店滿砂抱藝妓太郎本名は萩原テル（二三）さん＝がそれで幼くして父に別れ、母親の手一つで育てられて來たが、病弱な母親の勞苦を見るのが堪へられず昭和五年四月以來藝妓となり老先の短い母親を樂にしたいと、近くの仲町三十番地の借家に引取り、爾來四年間孝養至れりつくせりであるが女の細腕で每月五十圓の金の都合も苦しからうと沙河口では孝行藝者の評判をとつてゐる

ホッとした哈市
南滿への通路開く

【ハルビン特電二十日發】拉林河及び嫩江增水以來ハルビンは南滿方面からの物資輸送が絕え食糧品は不足して一割乃至三割も暴騰し郵便物も杜絕えて孤立の狀態を續けて居たが拉濱線の復舊工事が豫定通り進捗し二十日十七時拉林發濱江驛向け試驗運轉をなし二十一日朝七時發旅客列車を運轉する事となり、輸送は平常狀態に復することゝなつたので始めて南滿方面への通路が開け市民は愁眉を開いた

尙ほ北鐵南部線は十九日の管理局發表にも拘らず二十日に至るも復舊せず十九日朝ハルビンを發した旅客列車は途中連絡用のモーターボートが減水のためスクリウに草がからみつき運轉に支障を來し連絡がはかどらぬので今尙ほ立往生して居る

指紋係其他を增し 關東廳刑事課を擴張
來年度豫算に計上して 中央へ運動開始さる

大連市內に於ける司法警察改革問題は既報の如く過般の全滿司法主任會議に於て討議された資料を基礎として關東廳警務局の手で改革案の起草に着手することゝなつたが、關東廳では

既に その以前から改革の方針については略その決定を見てゐたもので、刑事課擴張に關する豫案は先づ鑑識係の擴充について數年中講じ來つたところであり、更に刑事課設置當初の精神に則り本據を大連に移し大連を中心とした重大犯罪に對して現在三分された大連各署の犯罪搜查機關を統制の權限あり一層强力且つ擴充された搜查指導機關としての大刑事課にまで擴張するの

意圖 を有しその具體案についても愼重研究中に屬することであるが豫算關係から見て直に實現の可能性はなほ乏しきものとされ明年度においては指紋係の現在三人を專門技手一名外七名に、手口カード係一名を三名に、理化學鑑識係一名を三名程度に增員すると同時に之が規模の擴張をなし現在指紋の對照は附屬地は勿論滿洲國側をも含んだ全滿に亘る各地警察廳からの要求に應じつゝあるも

更に 充實を圖り刑事課の本質的機能を發揮すべく明年度豫算に計上されてゐる、而して刑事課の活用範圍は關東州のみに止まらず全滿の利用に應じ犯罪搜查の敏速を期する上に多大の效果を期待され豫算の承認に就いては極力中央に向つて運動が續けられてゐる模樣である

石井刑事課長の談

刑事課の擴張案はそも／＼その創立當初の趣旨に基づき之を大連に移し統制ある有力なる直接的搜查機關を作り大連を中心とする搜查力を現在各警察署に分轄してゐる機關をより强力なる統制の下に活動せしめ犯罪搜查の實を擧げんとするものであり、尙研究中のものに屬するが、課員を警部、警部補以下刑事巡查等二十數名を有するものたらしめれば到底その能力を發揮することは出來ない、現在では豫算關係から直ちにこの實現を望み難いが、鑑識係についてのみ見ても昨年中指紋對照要求だけでも八千餘件、殊に滿洲國側からの要求頗る多く刑事課鑑識係は實に滿洲における唯一の犯罪搜查上の有力機關である、而してその結果僞名者、前科者の發見等犯罪搜查に非常な效果を齎した件數は一千六百に上つてゐるのであるが、係員の手不足のため迅速なる點においては甚だ遺憾なものがあり全能力を發揮し難い狀態にあり、且つ手口カードの照合、證據物件の科學的鑑識等の種々な事務を遂行するためにも是非ともこれが擴充の必要がありその實現に努力するつもりである

犯罪現場保全 輕視の弊

關東廳管下では[illegible]各警察署に指紋係を置き犯罪搜查上種々偉功を奏してゐるが犯罪搜查の方針を確立する上に

最も 重要な影響を有する犯行現狀の保全が從來とかく行はれず過般の全滿司法會議においても各署からの希望があつたのに鑑み關東廳刑事課では明春指紋及刑事講習を開講することゝなり內容についての考案中であるが司法關係の幹部については東京等に於いて開かれる講演會に時々參加し相當の

知識 を有してゐるが犯行の當初現場に驅けつける外勤巡查にはこの方面の知識普及せず折角の搜查端緒たる現場指紋さへ往々毀損しその他の重大端緒をも失ふことがあり搜查方針に違算を生ぜしめ犯人檢擧を遲延するなどの弊害を除去するに努めるはずである

黒いが自慢—海濱スナップ—

官有土地賣却公告
大連市常盤町（連鎖街前）外二二箇所三〇一筆七月卅日午前九時ヨリ當署ニ於テ入札ヲ以テ競賣ス、詳細ハ當署財務課ニ就キ熟覽スベシ
昭和九年七月二十日
大連民政署

南蠻彩船（195）

鈴木氏亨作　布施長春畫

迷妄の峠（二一）

淀川の下流。御土藏屋敷のあたり——

その河岸近くのかゝり船へ、拔手を切つて泳ぎついたものがある。

春寒き夜、よくもこんな長い時間、水中に漬つてゐられたかと思はれるくらゐ、びしよ濡れになつて這ひ上つた。

見ると五右衛門だつた。

「とんでもないことになつた。こんなことゝは夢にも思はなかつた。あつたら壺も流して了つたし、師匠には別れるし、それにしても師匠はどうなつたかな」

彼は、獨語を云ひながら、人もゐない船の上で、着物の水をしぼつてゐた。

「あゝ、すつかり濡れ鼠だ、この上は春日の寮へ歸るより外にしようがねえ。それにしても坤齋師匠はどうなつたらう。まさか土左衛門になる心配はないが、あの大勢の捕手だ、うまく遁れてくれゝばいゝがな……浪花にゐてうつかり捕はれるよりも、奈良へ歸つて今後の方針を決めた方が、どんなにいゝかわからない。これこそ合理的つて云ふ奴だ！」

彼は、濡れた着物をしぼりながら、無雜作に腹を決めた。

「この濡れた着物、町を出れば、森や山の中で、焚火でもすればいくらも乾かせる。それ迄の辛抱だ！だが、少し寒いのう！」

五右衛門、至つて平氣だ。

「これで驅け出せば、身内から乾いてくると云ふものさ」

と、呟きながら、船から出ようとした彼れ、暗の水面を見て

「アッ！」

と叫んで立ち竦んだ。

苫船が一隻、流れに任して下つてくるのだ。

「なんだ。俺つ達の船ぢやねえのか？」

見捨てゝ行かうとしたが

「待てよ」

彼は、岸に繋つてある艀舸を見つけて、それに乘り移ると、いそいで漕いで出た。

そして、苫船の近くへ行くと、斜ひに艀舸を漕ぎ付けて、ぐつと手繰り寄せた。

「おゝ、遠里小野三郎だ！」

彼は、驚いて眼を見張つた。

胴の間には、一人の男が仰になつて斃れてゐる。

「死んでゐるのだなア！」

さう云つて、見捨てゝ行かうとした。

「いや待てよ！」

五右衛門は、どうしたのか、しばらく考へた。

「さうだ」

彼は、何事かを決したやうに、苫船の方へ乘り移つた。

いま、遠里小野三郎の死活は、五右衛門の手中にある。

彼は、星明りで、じろ〜と三郎の紙のやうな顏を見ながら、にんまりした。

しばらく、身體の温みを驗てゐたが

「おゝ、まだ望みがある」

彼は、急いで三郎を抱いた。そして、活を入れるのであつた。

「うむ……」

幽かなうめきを立てゝ、三郎はあるかなきかの息をした。

「大丈夫だッ！」

彼は、さう云つて懸命に呼吸術を施した。

盜賊にも仁あり——五右衛門は遠里小野三郎を生かして、どうするつもりだらう。

滿日案内

三行一回　金壹圓貳拾錢
被雇庸　金九拾錢
五行一回　金貳圓
十行一回　金四圓
十五行一回　金六圓
二十行一回　金八圓
姓名在社　金五拾錢增
電話は　三六八九五番　四四九一

人事

外勤　社員採用試驗有無不問年三〇以上固定給有履歷書持參　大連山縣通　安田生命

生徒　募集詩大廣告に迷さるな當校學費高く不親切其に入學者多い星ケ浦運轉手養成所へ

少年　十六七より廿一二迄の男子バーテンダー見習さして數名募集　連鎖街　銀座雀

女事　務員二名採用高等小學卒業、履歷書携帶本人來談　奉天平安通一四　光瀨醫院

少女　計算係として二十歲前後の少女募集本人來談　連鎖街　銀座雀

女中　入用三十歲位迄當方家族三人給料面談の上伏見町十三番地ノ十四號鮮銀社宅　小林

女給　數名募集、本人來談　電話二一九二番　信濃町八七　カフエーポプラ

女給　募集、一流カフエーに自信ある方來談　連鎖街　ワカナ

女給　ハルビン行數名募集希望者は西公園町トキワホテルへ本人來談　在ハルビン不二

女給　數名募集　連鎖街ミスダイレン　電話六〇二九番

看護　婦及附添婦募集派遣多忙宿舍完備　神明町三二愛國看護婦會　電話八六四二番

看護　婦入用　吉野町　桐原醫院

教授

邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店

邦文　タイピスト養成　午前・午後・夜間　日本タイプライタ會社　山縣通

洋裁　及英會話速成教授英和文翻譯及通譯　勢町一〇九佐藤千惠子電八五九六　伊

貸家

貸間　南向八疊本床付バスに便大連運動場裏周圍閑靜　姓名在社

下宿

求下　宿、家族的待遇を望む　鮮銀内　小川

下宿　大連病院前滿鐵本社裏　薩摩町九五ホーム寮　米村　電二九三二九番

下宿　家族的に待遇す　中央公園上る左側（二葉町四五）

旅館

一圓　トマリ、ベットの設備あり、大勉强は名古屋旅館　大連市吉野町六電六三二一番

圓宿　食付ボラヌ宿として極く御經濟に願つて居ります　惠比須町一六〇西檢通り　大進館

圓半　食付御家庭の延長として　ドウゾ大滿館へお越し下さい　大黑町一〇六　電二一〇五二

賣買

讓店　常盤橋附近目拔の場所文具印刷店電話共居拔の儘讓る　電二二三〇〇番

讓店　の御用命は近江町十一映樂館左側上る牛丁左側　電二二六七二番　讓店案内社

ピア　ノ、オルガン中古賣買修理調律荷造外一般　電話九七五三聖德街五丁目二三細井

白帆　・天帆高級御化粧紙は此の印に限ります

包紙　と紐各種　拓茂洋行紙店　電五四三九番

塵紙　各種卸商　大連市伊勢町三五　拓茂洋行紙店

算盤　と帳簿　拓茂洋行紙店　電五四三九番

疊の　御用命は是非親切安價な店　近江町三三　三陽疊店電三二七三

不用　品親切本位買受　常陸町渡邊商天電話六八四一番

電話と金融

商人　に限り日掛金融但一口百圓以上千圓迄若狹町三〇　滑友ビル電二二九一八　多田商會

債券　勸業復興公債國債買入債券新聞參錢株式現物店　西通三三五電話六六六三大連案内社

金融　信用貸動人方極秘會社員保證人要ス久方町六青木ビル内富來舍電二二五八四番呼出

電話　賣買並に金融月賦販賣名義變更せずとも貸出　西通三三五電話六六六三大連案内社

金融　信用貸動人の方極秘低利大口小口恩給小切手沙河口仲町四九松光社電話〇一六四番

貸金　ミシン頭御持參多額用立貴金屬衣類高價買入天神町二八女子商業前渡邊電二二三六一

電話　の賣買は弊商會を御利用願ひます（電三八九〇番）　西通九三　電話商會

恩給　利安く最も長く立替　大連市飛驒町三東郷橋前　永島

商品　券三越五分引買入各店商品券高價買入　西通三三五電車通四階建大連案内社

電話　賣買金融は正直洋行に限る西廣場三河町入口　電話八七六五・五五五七番

短期　小口金融致します但し滿鐵社員に限る聖德街一ノ六四　電話九六三八番　互助舍

金融　會社員に小口信用御用達を致します電話〇二二八　早苗町八一番地の二　旭洋行　梶田

簡單　に低利內密に御貸しします伊勢町一〇九雲水ホテル前　佐藤（電八五九六）

金融　一般商人簡易に御相談に應す　丸大商會　電二九四二〇

食料品

牛乳　バター、クリーム　大連牛乳株式會社電四五三七番

牛乳　バタ、クリーム　アイスクリーム　滿洲牧場　電話六一三四番

雜件

不動　產住宅土地七筆十五箇所賣價五萬圓也、家賃利廻年一割二分確實電二二三〇〇番

病者　の福音是非一度試られよ枇杷葉液溫濕布療法　大黑町廣島ホテル電二二五二六

引越　し荷造り運送の御用は　黑木便達公司（電四五一一）

門札　瀨戸物へほり込み　三河町　池內　電話八六七五番

實印　の御用は　吉野町　一萬堂　電七八五九番

家政婦

看護婦　附添婦　派遣　寄宿完備　派遣多忙會員至急募集　大連西部看護婦會　主　產婆　上崎フク子　大連市下萩町十五番地（衛研隣）　電話〇二六三番

家政婦　會員募集　寄宿完備　奉仕第一の精神にもえて新らしく生れました　朝日紹介所　朝日會々主　井芹馨子　大黑町一四八電話二九四七〇番

醫院・治療・名藥

評判の小松家の「まむし」　天賦の滋養强壯劑です。病弱の人虛弱な子供、劇務の方にお奬め致します。　大連市信濃町（帝國館前）　まむし酒　まむし蒸燒　萬黑燒　小松家本店　振替大連六二九一番

整骨　X光線應用　大連市若狹町（電車向陽門前下車若狹町入る）　山田行正　電話三七八九番

姙娠あんま　小兒疳虫鍼　乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病一切、婦人病、ハリ灸、マツサージ、あんぷく　大連市美濃町二十五　辨天堂　風呂崎　電六六八八番

早川齒科醫院　大連市西通九三常盤橋附近　電話三九七一番　醫院在地…金州・新京

雜件

地金銀白金專門賣買　大連市山縣通五五　合名會社　三清洋行　電話二二六五〇（御電話次第店員參上）

最高の技術　最低の値段　晝夜撮影　寫眞は浪速町シイキ寫眞館へ　電三二二二

硝子器が揃ひました　コップ、フタモノ、皿　其他多種類　乃木町の　緒方商店　電話四十二番

御會食には　階上日本座敷大廣間を開放、洋食には階下ホールを仕出しに依る御婚禮其他は如何樣にも御相談申上げます　食道樂　キムラ　旅順敦賀町　電話三〇五番

鮮魚、蒲鉾　陸海軍御用達　海產物問屋　井町正八商店　旅順朝日町市場內　電話三三二番　振替大連三八四五番

旅順商店案内

石炭、倉庫業　朝鮮火災海上保險會社代理店　千代田生命保險相互會社代理店　旅順　矢幡商會　電話三一番　滿鐵貯炭場構內出張所　電話三〇六番

犬　チステムバー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診察　石井家畜病院　近江町　電停前電二一〇四七番

家畜

犬　セパード準優勢血統　バロン、フオン、デンド　イッチエンウエルケン　エギリダーフオンダル　ニー仔犬ヘクトール、　フオンシユバルツボル　フスハイム　X二腹仔犬　其他血統書付　大連市櫻花臺一四九嶺前莊の橫より入る　籾田畜犬商會

映畫案内

日活館　十六日より廿二日まで　市川春代・由路家　吉野朝子・夏川大二郎　中田弘二共演　庭　獨逸ウーファ超特作日本版　少年探偵　ユナイテッド　シリーシンフオニー　發聲漫畫　料金階下六十錢階上八十錢　四本

映樂館　十八日より四十錢　晝十二時　夜六時迄に限り御入場廿錢　山に住む女　チャレス・フアレル主演　右門卅八番手柄　寬壽郎の十八番もの　男の掟　高田稔　高津慶子

常盤座　廿一日より廿錢　市川右太衛門主演　長谷川伸原作　夜　渡り鳥　林長二郎主演二役　刺靑判官　中篇　オール・トーキー　頰を寄すれば　岡讓二・及川道子主演

中央館　十六日封切　滿鐵弘報係謹寫トーキー　鄭特使訪日ニユース　オール・トーキー　めをと大學　オール・トーキー　隣の八重ちやん

帝國館　◆十九日より　現代喜劇・小泉嘉輔主演　金　澤田清主演　落花劍光　第一篇　吹雪の卷　第二篇　狂花の卷　第三篇　劍光の卷　料金廿錢

寶館　羅門光三郎・原駒子主演　神風八幡隊　後篇　みどり推子・水原洋一主演　涙の天使　阿部九州男・原駒子主演　血戰大利根の曉　十九日より公開　廿錢

第二松竹館　●十八日より五日間●　二大トーキー併映　島津保次郎監督　隣の八重ちやん　逢初夢子・大日方傳　飯田蝶子・岡田嘉子　井上金太郎監督　めくらさ大學　坂東好太郎・飯塚敏子　小笠原章二郎・堀江清子

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行　午前十時出帆

扶桑丸　七月廿一日
はるびん丸　七月廿二日
亞米利加丸　七月廿三日
うらる丸　七月廿四日
香港丸　七月廿五日
たこま丸　七月廿六日
うすりい丸　七月廿八日
ばいかる丸　七月廿九日
しあとる丸廣島寄港　七月三十日

上海、福州基隆高雄行　福建丸　八月五日　後三時出帆　長沙丸　八月九日

天津行　★★日東丸　七月廿五日　白山丸　八月二日　★★第一東洋丸　八月十日

★印は客御斷り

橫濱行　★★白山丸　七月廿二日　★★日東丸　七月三十日　第一東洋丸　八月七日

紐育行（神戸、四日市、橫濱經由）　南海丸　月　日

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

奉天出張所（電四〇八九）　新京出張所（電二二一六）　大連案內所（電五五五四）　同沙河口代理店（電九五〇六）　營口、撫順、奉天、新京、哈爾濱、吉林、安東　御乘船切符發賣所大連伊勢町ツーリスト・ビユーロー

日清汽船大連出帆

國際運輸株式會社　大連市大山通　電話三一五一番　專屬荷扱所　吾妻橋荷扱所　電話四八〇二番　當社左記の場所にて荷物發送引受地各港と連絡引換證發行致します　奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・新京・吉林・哈爾濱其他

青島上海行　香港廣東行　唐山丸　七月三十日　盧山丸　八月三日　華山丸　八月八日　嵩山丸　八月十四日

大阪商船株式會社大連支店　代理店　電話四一三七番

國際運輸株式會社　專屬荷扱所（大連山縣通）　電話三一五一番

松浦汽船大連出帆

芝罘行　昌平丸　七月廿三日　後六時
芝罘、威海衛、仁川行　利通號　七月廿一日　後六時
廣島縣愛媛縣岡山縣　門司廣島尾道宇野今治行　照國丸　七月三十日　午後五時
命令定期大連瀨戸內海線

門司着　八月二日前六時
廣島着　八月三日後二時
高濱着　八月三日後三時
今治着　八月四日前六時
尾道着　八月四日前六時
宇野着　八月五日後四時

廣島より今治、高濱方面へ接續いたします

廣島愛媛岡山三縣人に限り二割引致します

滿鐵とは貨物連絡致します

大連市加賀町三〇　松浦汽船株式會社　電話六一一七・六一一八番

阿波共同汽船

芝罘、威海衛、青島行（第十六共同丸）　七月廿三日　午後七時
芝罘、威海衛、仁川行（第卅六共同丸）　七月廿五日
芝罘行（第十八共同丸）　七月廿二日　午後六時
鎭南浦、仁川行（長山丸）　七月廿四日
天津行（長山丸）　七月三十日
營口行（第廿六共同丸）　月　日

滿鐵とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電四六八九一・五〇〇一番

切符發賣所（大連市伊勢町）ジヤパンツーリスト・ビユーロー　電五五五四・四七一三番

川崎汽船大連出帆

船客及貨物　各地（重量噸數五、〇五〇　速力十二節半）　運賃　橫濱行上等三十圓並等十七圓

名古屋、武豐、橫濱行

吳淞丸　大連發　七月三十日　橫濱着　八月五日　大連着　八月十二日
浦鹽丸　大連發　八月七日　大連着　八月十三日

詳細は左記へ御照會被下度候

川崎汽船大連代理店　大連市山縣通一九八　山下汽船株式會社大連支店　電話代表六一一八四番

島谷汽船大連出帆

朝鮮、北陸、北海道、樺太行
明石丸　七月廿七日
朝海丸　八月六日
（大連發）北海道行　樺太行

大連汽船出帆

青島上海行　午前十一時　奉天丸　七月廿一日　天津丸　七月廿三日　大連丸　七月廿五日

天津行（塘沽止）　長平丸　七月廿四日　天津丸　七月廿七日　（時刻）

安東行（船客搭載）　濟通丸　七月廿四日後五時

龍口行　龍平丸　七月廿三日後七時
基隆高雄行（船客搭載）　山東丸　七月廿八日後四時
西丸　八月四日後四時
敦賀新潟伏木行（船客搭載）　河南丸　七月廿六日後五時
河北丸　八月五日後五時
清津・雄基行　遼河丸　七月廿八日後六時
阪神行　煙臺丸　七月　日
營口行（船客搭載）　山東丸　七月廿三日
壺盧島行（船客搭載）　日東丸　七月廿四日正午

大連汽船株式會社　電話代表番號七一三一番

專屬荷客取扱店（大連敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八

阪神航路取扱店（大連須磨町）　澤山兄弟商會

臺灣航路荷客取扱店（大連敷島町）　電話國五二六五・四六八一　丸二商會　電話五八八八・四二六四

乘船切符販賣所（大連伊勢町）　ジヤパンツーリストビユーロー　大連案内所電話五五五四番

北鮮新潟直航線

日滿新捷路　函館、小樽、大泊

雄基發　鮮海丸　各地出帆　每月九の日前九時

清津發　每月九の日後四時

國際運輸と貨物の連絡輸送取扱

新潟着每月一の日午前十一時

大連市山縣通り　嶋谷汽船株式會社大連出張所

代理店　大連市山縣通り一五三　大三商會　電話四七一一・三四二八

伊勢町案內所（電話五五五四・四七一三）　御乘船所切符發賣　ジヤパンツーリスト・ビユーロー

日本海丸　寄港地　八月十六日　樺太行　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、船川

日本郵船出帆

歐洲行（但馬丸八月七日漢堡行）（てらごあ丸八月六日李浦行）

大連市案內所電話五五五四番

近海郵船大連出帆

長崎鹿兒島行　千歲丸　七月二十日　午前十一時

宮口行　營口行（宮浦丸　七月廿六日　豐浦丸　七月廿八日）

橫濱行（勝浦丸　七月廿八日　淡路丸　八月十一日）

天津行（勝浦丸　七月廿三日　淡路丸　八月六日）

朝鮮、基隆、高雄行（岐阜丸　七月廿九日）

朝鮮郵船大連出帆

青島仁川行　會寧丸　八月廿一日
仁川、博多、長崎、鹿兒島、三角行
錦江丸　七月廿三日
淸津丸　七月卅一日

朝鮮鐵道各主要驛及本會社寄港地は貨物受證發行滿鐵との連絡貨物取扱致候

右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候

水路圖誌海圖販賣所

キユーナード汽船會社　船客業務代理店

朝鮮郵船株式會社大連代理店

近海郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話（三七三九番　七八四六番　六七一二番）

專屬客荷取扱所　大連市監部通吾妻橋　丸二商會　電話四二六四・五八八八

乘船切符發賣所　大連市伊勢町案內所　ジヤパンツーリストビユーロー　電五五五四・四七一三